小郡市
子ども・子育て支援に関する
アンケート結果報告書

令和元年９月

小 郡 市

目　　次

Ⅰ　調査の概要

1. 調査の目的 2
2. 調査の概要 2
3. 報告書の見方 3

Ⅱ　調査結果（就学前児童）

1. お子さんとご家族の状況について 6
2. 保護者の就労状況について 14
3. 平日の定期的（月単位）な教育・保育事業等の利用状況について 19
4. 土曜・休日の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について 33
5. 子育て支援事業の利用状況について 38
6. お子さんの病気の際の対応について 45
7. お子さんの「不定期」の預かりなどの利用について 50
8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について 58
9. 育児休業や短時間勤務制度などの職場の両立支援制度について 65
10. これからの子ども・子育て支援全般について 81

Ⅲ　調査結果（小学生児童）

1. お子さんとご家族の状況について 96
2. お子さんを育む環境などについて 101
3. 保護者の就労状況について 112
4. お子さんの病気の際の対応について 117
5. お子さんの「不定期」の預かりなどの利用について 122
6. 放課後の過ごし方について 129
7. これからの子ども・子育て支援全般について 141

Ⅰ　調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、令和元年度に行う「小郡市子ども・子育て支援事業計画（第2期）」の策定資料として、教育・保育・子育て支援のニーズや子育て支援サービスの利用状況、また、子育て世帯の生活実態、今後の要望・意見などを把握することを目的に実施しました。

2. 調査の概要

▶**調査地域**：小郡市全域

▶**調査対象**：小郡市在住の就学前児童の保護者、小郡市在住の小学生児童の保護者

▶**調査期間**：就学前児童調査　　平成 31 年3月5日～平成 31 年3月 18 日
　　小学生児童調査　　平成 31 年3月5日～平成 31 年3月 14 日

▶**調査方法**：就学前児童調査　幼稚園、保育所（園）及び郵送による配布、回収調査
　　小学生児童調査　小学校による配布、回収調査

	配布数（A）	有効回収票数（B）	回収率 （B）/（A）
就学前児童保護者	2,000	854	42.7%
小学生児童保護者	2,608	1,989	76.3%

3. 報告書の見方

●回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第２位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から１つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。

●複数回答（複数の選択肢から２つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%以上になります。

●図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

●図表中の「Ｎ」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

●本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

●その他回答などで、個人等が特定される可能性のある内容については、適宜修正をして掲載しています。

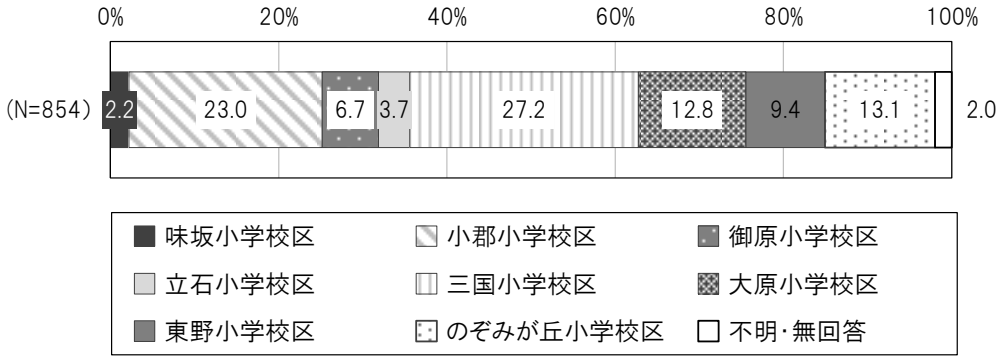
Ⅱ　調査結果（就学前児童）

1．お子さんとご家族の状況について

問1　どちらの地域にお住まいですか。次の中からお選びください。(1つに○)

お住まいの地域については、以下のとおりです。

〈単数回答〉

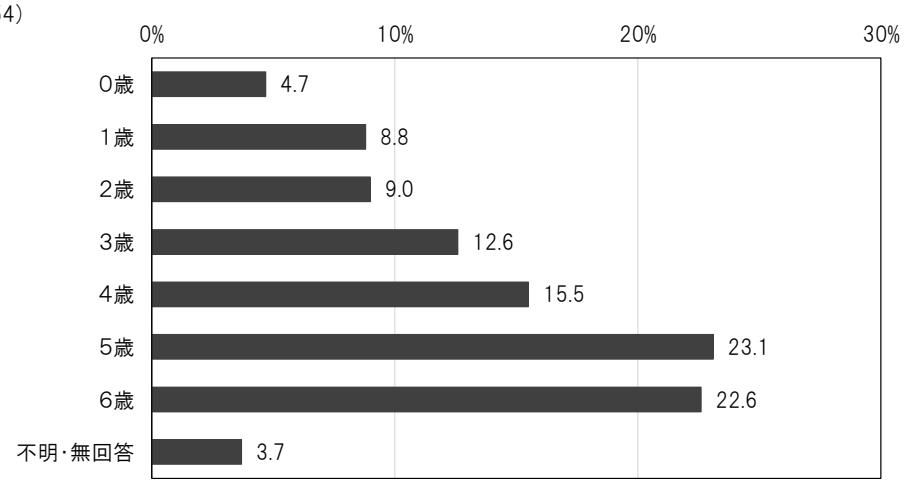


問2　調査対象のお子さんの生年月をご記入ください。(数字を記入)

お子さんの年齢については、以下のとおりです。

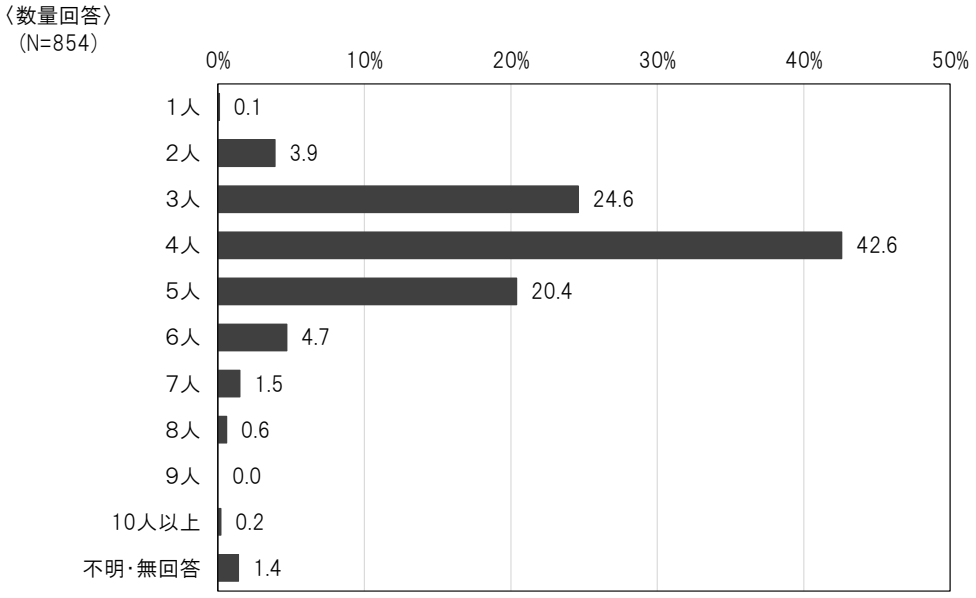
※生年月をもとに年齢を算出

〈数量回答〉
(N=854)



問3　ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、あなたを含めて何人ですか。

生計を共にしている人数をみると、「4人」が 42.6%と最も高く、次いで「3人」が 24.6%、「5人」が 20.4%となっています。



問4　あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。（数字を記入）

お子さんの人数については、以下のとおりです。

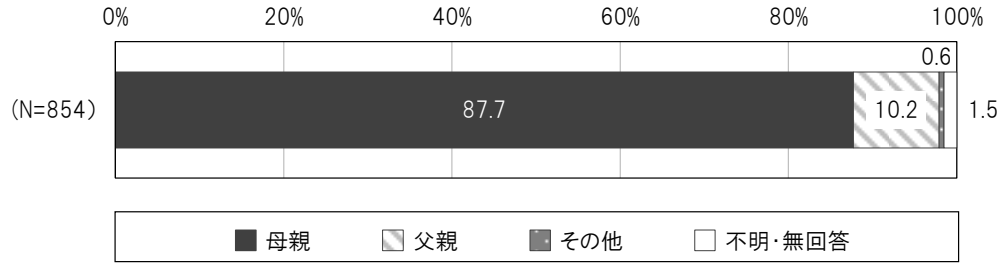
単位：%

	1人	2人	3人	4人	5人以上	不明・無回答
0～2歳	44.8	4.2	0.0	0.0	0.0	50.9
3～6歳	58.9	11.6	0.2	0.0	0.0	29.3
小学生	30.6	8.4	0.7	0.0	0.0	60.3
中学生	3.9	0.2	0.0	0.0	0.0	95.9
その他	2.0	1.9	0.4	0.2	0.1	95.4

問5　この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

回答者をみると、「母親」が 87.7%、「父親」が 10.2%となっています。

〈単数回答〉

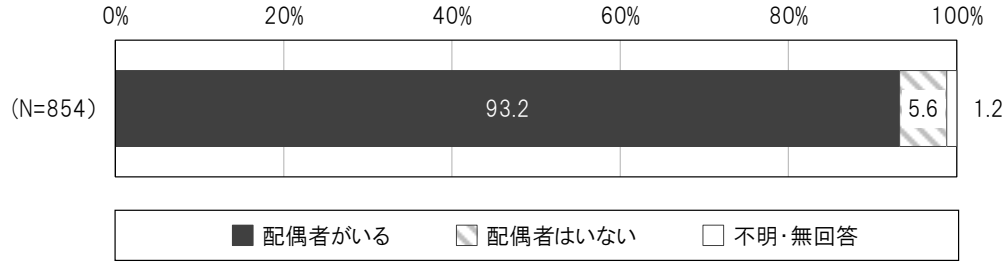


［その他回答］▶祖母（２）　▶祖父

問6　この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」が 93.2%、「配偶者はいない」が 5.6%となっています。

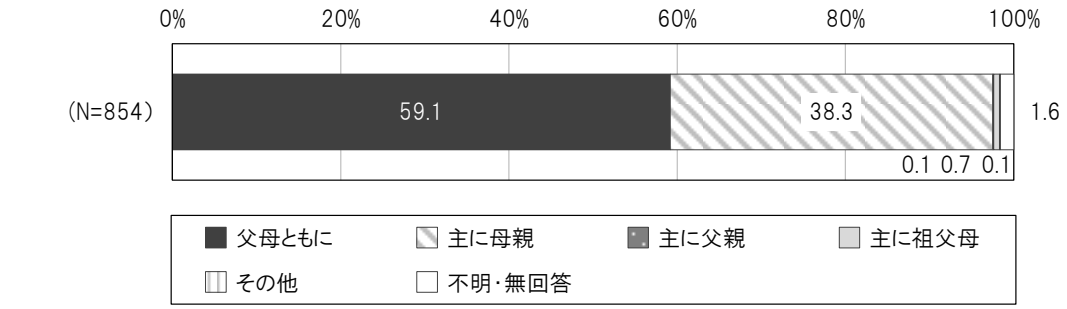
〈単数回答〉



問7　お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

子育て(教育を含む)を主に行っている方をみると、「父母ともに」が 59.1%と最も高く、次いで「主に母親」が 38.3%となっています。

〈単数回答〉

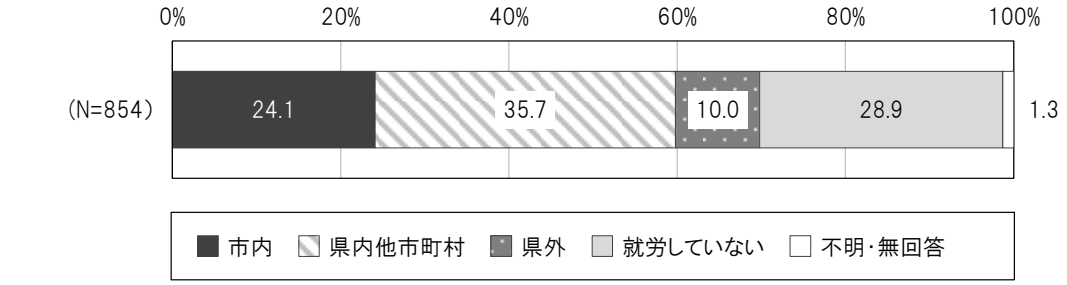


［その他回答］回答なし

問8　あなたの勤務先の所在地はどこですか。(1つに○)

勤務先の所在地をみると、「県内他市町村」が 35.7%と最も高く、次いで「就労していない」が 28.9%となっています。

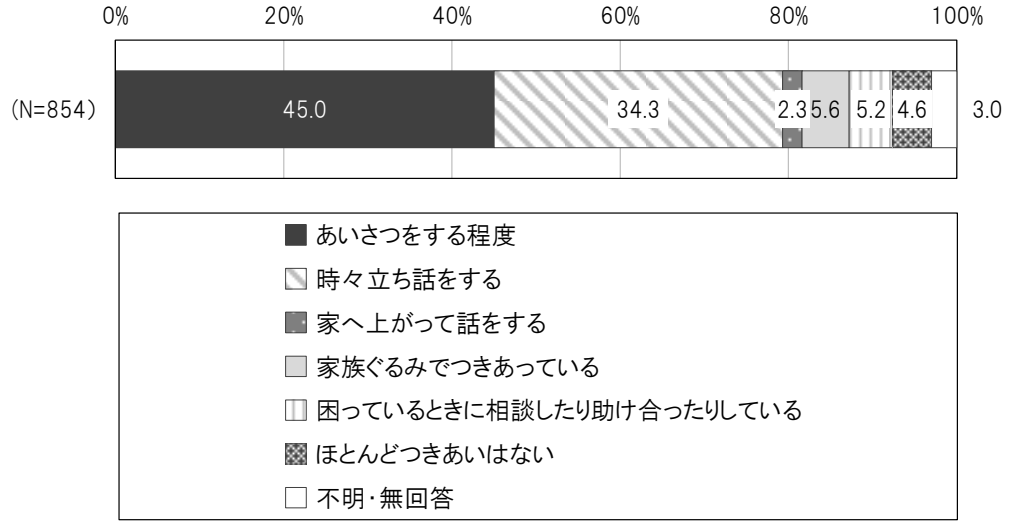
〈単数回答〉



問9　近所や地域の人とのおつきあいはどの程度ですか。(1つに○)

近所や地域の人とのつきあいの程度をみると、「あいさつをする程度」が 45.0%と最も高く、次いで「時々立ち話をする」が 34.3%となっています。

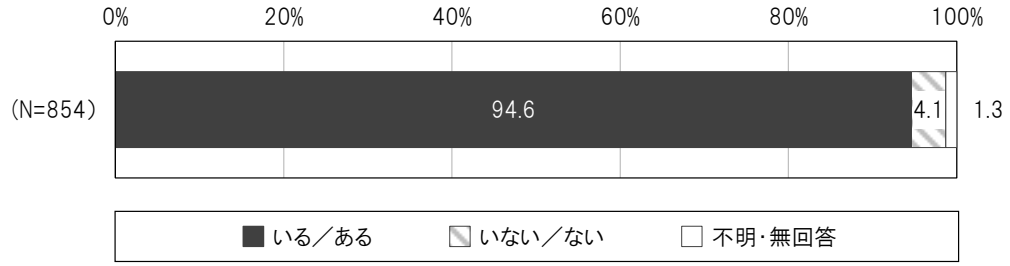
〈単数回答〉



問10　お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。(1つに○)

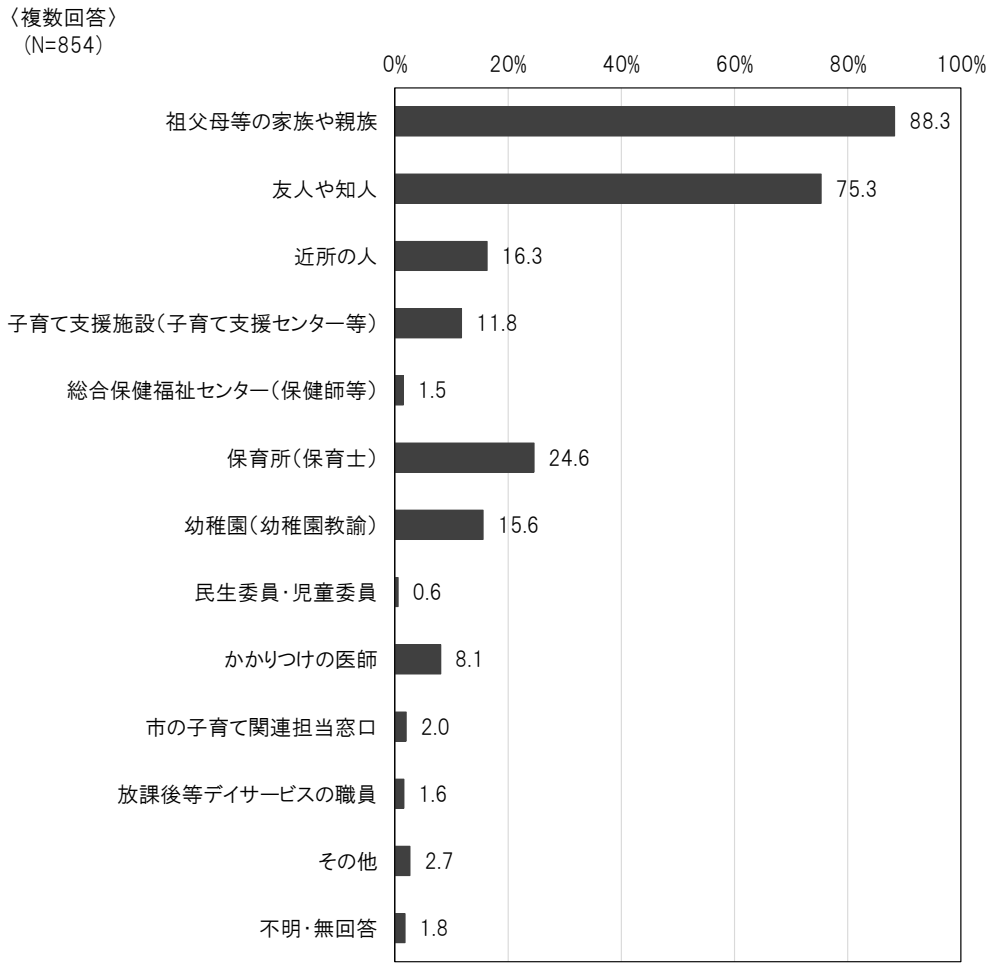
子育てについて相談できる人や場所をみると、「いる／ある」が 94.6%と最も高く、およそ9割を占めています。

〈単数回答〉



問10-1　お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。また、相談先がいない／ない場合は誰(どこ)に相談したいですか。(あてはまるすべてに○)

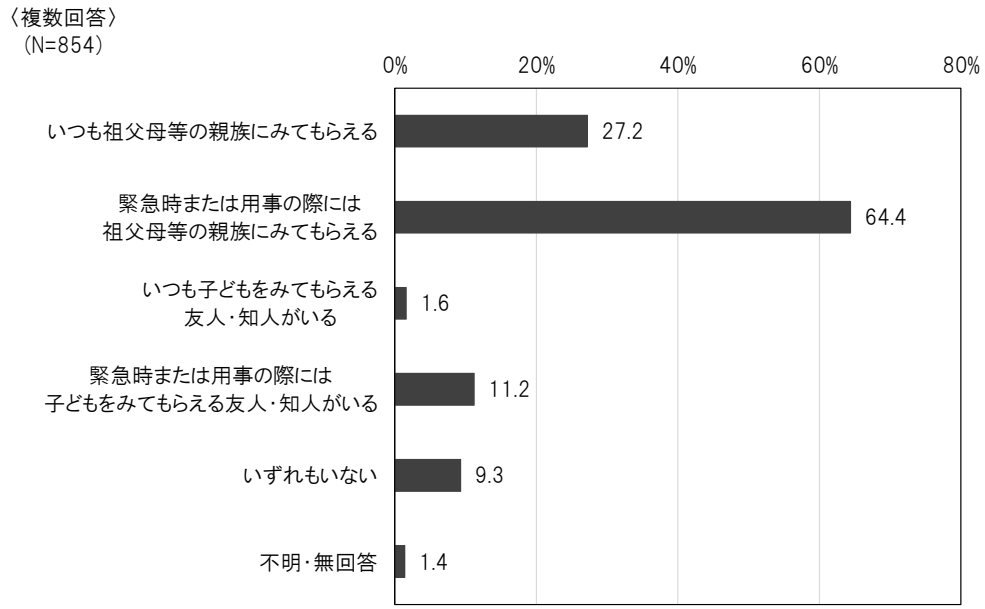
子育てについて相談できる人や場所をみると、「祖父母等の家族や親族」が 88.3%と最も高く、次いで「友人や知人」が 75.3%、「保育所(保育士)」が 24.6%となっています。



［その他回答］▶職場の人（5） ▶療育施設の職員（4） ▶社会福祉協議会（2） ▶シルバー人材センター ▶保育園のスタッフ ▶児童発達支援の先生方 ▶訪問看護のスタッフ ▶幼児教育施設のスタッフ

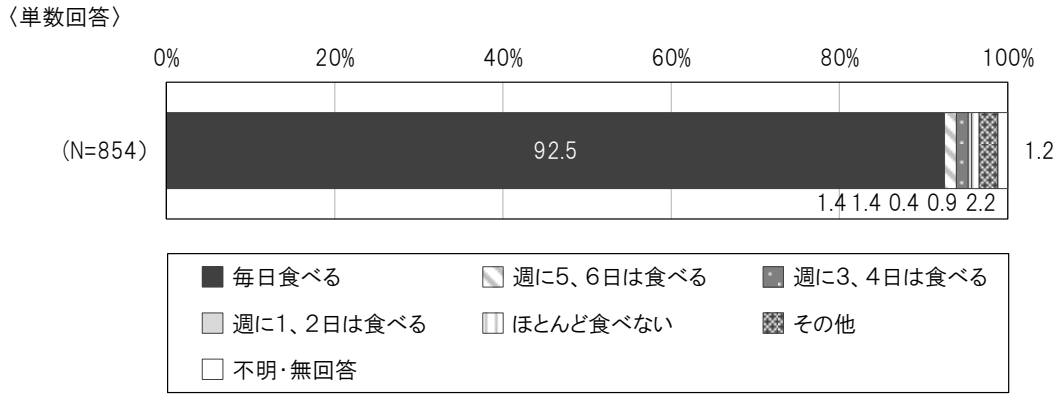
問11　日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるすべてに○)

子どもをみてもらえる親族・知人はいるかをみると、「緊急時または用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 64.4%と最も高く、次いで「いつも祖父母等の親族にみてもらえる」が 27.2%となっています。



問12　お子さんは、朝ごはんを毎日食べていますか。(1つに○)

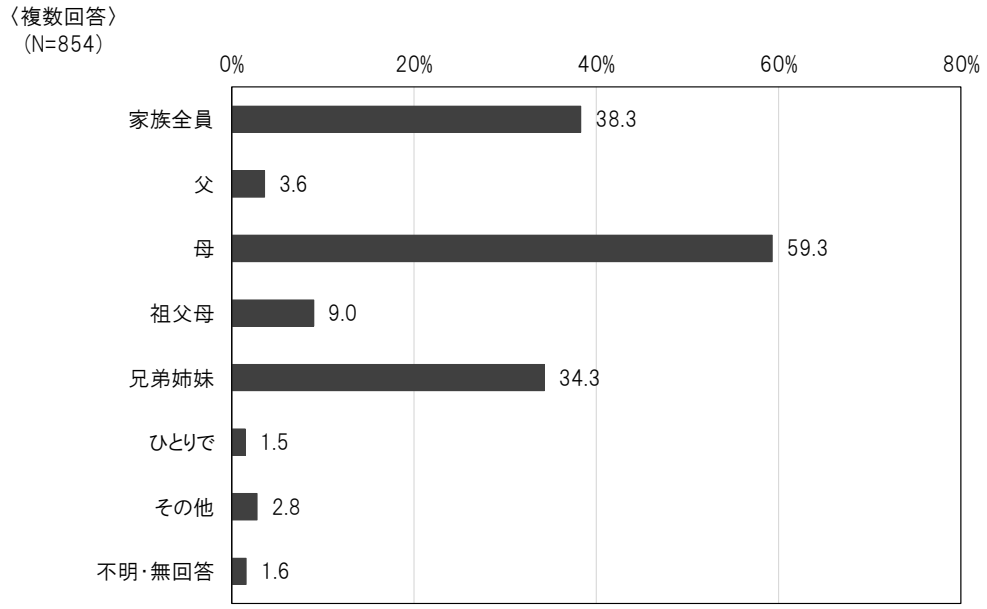
朝ごはんを毎日食べているかをみると、「毎日食べる」が 92.5%と最も高く、およそ9割を占めています。



［その他回答］ ▶授乳中（7） ▶離乳食を始めたばかり＋ミルク ▶胃ろうから注入

問13　お子さんは、夕ごはんを誰と食べることが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

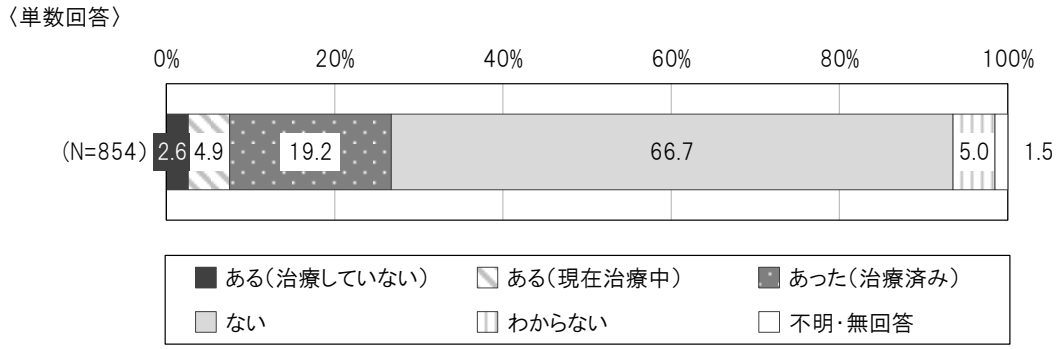
夕ごはんを誰と食べることが多いかをみると、「母」が 59.3%と最も高く、次いで「家族全員」が 38.3%、「兄弟姉妹」が 34.3%となっています。



［その他回答］ ▶授乳中（5） ▶父以外の家族（3） ▶曾祖母 ▶おば

問14　お子さんには、現在むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。（1つに○）

むし歯の有無をみると、「ない」が 66.7%と最も高く、次いで「あった（治療済み）」が 19.2%となっています。



２．保護者の就労状況について

問15　お子さんの保護者の就労状況(自営業、農業、家族従事者含む)について、「①現在の状況」と「②1年以内の希望(実現見込みがある)」のそれぞれ数字に○をつけてください。(それぞれ1つに○)

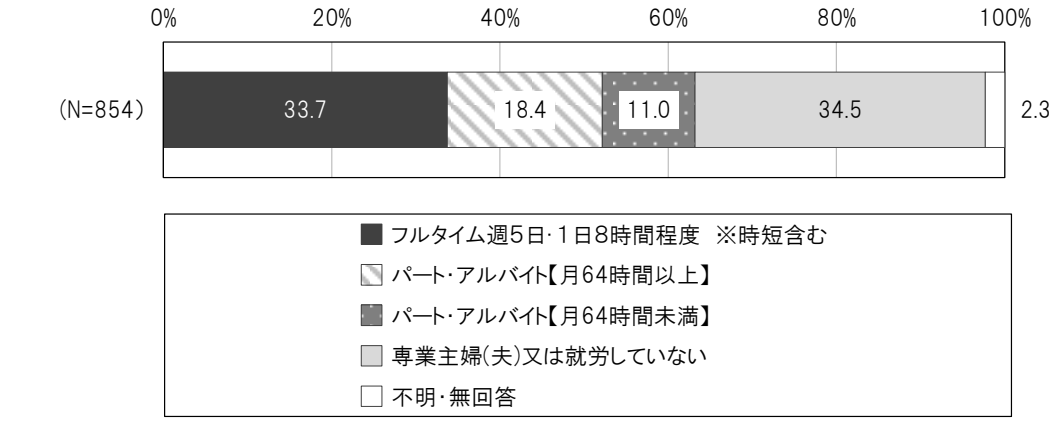
保護者の就労状況をみると、母親では「専業主婦(夫)又は就労していない」が 34.5%と最も高く、次いで「フルタイム週5日・1日8時間程度　※時短含む」が 33.7%となっています。

父親では「フルタイム週5日・1日8時間程度　※時短含む」が 91.7%と最も高く、およそ9割を占めています。

①　現在の状況

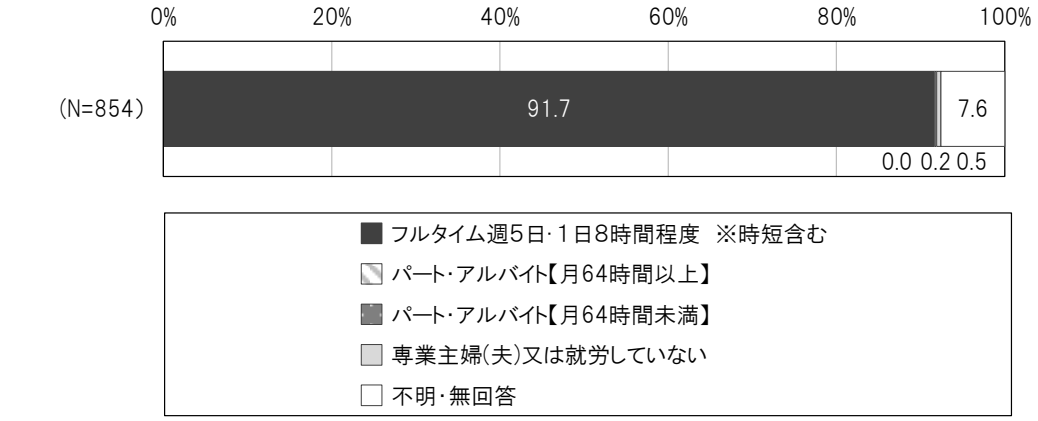
(1)母親

〈単数回答〉



(2)父親

〈単数回答〉



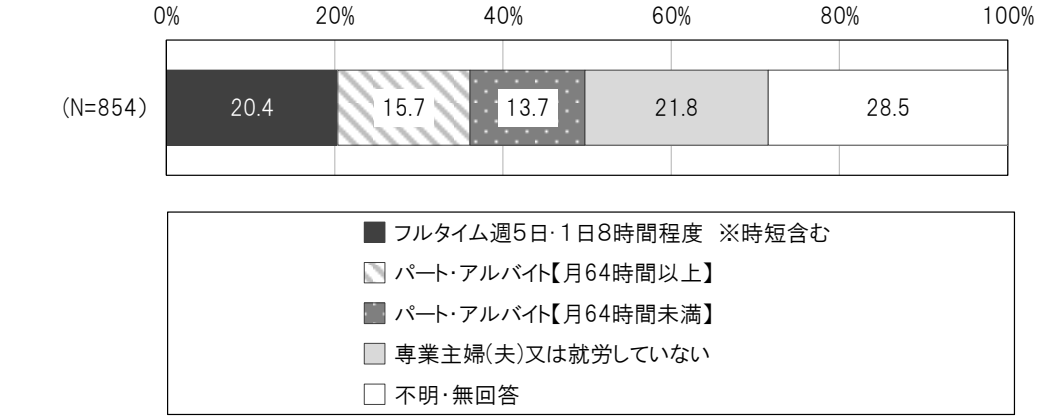
1年以内の希望をみると、母親では「専業主婦（夫）又は就労していない」が 21.8%と最も高く、次いで「フルタイム週5日・1日8時間程度　※時短含む」が 20.4%となっています。

父親では「フルタイム週5日・1日8時間程度　※時短含む」が 64.4%と最も高く、およそ6割を占めています。

②　1年以内の希望

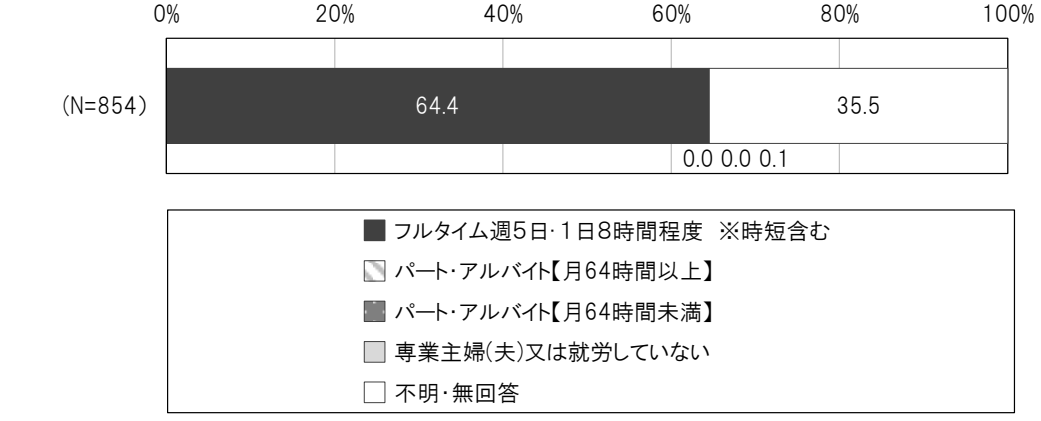
(1)母親

〈単数回答〉



(2)父親

〈単数回答〉



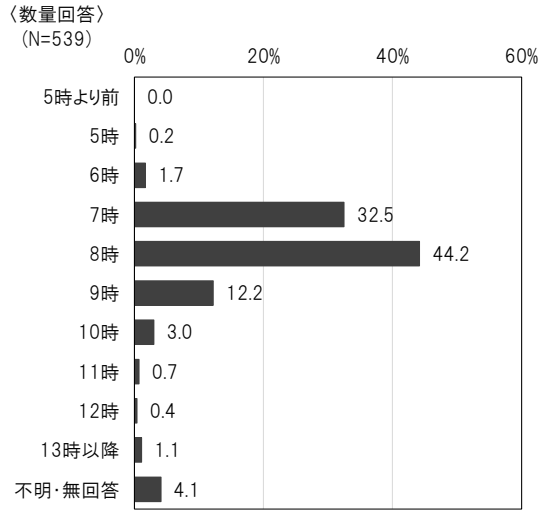
【問 15 の①で「1」～「3」を選択した方（現在就労していると答えた方）にうかがいます。】

問16　家を出る時間と帰宅時間を(　)内に数字でご記入ください。

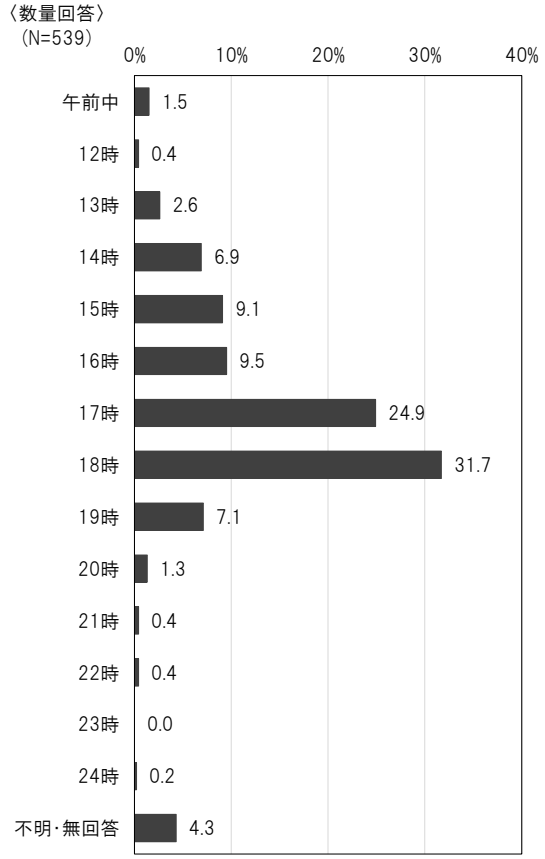
家を出る時間をみると、母親では「8時」、父親では「7時」が最も高くなっています。
帰宅時間をみると、母親では「18 時」、父親では「19 時」が最も高くなっています。

(1)母親

■家を出る時間

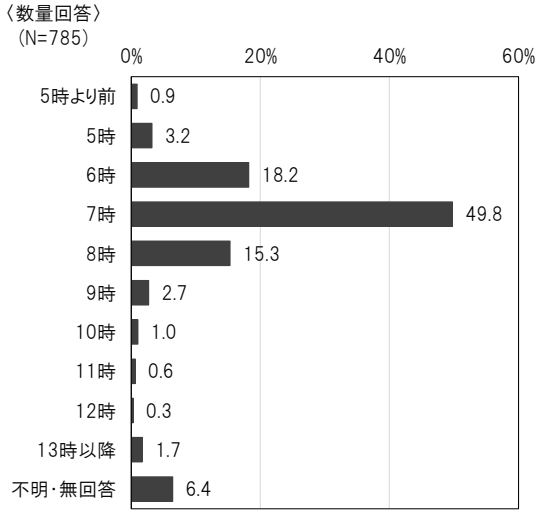


■帰宅時間

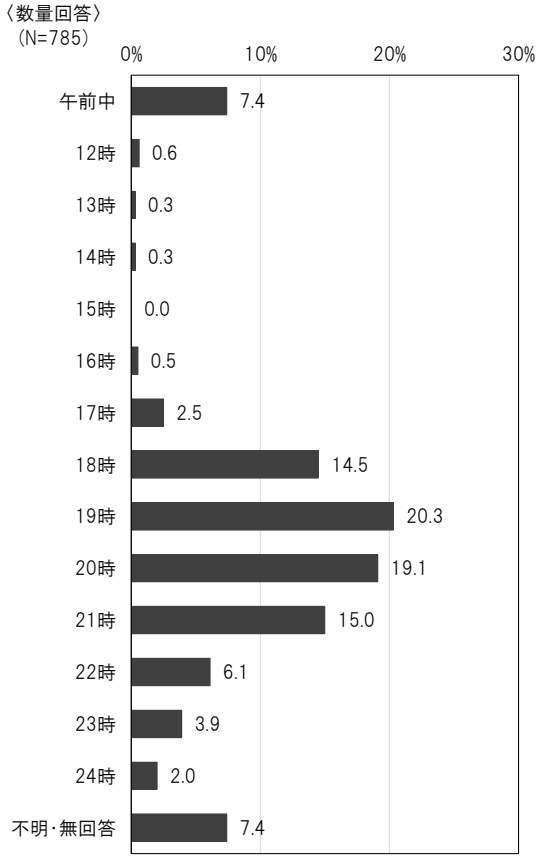


(2)父親

■家を出る時間



■帰宅時間



【問 15 の②で「４．専業主婦（夫）または就労していない」を選択した方にうかがいます。】

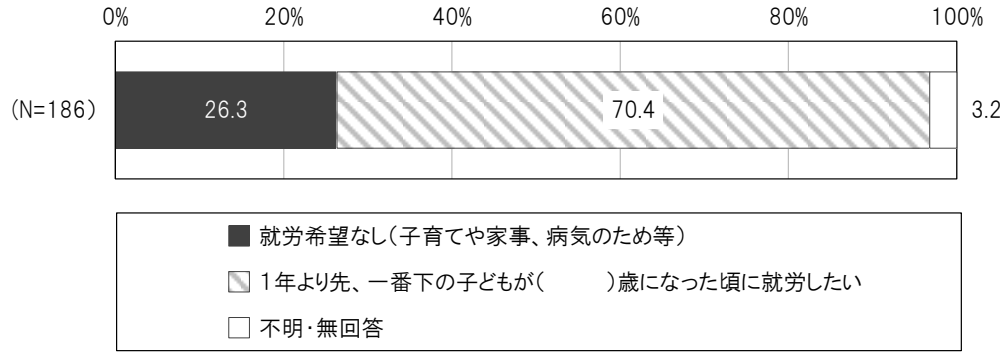
問17　1年よりも先、将来的な就労希望はありますか。（1つに○）

将来的な就労希望をみると、母親では「1年より先、一番下の子どもが（□）歳になった頃に就労したい」が 70.4%と最も高く、およそ7割を占めています。

就労を希望する場合の末子の年齢をみると、「5歳以上」が 39.7%と最も高く、次いで「3歳」が 29.8%となっています。

①　母親

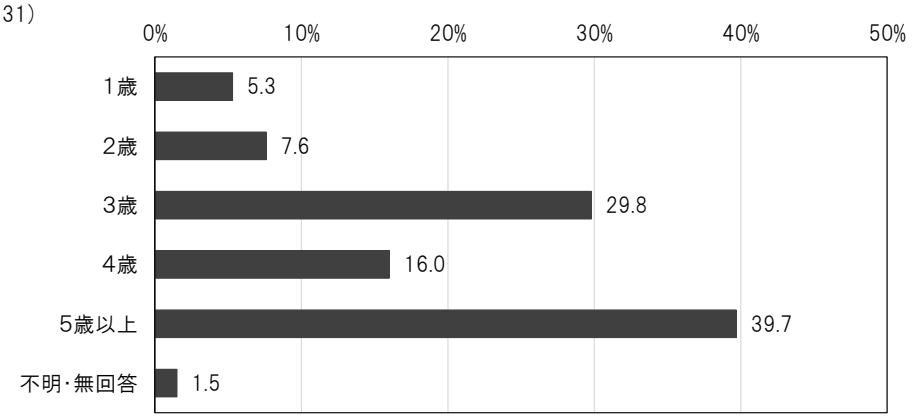
〈単数回答〉



【「１年より先、一番下の子どもが（□）歳になったころに就労したい」と回答した方】

■就労を希望する場合の一番下の子どもの年齢

〈数量回答〉
（N=131）



将来的な就労希望をみると、父親では「1年より先、一番下の子どもが(□)歳になった頃に就労したい」が1件となっています。

就労を希望する場合の末子の年齢をみると、「5歳以上」が1件となっています。

②父親

〈単数回答〉 (N=1)	件数	割合(%)
就労希望なし(子育てや家事、病気のため等)	0	0.0
1年より先、一番下の子どもが(　)歳になった頃に就労したい	1	100.0
不明・無回答	0	0.0

【「1年より先、一番下の子どもが(□)歳になったころに就労したい」と回答した方】

■就労を希望する際の一番下の子どもの年齢

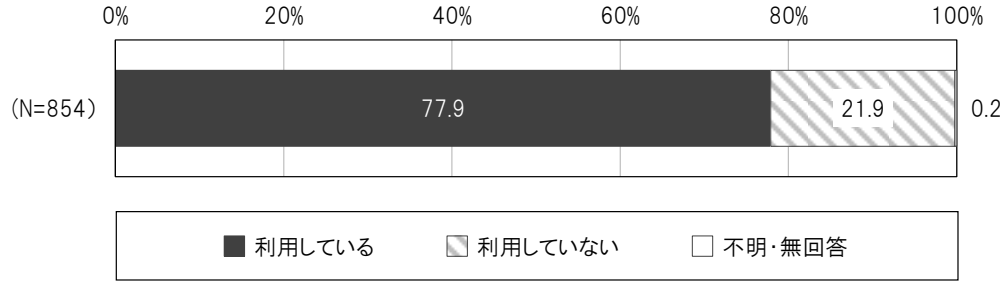
〈単数回答〉 (N=1)	件数	割合(%)
1歳	0	0.0
2歳	0	0.0
3歳	0	0.0
4歳	0	0.0
5歳以上	1	100.0
不明・無回答	0	0.0

３．平日の定期的（月単位）な教育・保育事業等の利用状況について

問18　お子さんは現在、幼稚園や保育所などを定期的に利用されていますか。（1つに○）

定期的な教育･保育事業等の利用状況をみると、「利用している」が 77.9%、「利用していない」が21.9%となっています。

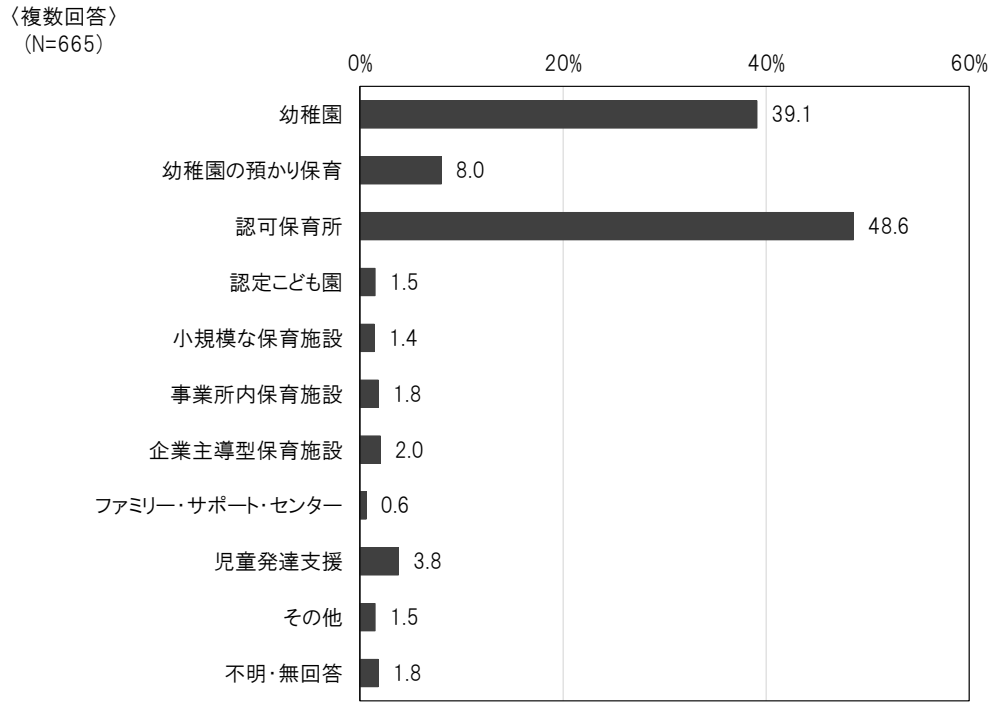
〈単数回答〉



【問 18 で「１．利用している」を選択した方にうかがいます。】

問18-1　年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。(あてはまるすべてに○)

定期的に利用している事業をみると、「認可保育所」が 48.6%と最も高く、次いで「幼稚園」が 39.1%となっています。



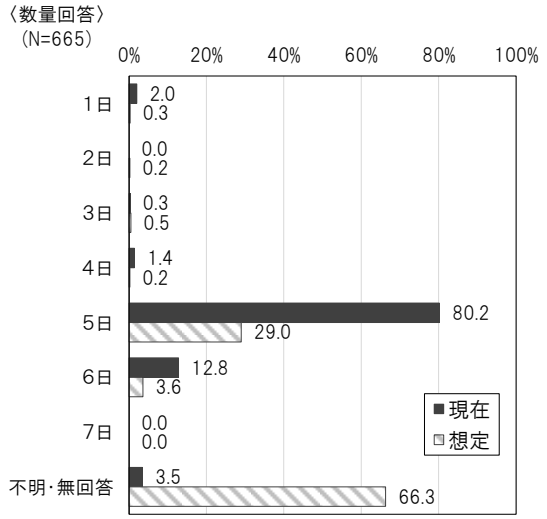
［その他回答］▶めだかクラブ（2）　▶認可外の保育所(おむすび保育園)に週一回小郡子育て支援センターのプチタイムに週１～２回　▶母親が勤めている所の託児所　▶子育て支援センター　▶認可外保育園（県外）　▶認可外保育園

問18-2　平日に定期的に利用している教育・保育施設等を、どのくらい利用していますか。また、就労などの希望がかなった場合に想定される利用時間はどのくらいですか。

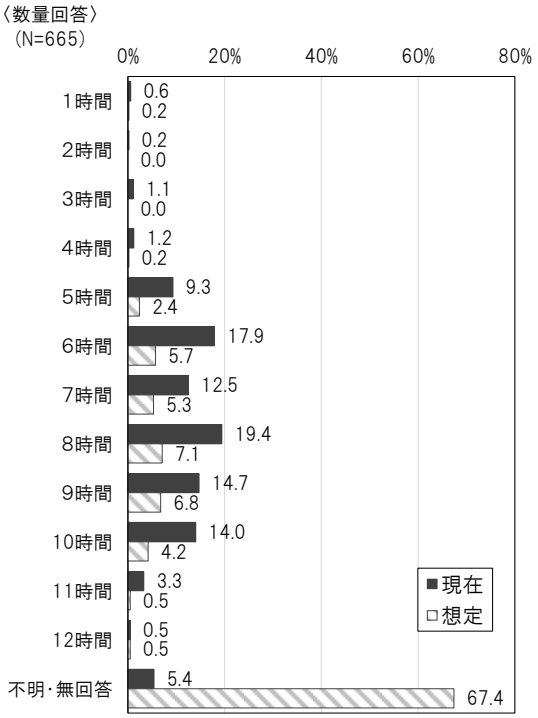
教育・保育施設等の利用日数と利用時間をみると、週の利用日数については現在、想定ともに「5日」が最も高くなっています。1日の利用時間については現在、想定ともに「8時間」が最も高くなっています。

利用日数・時間

■週の利用日数

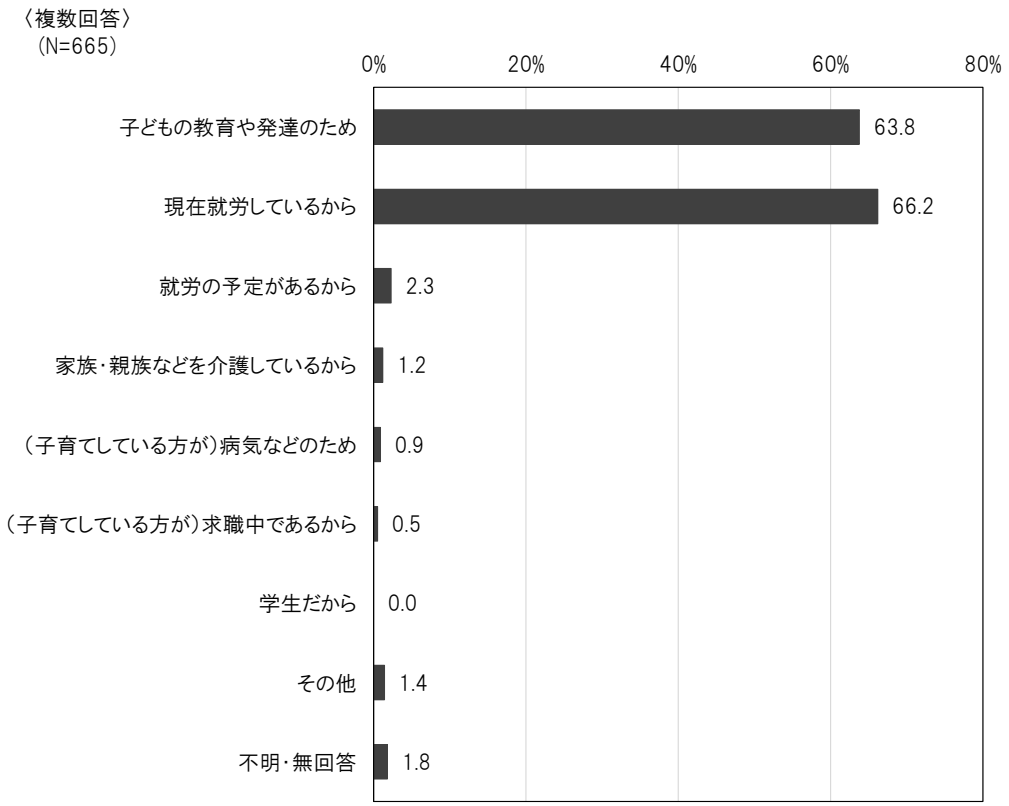


■1日の利用時間



問18-3　平日に定期的に教育・保育施設等を利用されている理由についてお聞きします。（あてはまるすべてに○）

平日に定期的に教育・保育施設等を利用している理由をみると、「現在就労しているから」が 66.2%と最も高く、次いで、「子どもの教育や発達のため」が 63.8%となっています。



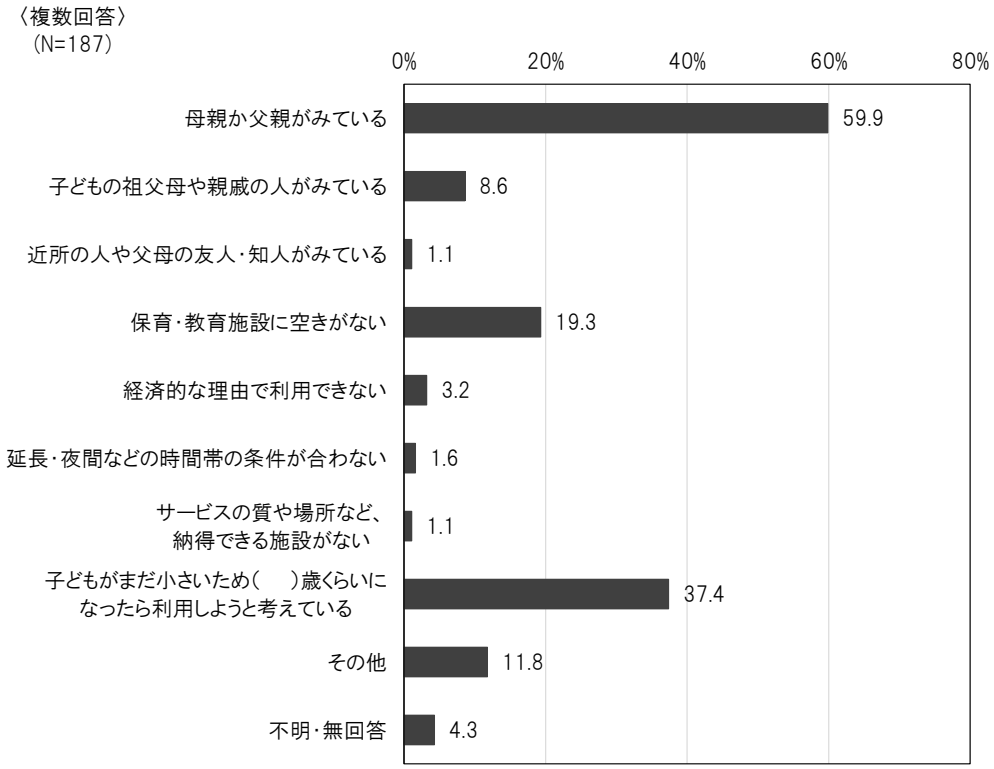
［その他回答］▶母親も去年までフルタイムで就労していた ▶通園に慣れるため。入園枠に入るため ▶一人での育児で母親自身がつらいため ▶母親に発達障がいがあるから ▶切迫だから(２人目) ▶親族の手伝い ▶虐待しそう ▶妊娠中

【問 18 で「２．利用していない」を選択した方にうかがいます。】

問18-4　利用していない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

教育･保育施設等を利用していない理由をみると、「母親か父親がみている」が 59.9%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため(□)歳ぐらいになったら利用しようと考えている)」が 37.4%となっています。

利用を希望する場合の子どもの年齢をみると、「3歳」が 42.9%と最も高く、次いで「1歳」が 21.4%となっています。

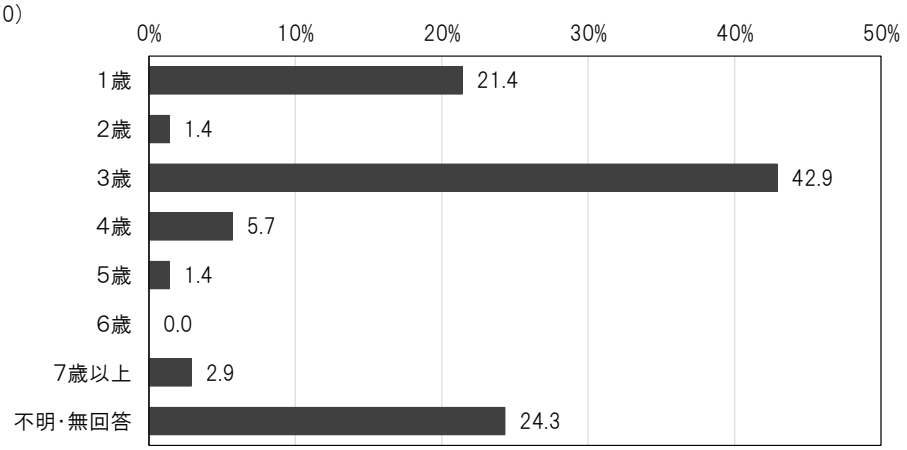


［その他回答］▶今年４月から入園予定（10） ▶保育園に入れたいが共働きでないと入れない雰囲気のため、仕方なく家でみている ▶昨年 11 月に小郡市に引越してきたので（二世帯住宅） ▶自分（母）が３歳まで子どもをみたかったから ▶医療的ケア児のため預けるところがない ▶１才の妹もいるため、一緒に家でみている ▶９月１日より保育園入園予定 ▶４月から療育を受けるため ▶３月９日に卒園 ▶４月から療育を受けるため ▶父親の希望で ▶育児休暇中

【「子どもがまだ小さいため（□）歳くらいになったら利用しようと考えている」と回答した方】

■利用を希望する場合の子どもの年齢

〈数量回答〉
(N=70)



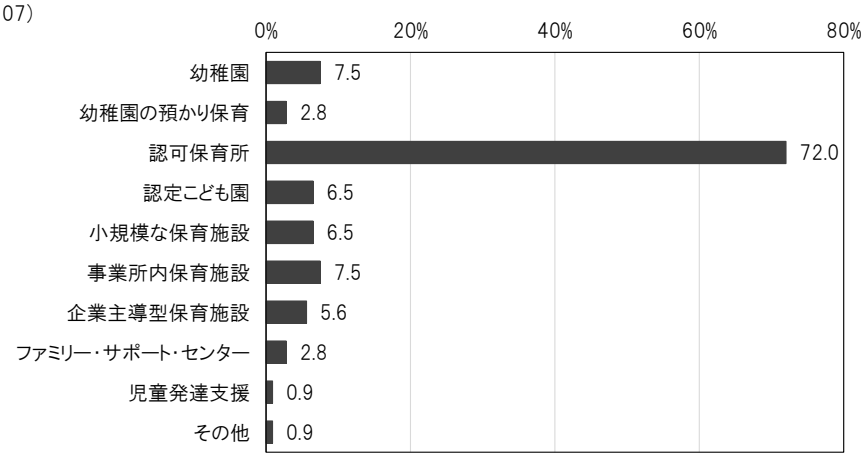
問19　現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育事業として、定期的に利用したいと思う事業は何ですか。お子さんが現在の年齢から5歳までに希望する事業を選び、該当欄にあてはまるすべての数字をご記入ください。また、現在国で検討を進めている「幼児教育・保育の無償化」が実施された場合の希望についてもご回答ください。

平日の教育・保育事業として定期的に利用したいと思う事業と、現在国で検討を進めている「幼児教育・保育の無償化」が実施された場合に希望する事業を比較すると、無償化がある場合もない場合も「認可保育所」が最も高くなっています。

無償化がない場合

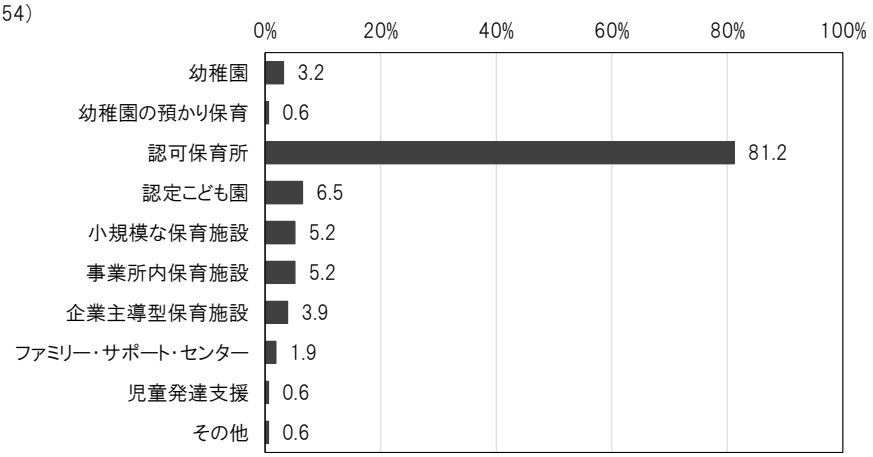
■0歳

〈複数回答〉
（N=107）



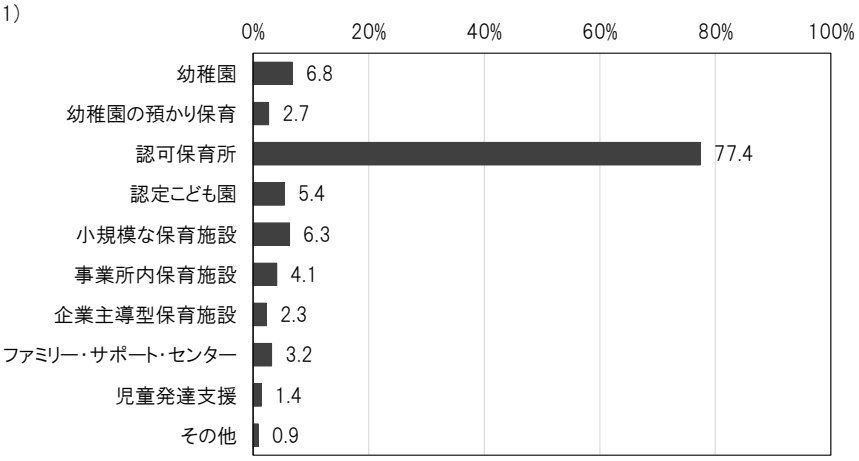
■1歳

〈複数回答〉
（N=154）



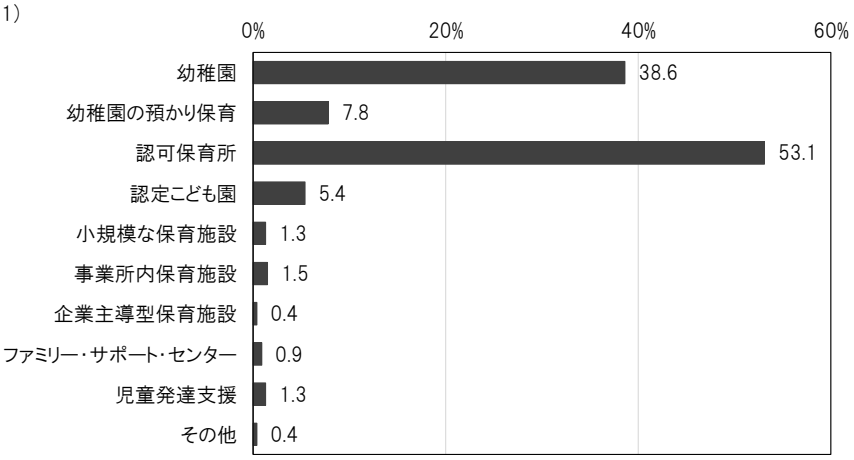
■2歳

〈複数回答〉
(N=221)



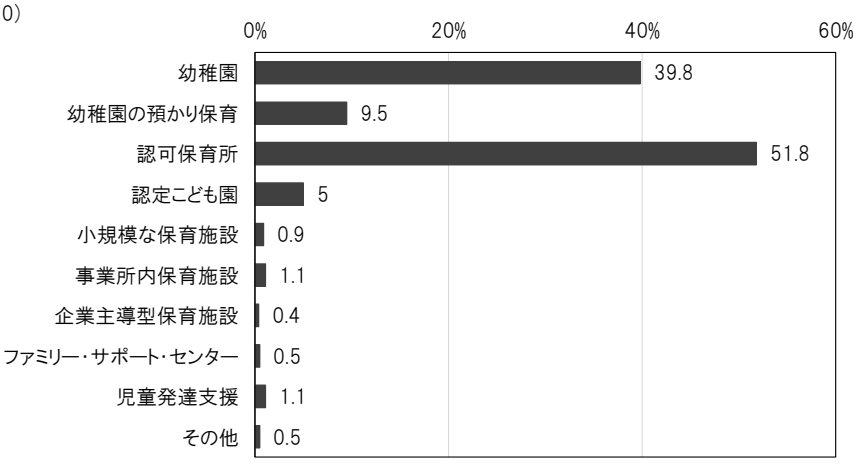
■3歳

〈複数回答〉
(N=461)



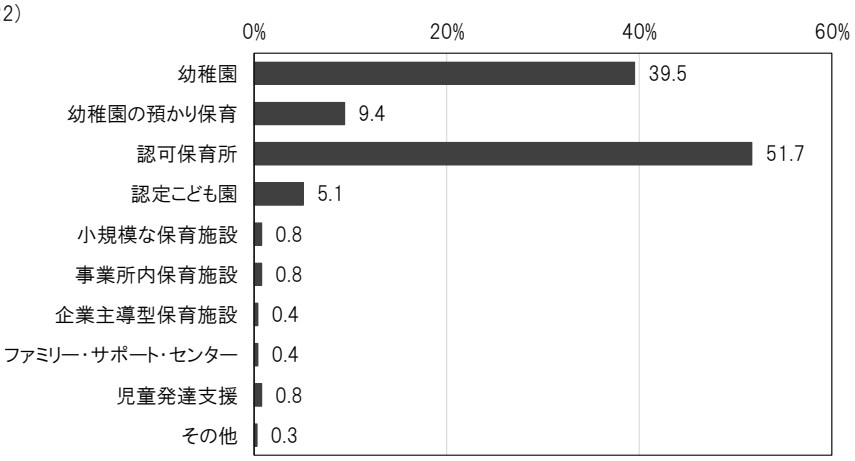
■4歳

〈複数回答〉
(N=560)



■5歳

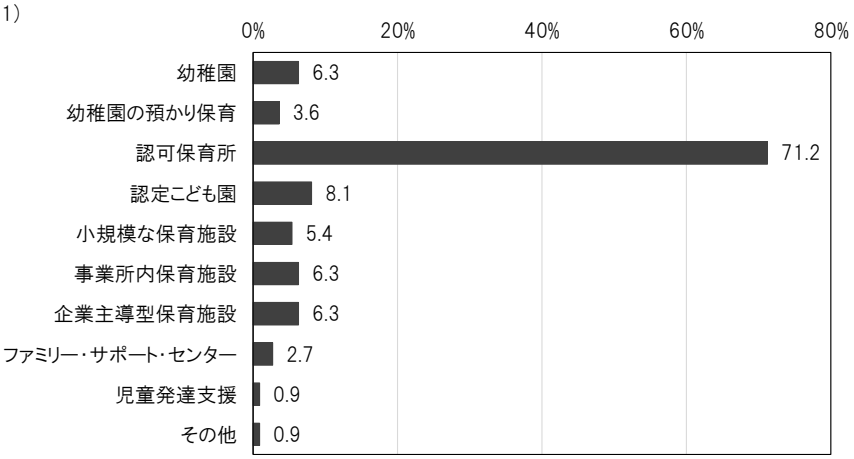
〈複数回答〉
（N=722）



無償化がある場合

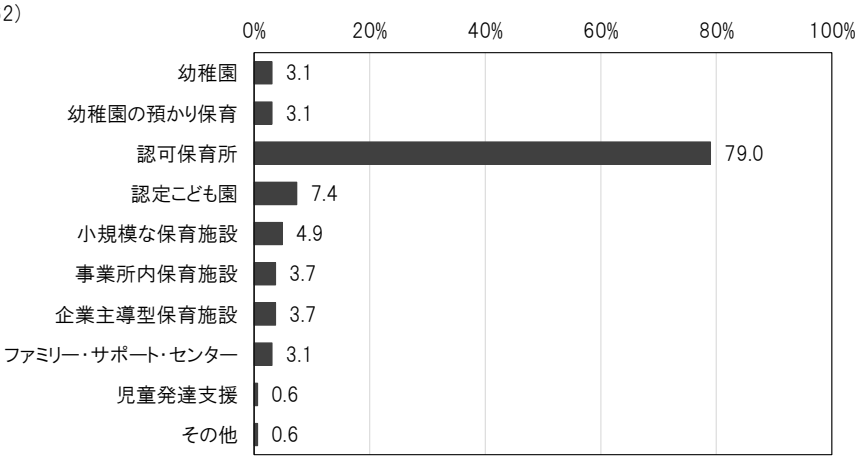
■0歳

〈複数回答〉
（N=111）



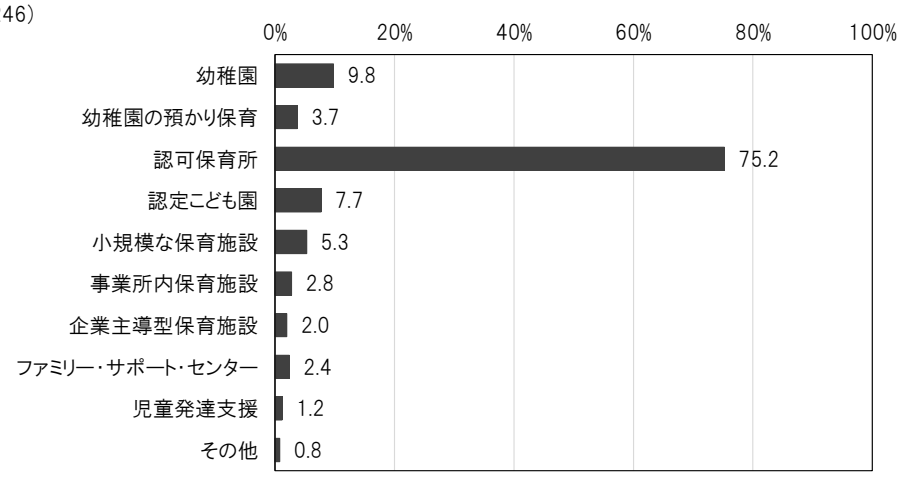
■1歳

〈複数回答〉
（N=162）



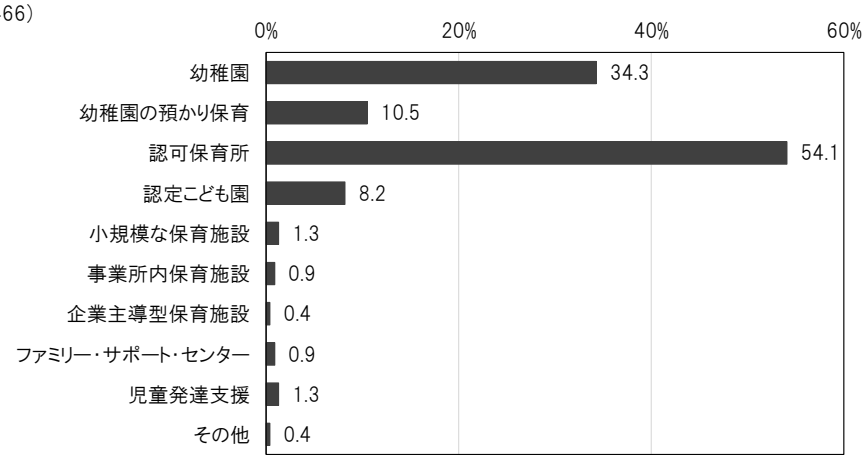
■2歳

〈複数回答〉
(N=246)



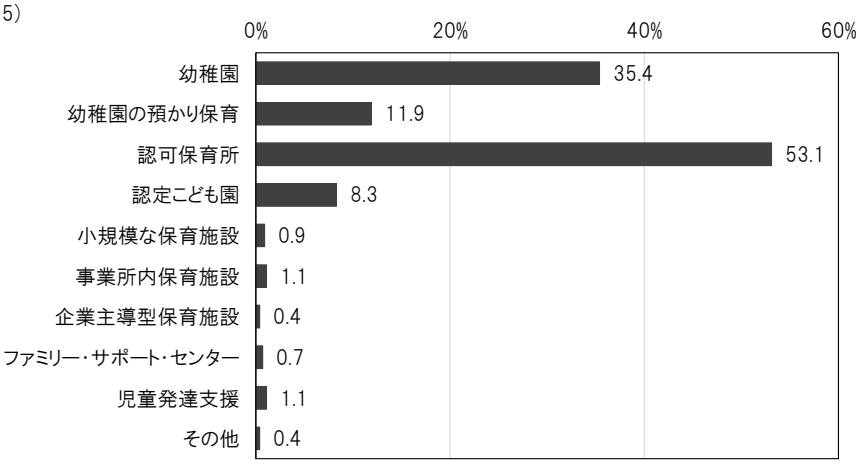
■3歳

〈複数回答〉
(N=466)



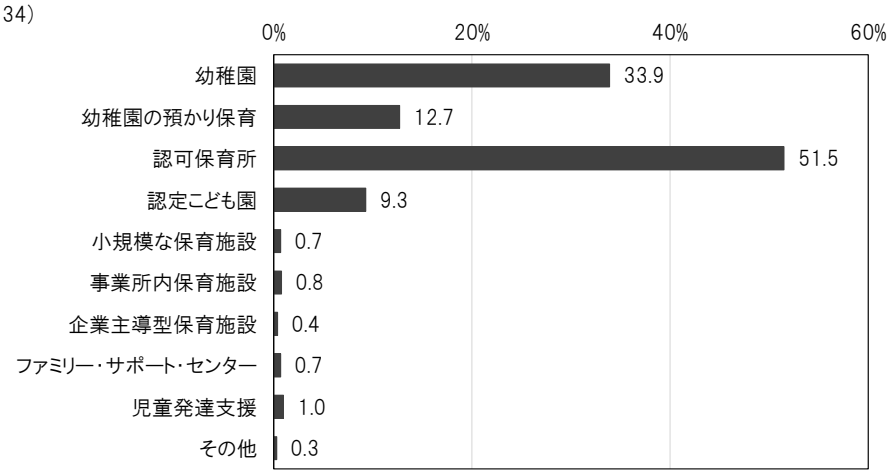
■4歳

〈複数回答〉
(N=565)



■5歳

〈複数回答〉
(N=734)

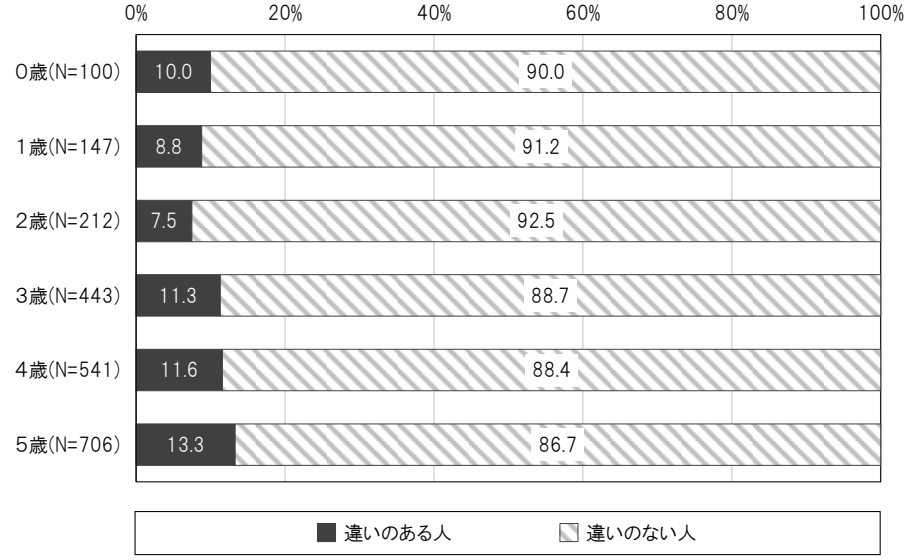


［その他回答］▶プチタイムや小郡支援センターのスタッフに関わりたい ▶子どもがなついて信頼もあるため困った事等時々相談したい

○平日の教育・保育事業として定期的に利用したいと思う事業と、現在国で検討を進めている「幼児教育・保育の無償化」が実施された場合に希望する事業に違いがある人の割合

平日の教育・保育事業として定期的に利用したいと思う事業と、現在国で検討を進めている「幼児教育・保育の無償化」が実施された場合に希望する事業を比較すると、違いのある人が5歳で 13.3%となっており、年齢が上がるにつれ割合が高くなる傾向がみられます。

〈単数回答〉



※不明・無回答は除く

○平日の教育・保育事業として定期的に利用したいと思う事業と、現在国で検討を進めている「幼児教育・保育の無償化」が実施された場合に希望する事業に差がある人の利用したい事業

平日の教育･保育事業として定期的に利用したいと思う事業と、現在国で検討を進めている「幼児教育･保育の無償化」が実施された場合に希望する事業を比較して、違いのある人が、無償化後にどのような事業を利用したいかを表にしてみると、「幼稚園」から「幼稚園の預かり保育」に移行したい人が最も多く、次いで「認定こども園」、「認可保育所」に移行したい人が多くなっています。

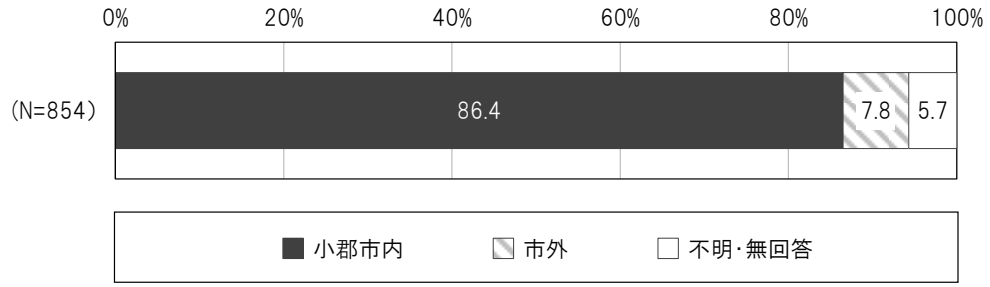
〈複数回答〉 単位:件		「幼児教育･保育の無償化」が実施された場合の希望											
		合計	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	事業所内保育施設	企業主導型保育施設	ファミリー・サポート・センター	児童発達支援	その他	不明・無回答
(0歳)定期的に利用したいと思う事業	小計(無償化前後で希望が異なる人)	10	2	2	3	3	－	1	1	－	－	－	－
	幼稚園	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
	幼稚園の預かり保育	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	認可保育所	6	2	2	1	3	－	－	－	－	－	－	－
	認定こども園	1	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－
	小規模な保育施設	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	事業所内保育施設	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	企業主導型保育施設	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	ファミリー･サポート･センター	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	児童発達支援	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(1歳)定期的に利用したいと思う事業	小計(無償化前後で希望が異なる人)	13	2	2	5	4	－	－	1	1	－	－	－
	幼稚園	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	幼稚園の預かり保育	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	認可保育所	7	2	2	2	3	－	－	－	－	－	－	－
	認定こども園	2	－	－	－	－	－	－	1	1	－	－	－
	小規模な保育施設	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	事業所内保育施設	2	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－
	企業主導型保育施設	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	ファミリー･サポート･センター	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	児童発達支援	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
(2歳)定期的に利用したいと思う事業	小計(無償化前後で希望が異なる人)	16	3	2	6	5	－	1	－	1	－	－	－
	幼稚園	2	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－
	幼稚園の預かり保育	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－
	認可保育所	7	3	2	2	2	－	－	－	－	－	－	－
	認定こども園	1	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
	小規模な保育施設	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	事業所内保育施設	3	－	－	2	1	－	－	－	－	－	－	－
	企業主導型保育施設	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－
	ファミリー･サポート･センター	1	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
	児童発達支援	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

〈複数回答〉 単位:件		「幼児教育・保育の無償化」が実施された場合の希望											
		合計	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	事業所内保育施設	企業主導型保育施設	ファミリー・サポート・センター	児童発達支援	その他	不明・無回答
(3歳)定期的に利用したいと思う事業	小計(無償化前後で希望が異なる人)	50	9	16	17	15	−	−	−	1	−	−	−
	幼稚園	31	2	12	11	9	−	−	−	1	−	−	−
	幼稚園の預かり保育	2	−	1	2	3	−	−	−	1	−	−	−
	認可保育所	13	7	4	2	4	−	−	−	−	−	−	−
	認定こども園	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−
	小規模な保育施設	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	事業所内保育施設	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−
	企業主導型保育施設	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	ファミリー・サポート・センター	1	1	1	−	1	−	−	−	−	−	−	−
	児童発達支援	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
(4歳)定期的に利用したいと思う事業	小計(無償化前後で希望が異なる人)	63	13	22	20	19	−	1	−	1	−	−	−
	幼稚園	41	5	18	12	13	−	−	−	1	−	−	−
	幼稚園の預かり保育	10	1	2	5	3	−	1	−	1	−	−	−
	認可保育所	14	8	4	3	4	−	−	−	−	−	−	−
	認定こども園	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−
	小規模な保育施設	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	事業所内保育施設	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−
	企業主導型保育施設	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	ファミリー・サポート・センター	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	児童発達支援	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
(5歳)定期的に利用したいと思う事業	小計(無償化前後で希望が異なる人)	94	17	33	26	32	−	1	−	2	−	−	−
	幼稚園	59	7	25	17	20	−	−	−	1	−	−	−
	幼稚園の預かり保育	13	2	2	7	3	−	1	−	1	−	−	−
	認可保育所	24	8	8	3	10	−	−	−	1	−	−	−
	認定こども園	2	1	1	1	1	−	−	−	−	−	−	−
	小規模な保育施設	1	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	事業所内保育施設	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−
	企業主導型保育施設	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	ファミリー・サポート・センター	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	児童発達支援	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

問19-1　前の問いで、無償化がある場合で選んだ主な教育・保育施設等を利用したい場所はどこですか。(1つに○)

無償化がある場合、教育・保育事施設等を利用したい場所をみると、「小郡市内」が 86.4%とおよそ9割を占めています。

〈単数回答〉



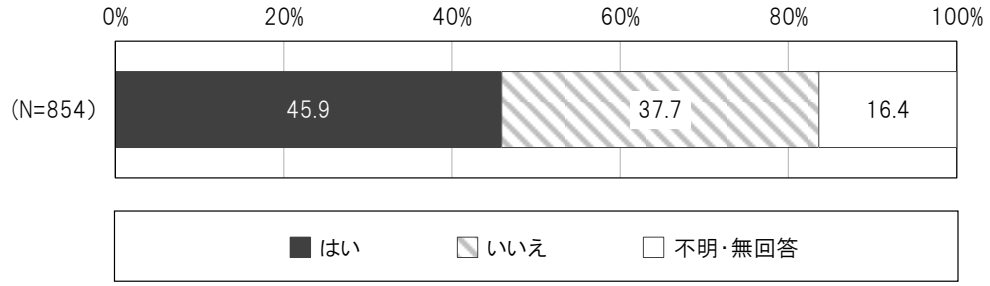
［市外］▶筑紫野市（32）　▶久留米市（9）　▶鳥栖市（9）　▶福岡市（2）　▶筑前町（2）　▶吉野ヶ里町　▶大刀洗町　▶朝倉市　▶基山町　▶熊本市

【問19で「1」「2」のどちらかと「1」「2」以外のいずれかも選んだ方にうかがいます。】

問19-2　特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む。)の利用を強く希望しますか。(1つに○)

幼稚園や幼稚園の預かり保育の利用意向をみると、「はい」が 45.9%、「いいえ」が 37.7%となっています。

〈単数回答〉



４．土曜・休日の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問20　お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、定期的な幼稚園、保育所、その他の保育施設等の利用希望はありますか。(一時利用を除きます。)

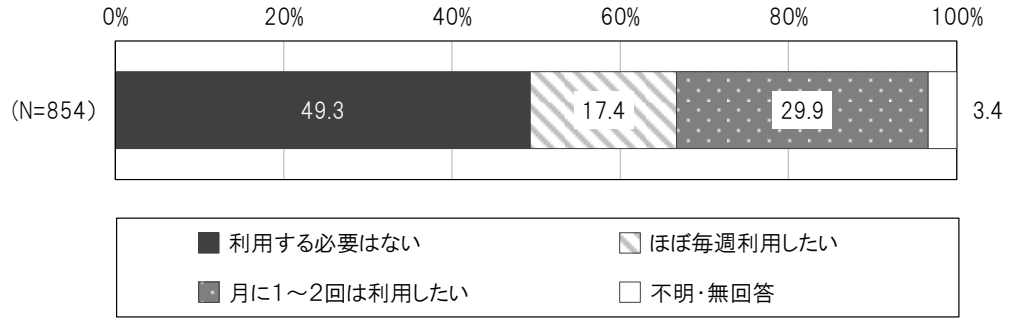
土曜日の定期的な教育・保育事業の利用意向については、「利用する必要はない」が 49.3%、「月に1～2回は利用したい」が 29.9%、「ほぼ毎週利用したい」が 17.4%となっています。

利用希望時間については、開始は「8時」、終了は「17 時」が最も高くなっています。

(1) 土曜日

■利用意向

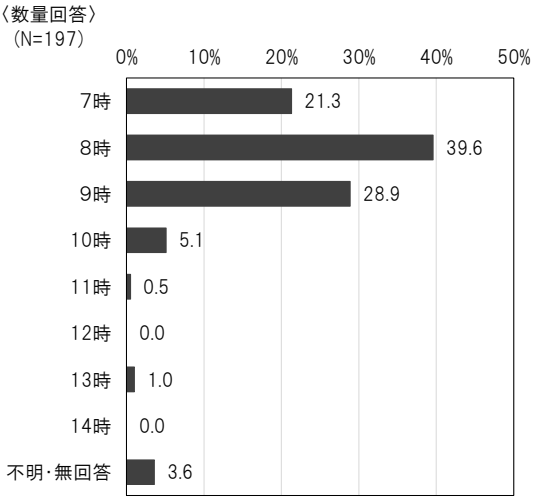
〈単数回答〉



■利用希望時間

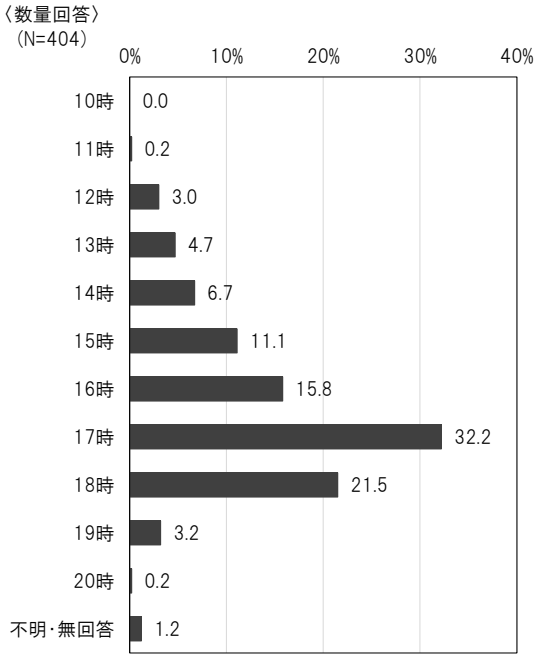
開始時間帯

〈数量回答〉
(N=197)



終了時間帯

〈数量回答〉
(N=404)



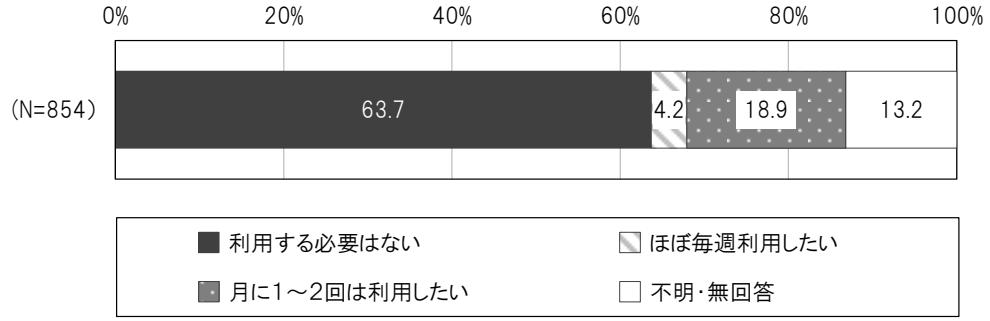
日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業の利用意向については、「利用する必要はない」が 63.7%、「月に1～2回は利用したい」が 18.9%、「ほぼ毎週利用したい」が 4.2%となっています。

利用希望時間については、開始は「8時」、終了は「17 時」が最も高くなっています。

(2) 日曜日・祝日

■利用意向

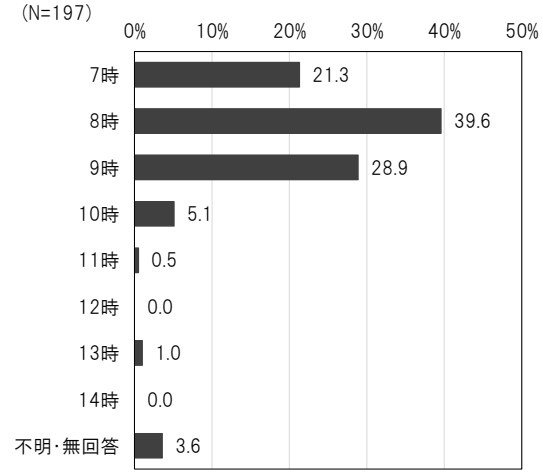
〈単数回答〉



■利用希望時間

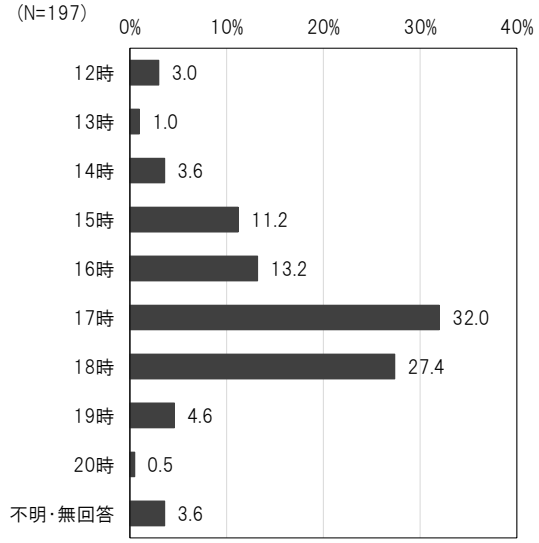
開始時間帯

〈数量回答〉
(N=197)



終了時間帯

〈数量回答〉
(N=197)

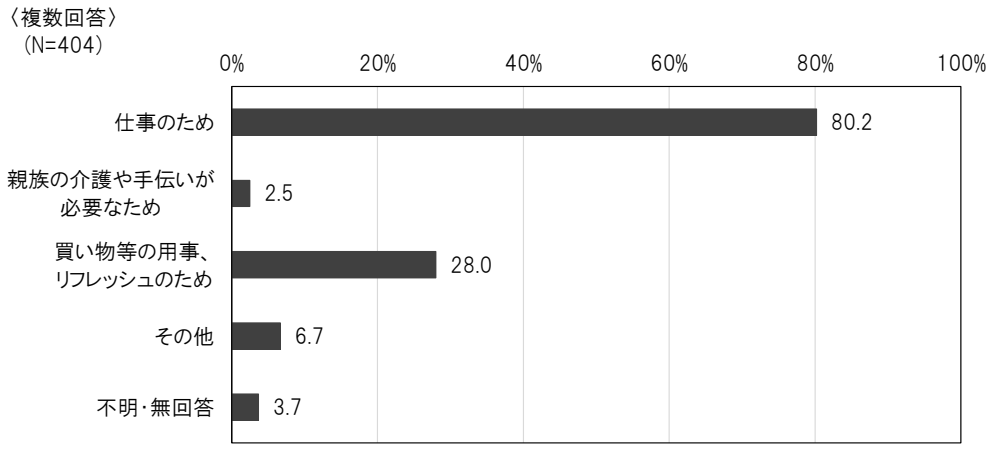


【前問で「ほぼ毎週利用したい」または「月に１～２回は利用したい」と答えた方にうかがいます。】

問21　利用したい理由はなんですか。あてはまるすべての数字をご記入ください。

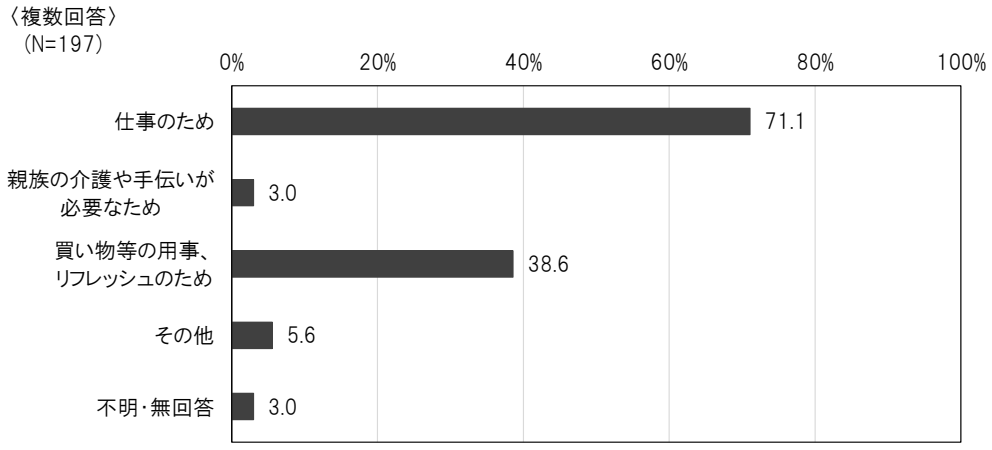
土曜日及び日曜日・祝日の定期的な教育・保育事業を利用したい理由をみると、土曜日、日曜日・祝日ともに「仕事のため」が最も高く、次いで「買い物等の用事、リフレッシュのため」となっています。

(1)土曜日



［その他回答］▶習い事のため（2）　▶通院のため（2）　▶一人で子ども二人をみているため　▶児童発達支援に発達教育のため　▶子どもを連れて行けない行事等　他

(2)日曜日・祝日



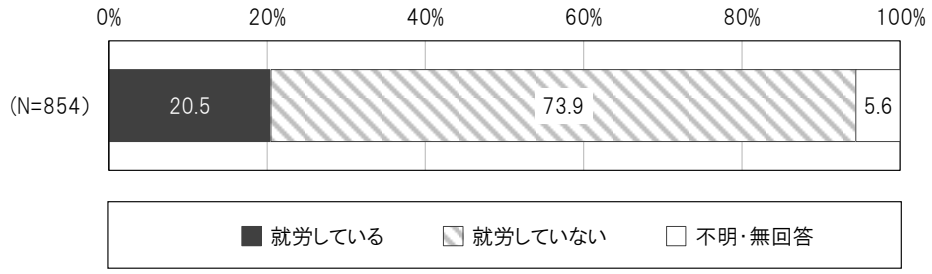
［その他回答］▶習い事のため（2）　▶幼稚園と児童発達支援の併用のため　▶児童発達支援に発達教育のため　▶子どもを連れて行けない行事等　▶職探しの幅が広がる　▶通院のため　他

問22　日曜日・祝日の就労状況についてお答えください。(1つに○)

日曜日・祝日の就労状況をみると、母親では「就労していない」が 73.9%とおよそ7割を占めています。父親では、「就労している」が 46.3%となっています。

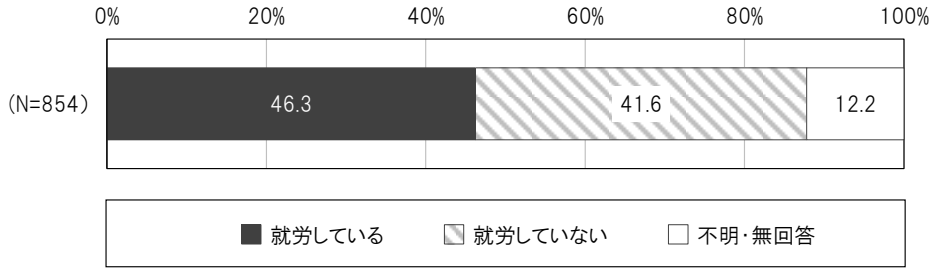
①　母親

〈単数回答〉



②　父親

〈単数回答〉



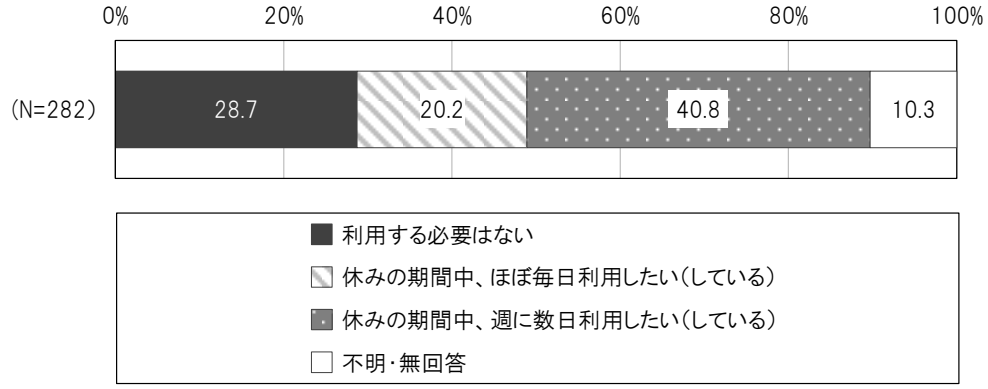
【「幼稚園」や「認定こども園」を利用されている方にうかがいます。】

問23　幼稚園や認定こども園が夏休み・冬休みなど長期休園中の教育・保育事業の利用を希望しますか。(あてはまる1つに○をつけ、(　)内に数字でご記入ください。)

長期休暇中の教育・保育事業の利用意向をみると、「休みの期間中、週に数日利用したい(している)」が 40.8%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が 28.7%となっています。

利用希望時間については、開始は「9時」、終了は「15 時」が最も高くなっています。

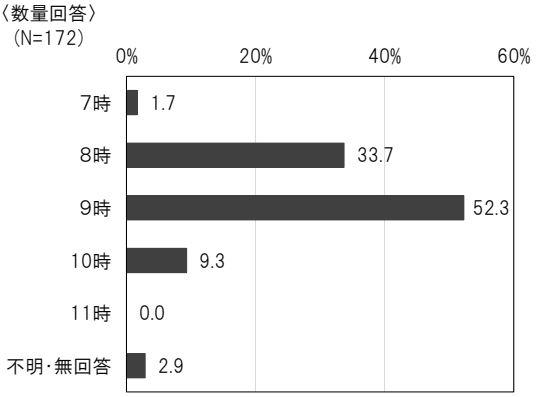
〈単数回答〉



■利用希望時間

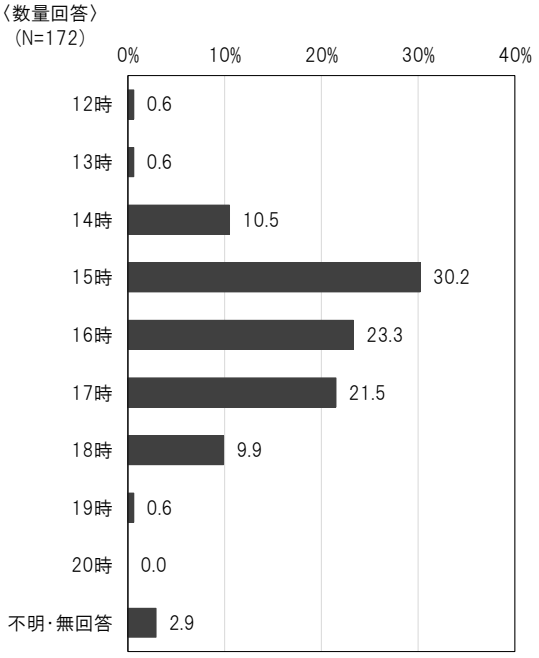
開始時間帯

〈数量回答〉
(N=172)



終了時間帯

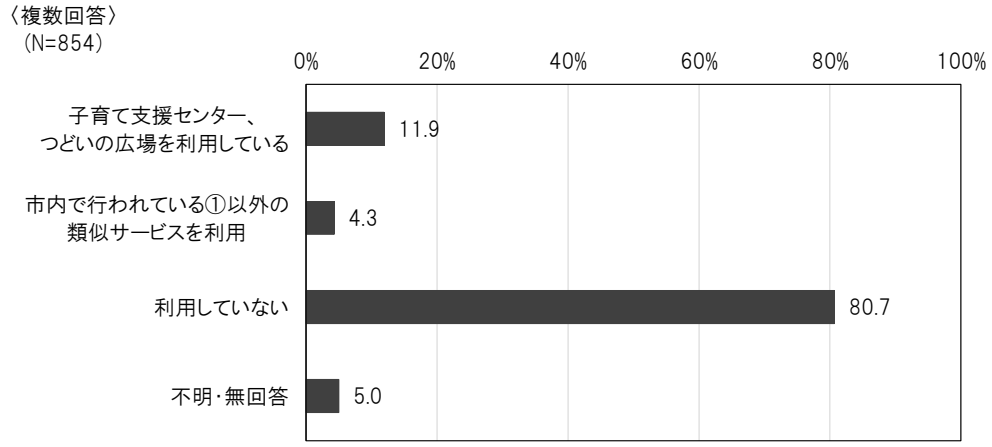
〈数量回答〉
(N=172)



５．子育て支援事業の利用状況について

問24　現在、子育て支援センター等を利用していますか。(あてはまるすべてに○)

子育て支援センター等を利用しているかをみると、「利用していない」が 80.7%と最も高く、次いで「子育て支援センター、つどいの広場を利用している」が 11.9%となっています。

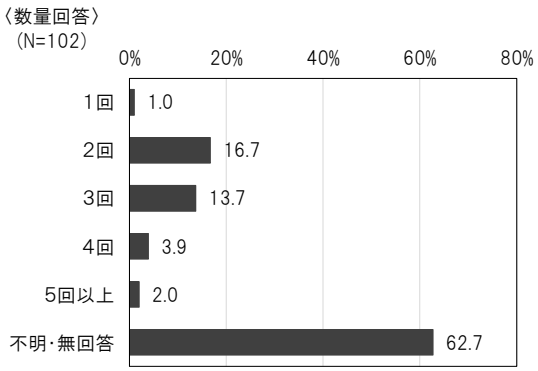


［①以外の類似サービス］▶保育園（所）・幼稚園の未就学児教室（10）　▶保育園（4）▶幼稚園（2）

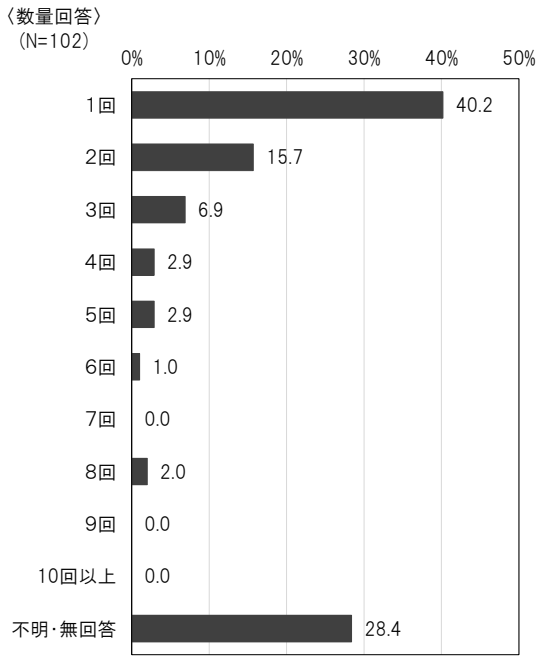
子育て支援センター、つどいの広場の1週当たりの利用日数については「2回」、1か月当たりの利用日数については「1回」が最も高くなっています。

1・子育て支援センター、つどいの広場

■1週当たりの利用日数



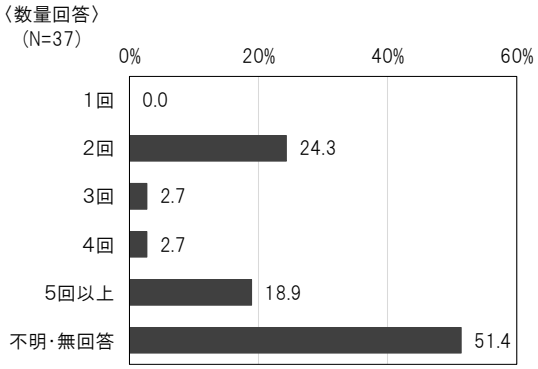
■1か月当たりの利用日数



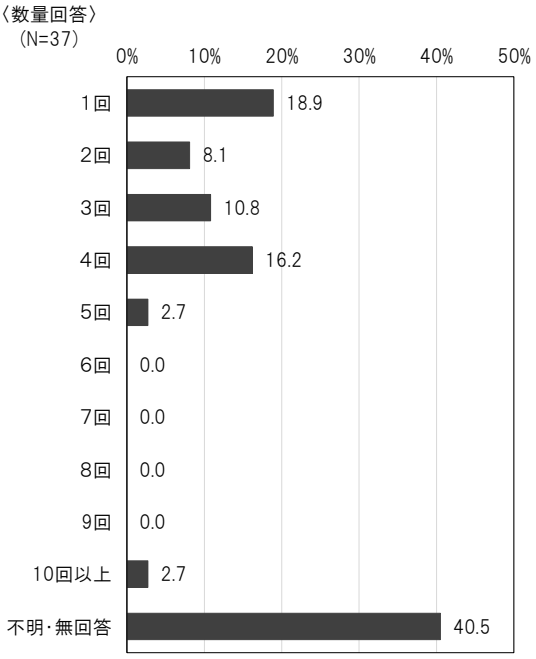
市内で行われている①以外の類似サービスの1週当たりの利用日数については「2回」、1か月当たりの利用日数については「1回」が最も高くなっています。

2・市内で行われている①以外の類似サービス

■1週当たりの利用日数



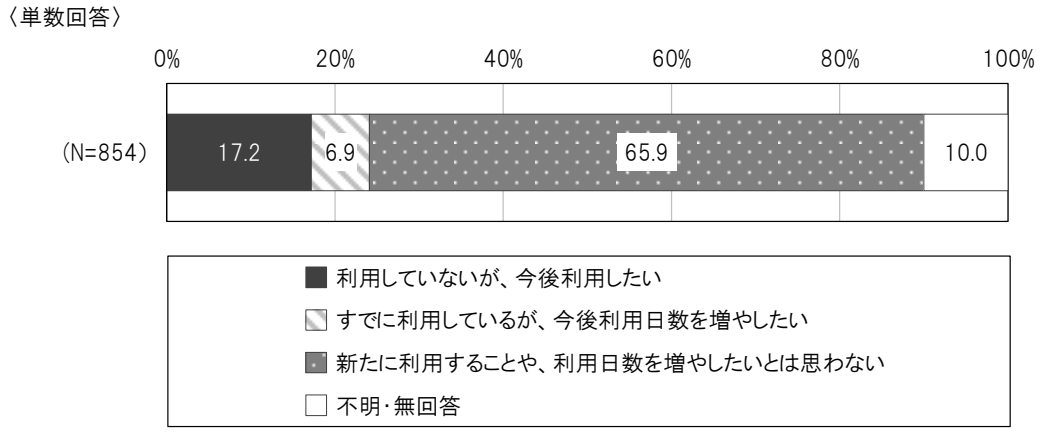
■1か月当たりの利用日数



問25　前問の事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。（1つに○）

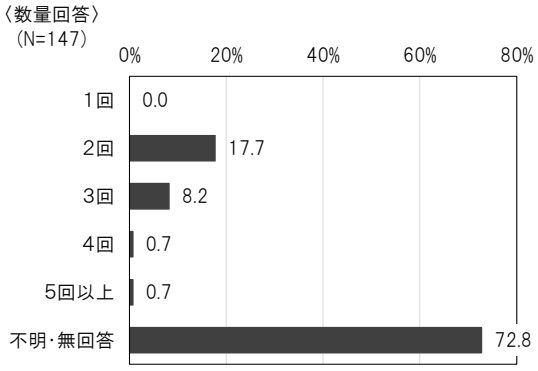
子育て支援事業について、今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいかをみると、「新たに利用することや、利用日数を増やしたいとは思わない」が 65.9%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 17.2%となっています。

今は利用していないが今後利用したい方の1週当たりの回数については「2回」、1か月当たりの回数については「1回」が最も高くなっています。

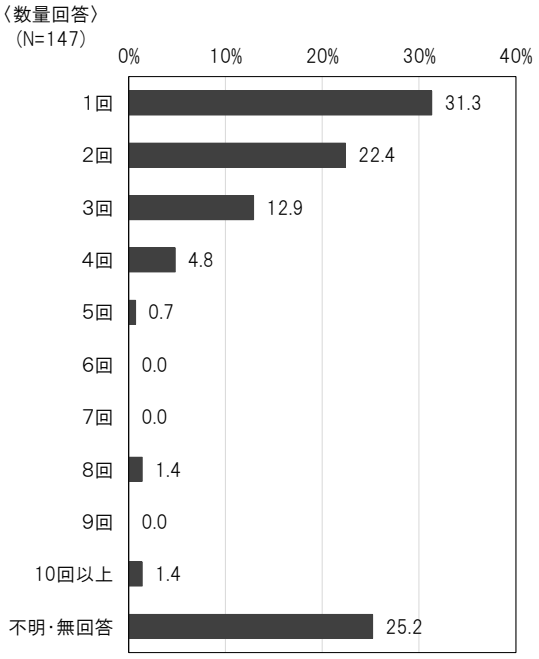


1・今は利用していないが今後利用したい

■1週当たりの回数



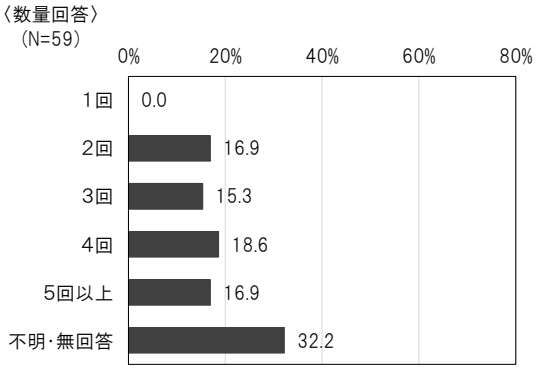
■1か月当たりの回数



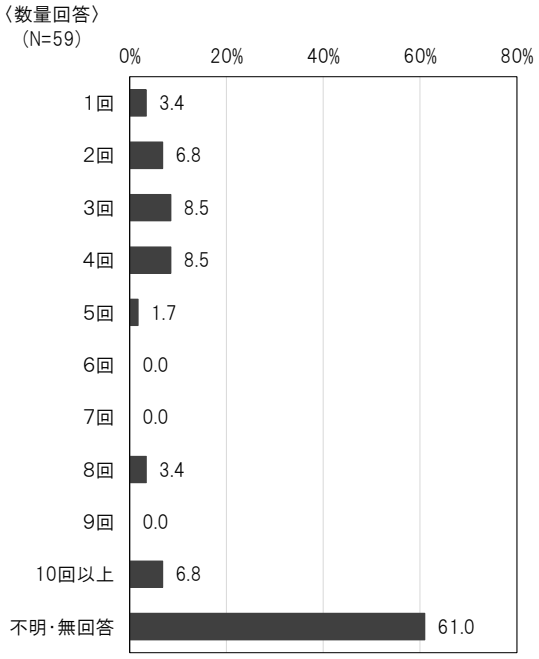
すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい方の1週当たりの回数については「4回」、1か月当たりの回数については「3回」「4回」が最も高くなっています。

2・すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

■1週当たりの回数



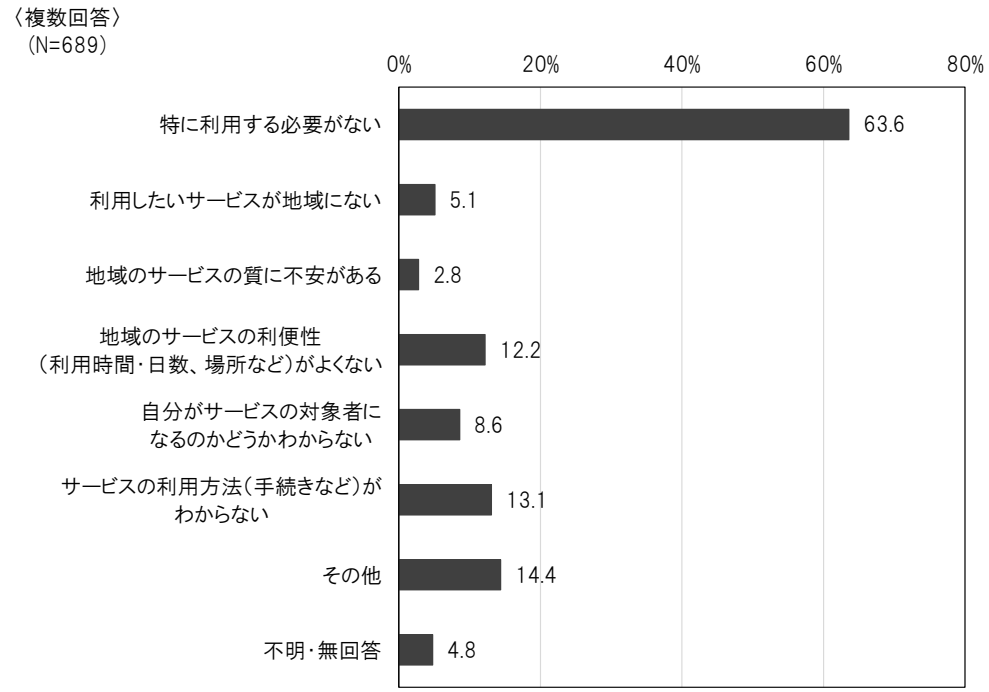
■1か月当たりの回数



【問 24 で「３．利用していない」を選択した方にうかがいます。】

問26　現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

子育て支援事業を利用していない理由をみると、「特に利用する必要がない」が 63.6%と最も高く、およそ6割を占めています。



［その他回答］▶保育所（園）・幼稚園に通っているため（14）▶仕事をしているため（9）▶対象年齢でないため（9）▶時間がない（9）▶病気をもらってくるから（6）▶催しがあるのが平日が多いから（3）▶時間が合わない（3）　他

問27　本市では現在、「あすてらす」内において子育て世代包括支援センター・子ども総合相談センターを設置していますが、あなたはセンターを利用したいですか。（1つに○）

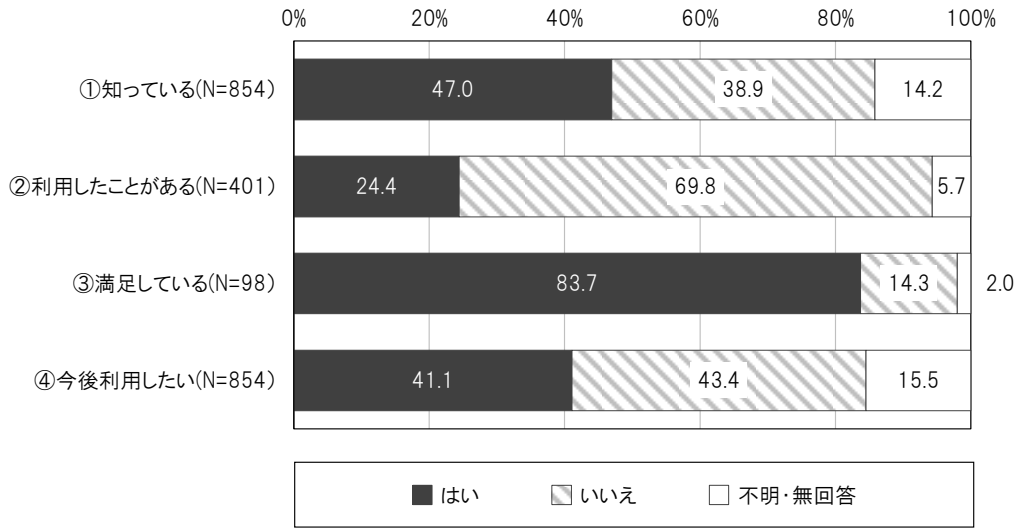
子育て世代包括支援センター・子ども総合相談センターについて知っているかをみると、「はい」が47.0%、「いいえ」が 38.9%となっています。

利用したことがあるかをみると、「いいえ」が 69.8%とおよそ7割を占めています。

満足しているかをみると、「はい」が 83.7%とおよそ8割を占めています。

今後利用したいかをみると、「いいえ」が 43.4%、「はい」が 41.1%となっています。

〈単数回答〉



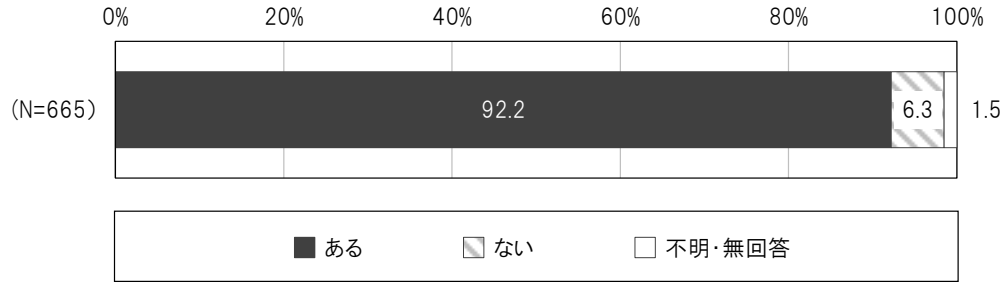
６．お子さんの病気の際の対応について

【平日に幼稚園、保育所等の保育施設を利用する方のみご記入ください。】

問28　この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園・保育所等を休んだことはありますか。

病気やケガで幼稚園や保育所等を休んだことがあるかをみると、「ある」が 92.2%とおよそ9割を占めています。

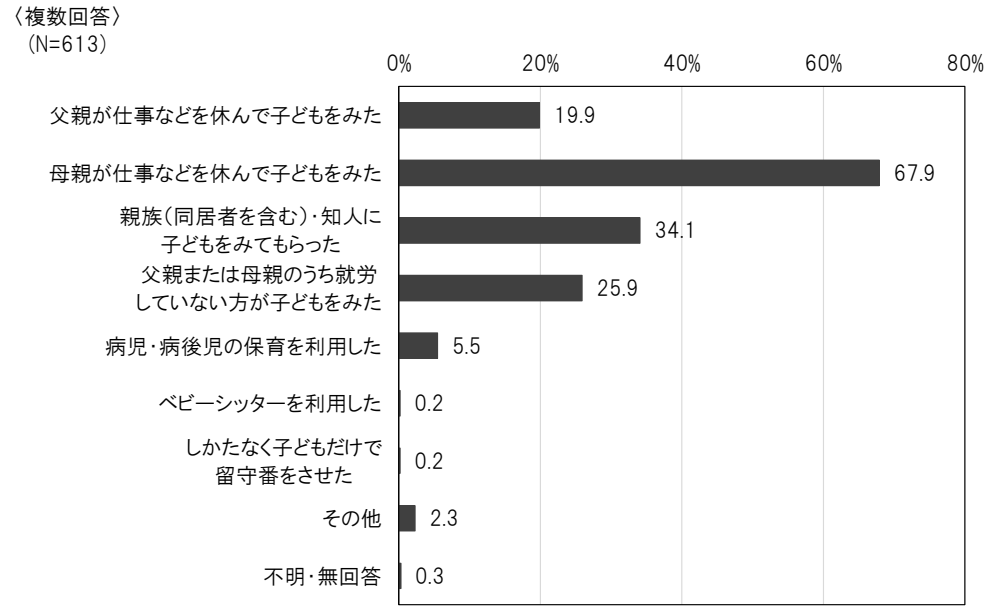
〈単数回答〉



【問 28 で「１．ある」を選択した方にうかがいます。】

問28-1　この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園、保育所等を休んだとき、どうされましたか。(あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおよその日数を(　)内に記入してください。)

病気やケガで幼稚園や保育所等を休んだときの対処方法をみると、「母親が仕事などを休んで子どもをみた」が 67.9%と最も高く、次いで「親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった」が 34.1%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が 25.9%となっています。



［その他回答］▶母親が育休（産休）中（4）　▶職場に連れて行った（3）　▶祖父母にみてもらった（2）　▶仕事が休みだった（2）　▶児童発達支援の利用で母は仕事をしておらず、自分で子どもをみた　▶昼まで留守番させて昼まで仕事へ行き早退する等

対処方法別日数については、『母親が仕事などを休んで子どもをみた』『親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった』『父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた』で「10 日以上」と回答した人の割合が最も高くなっています。

■対処方法別日数

〈数量回答〉 対処日数	父親が仕事などを休んで子どもをみた N=122		母親が仕事などを休んで子どもをみた N=418		親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった N=209		父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた N=160		病児・病後児の保育を利用した N=34		ベビーシッターを利用した N=1		しかたなく子どもだけで留守番をさせた N=1		その他 N=14	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	29	23.8	31	7.4	17	8.1	7	4.4	7	20.6	0	0.0	0	0.0	3	21.4
2日	23	18.9	38	9.1	33	15.8	18	11.3	8	23.5	0	0.0	0	0.0	3	21.4
3日	28	23.0	50	12.0	32	15.3	14	8.8	5	14.7	0	0.0	0	0.0	1	7.1
4日	2	1.6	20	4.8	14	6.7	5	3.1	4	11.8	0	0.0	0	0.0	1	7.1
5日	18	14.8	60	14.4	39	18.7	22	13.8	3	8.8	0	0.0	1	100.0	2	14.3
6日	1	0.8	15	3.6	1	0.5	9	5.6	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	4	3.3	25	6.0	12	5.7	12	7.5	0	0.0	1	100.0	0	0.0	2	14.3
8日	1	0.8	7	1.7	2	1.0	3	1.9	1	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	7	5.7	143	34.2	45	21.5	57	35.6	5	14.7	0	0.0	0	0.0	2	14.3
不明・無回答	9	7.4	29	6.9	14	6.7	12	7.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

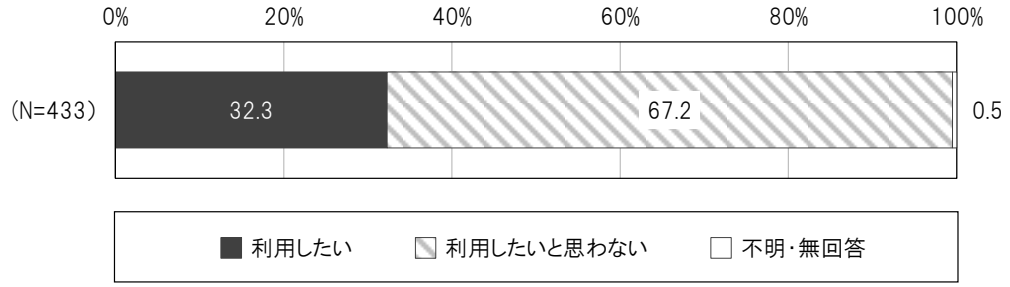
【問 28-1 で「１」または「２」を選択した方にうかがいます。】

問28-2　その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
（あてはまる1つに○をつけ、必要とする1年間の日数についても(　)内に数字でご記入ください。）

病児・病後児のための保育施設等の利用意向をみると、「利用したいとは思わない」が 67.2%とおよそ7割を占めています。

利用希望日数をみると、「10～14日」が25.7%と最も高く、次いで「1～4日」が25.0%、「5～9日」が23.6%となっています。

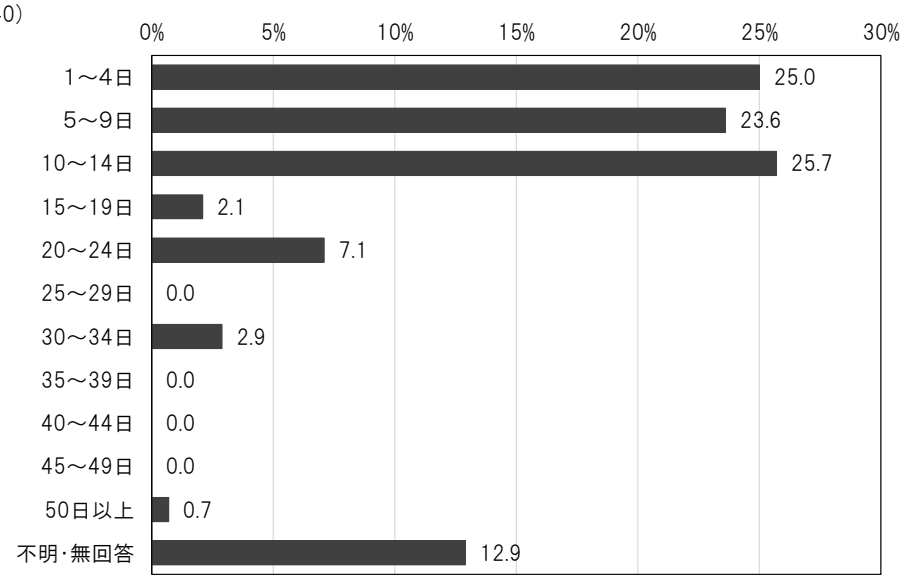
〈単数回答〉



【「１．使用したい」と回答した方】

■利用したい日数

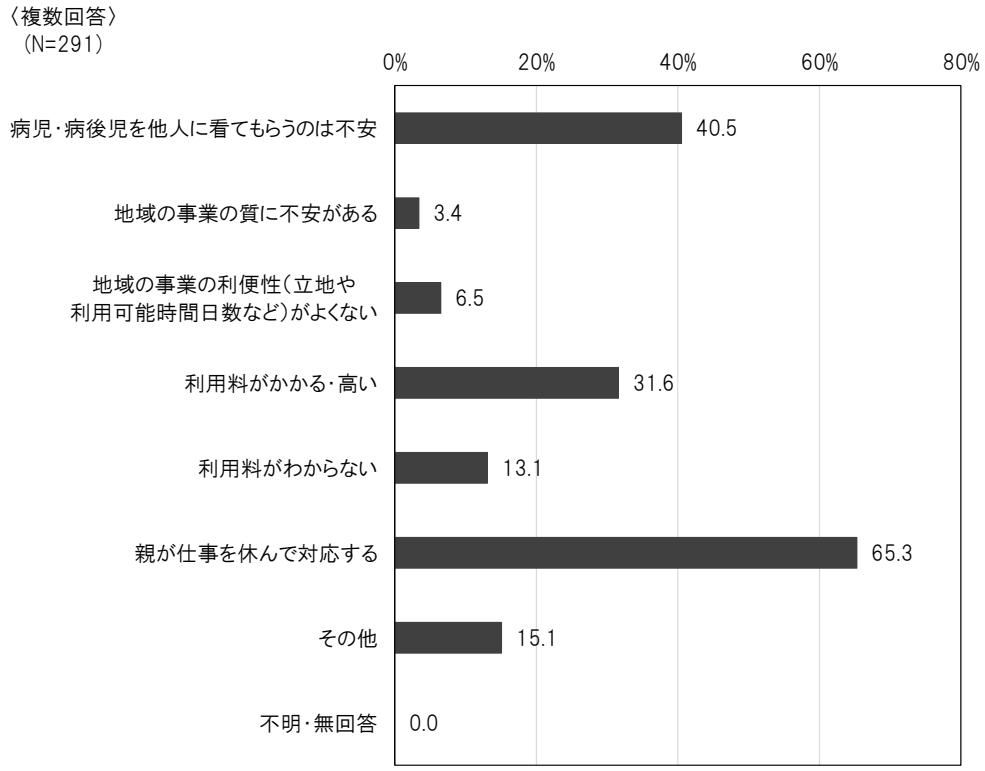
〈数量回答〉
(N=140)



【問 28-2 で「利用したいと思わない」を選択した方にうかがいます。】

問28-3　そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

病児・病後児保育施設等を利用したいと思わない理由をみると、「親が仕事を休んで対応する」が65.3%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が 40.5%、「利用料がかかる・高い」が 31.6%となっています。



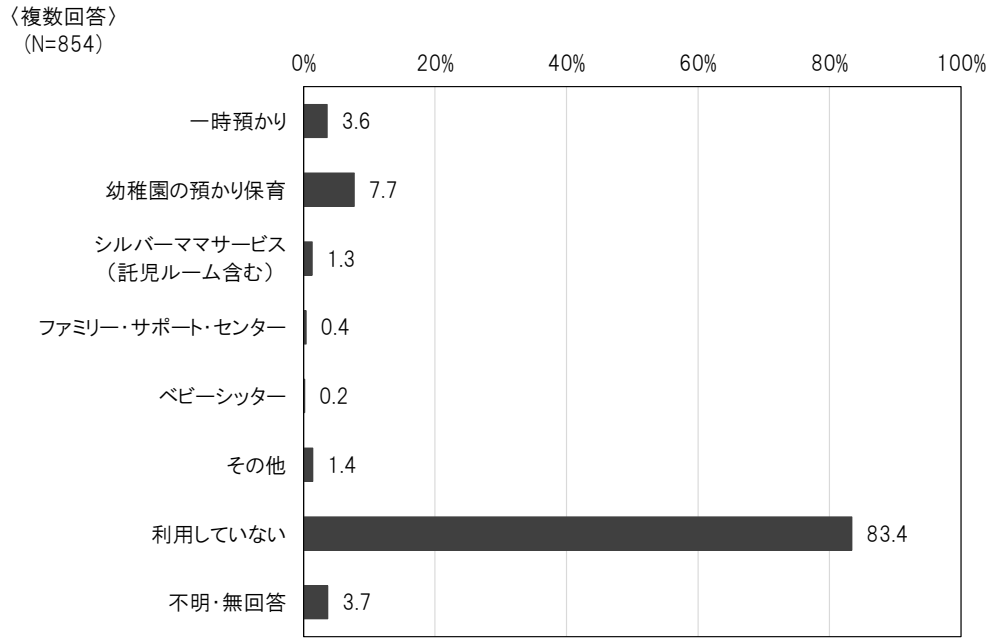
［その他回答］▶祖父母等がみてくれるため（12） ▶他の病気をもらいたくない（8） ▶子どもがかわいそうだから（6） ▶本人が嫌がる（泣く）と思うので（3） ▶働いていないので必要ない（2） ▶利用するための色々な準備がめんどくさい（2）　他

7．お子さんの「不定期」の預かりなどの利用について

問29　お子さんが、幼稚園、保育所への通園や病気の時以外に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の仕事など)で不定期に利用しているサービスはありますか。(あてはまるすべてに○をつけ、1年間のおよその利用日数を(　)内に数字でご記入ください。)

不定期に利用しているサービスをみると、「利用していない」が 83.4%と大半を占めており、利用している事業は「幼稚園の預かり保育」が 7.7%、「一時預かり」が 3.6%となっています。

①　利用しているサービス



［その他回答］▶リラックママ（2）　▶日中一時支援サービス　▶児童発達支援　▶プチタイム　▶託児所

利用サービス別日数をみると、『一時預かり』『幼稚園の預かり保育』で「10日以上」と回答した人の割合が高くなっています。

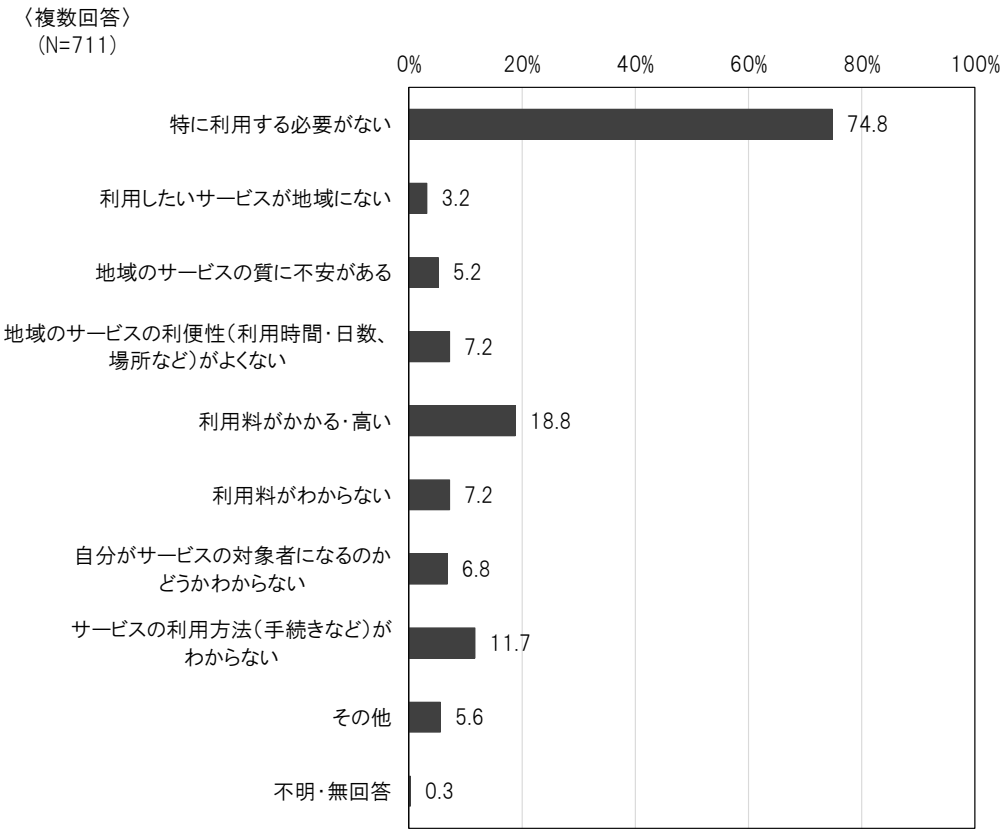
②　利用サービス別日数

〈数量回答〉 日数(年間)	一時預かり N=31		幼稚園の預かり保育 N=66		シルバーママサービス(託児ルーム含む) N=11		ファミリー・サポート・センター N=3		ベビーシッター N=2		その他 N=12	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	4	12.9	3	4.5	1	9.1	1	33.3	0	0.0	0	0.0
2日	3	9.7	4	6.1	2	18.2	1	33.3	0	0.0	2	16.7
3日	5	16.1	5	7.6	3	27.3	0	0.0	0	0.0	1	8.3
4日	2	6.5	6	9.1	2	18.2	0	0.0	1	50.0	0	0.0
5日	5	16.1	10	15.2	1	9.1	0	0.0	1	50.0	1	8.3
6日	1	3.2	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	0	0.0	3	4.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	8	25.8	29	43.9	2	18.2	1	33.3	0	0.0	5	41.7
不明･無回答	3	9.7	5	7.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	25.0

【問 29 で「７．利用していない」を選択した方にうかがいます。】

問29-1　現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

不定期のサービスを利用していない理由をみると、「特に利用する必要がない」が 74.8%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 18.8%となっています。

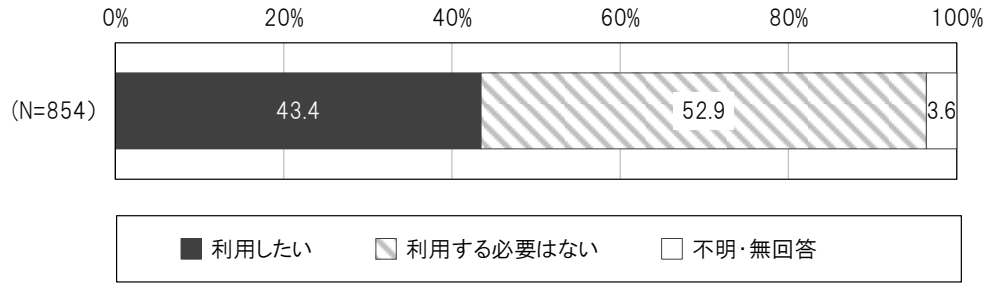


［その他回答］▶祖父母に預ける（9）　▶子どもが慣れていない人に預けるのが不安（2）　▶親族に預かってもらっている（2）　▶空きが少なく利用できない（2）　▶利用手続きがめんどう（2）　他

問30　保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の仕事など)のため、一時預かり等のサービスを利用したいと思いますか。(1つに○)

一時預かり等の1年間の利用意向をみると、「利用する必要はない」が 52.9%、「利用したい」が43.4%となっています。

〈単数回答〉

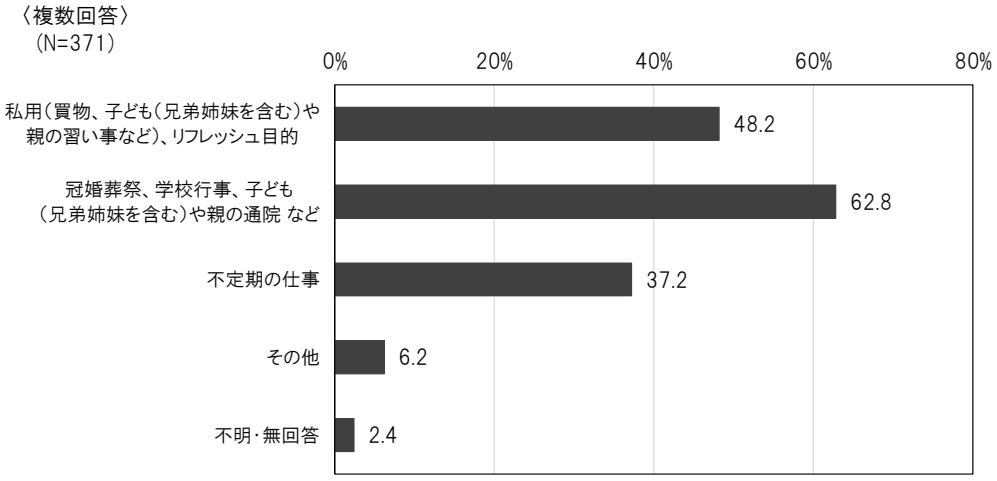


【問 30 で「１．利用したい」を選択した方にうかがいます。】

問30-1　利用したいと思う時はどんな時ですか。(あてはまるすべてに○、1年間に利用したいおおよその日数を(　)内に数字で記入)

１年間の利用目的をみると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院　など」が62.8%と最も高く、次いで「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事など)、リフレッシュ目的」が 48.2%、「不定期の仕事」が 37.2%となっています。

■1年間の利用目的



［その他回答］▶自分やきょうだい児が体調不良の時など（3）　▶母親の就職活動（2）　▶病気の際（2）　▶母親の仕事が決定しても保育園に入所できない時　▶通っている園が休園のときに仕事へ行くため　他

1年間の利用希望日数をみると、「10～19 日」が最も高くなっています。

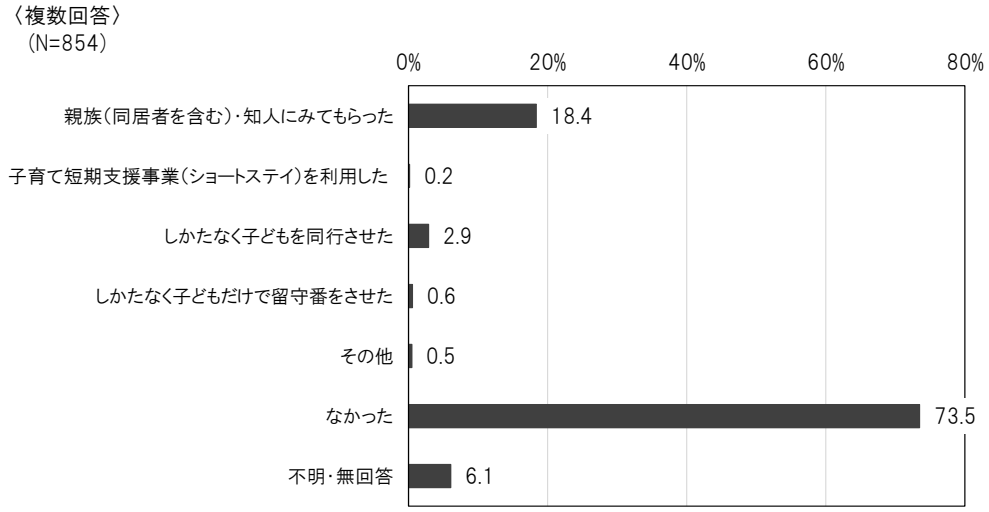
■1年間の利用希望日数

〈数量回答〉 日数	私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)、リフレッシュ目的、や親の習い事など)、 N=70		冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院など N=57		不定期の仕事 N=46		その他 N=2	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	0	0.0	0	0.0	2	4.3	0	0.0
2日	2	2.9	6	10.5	1	2.2	0	0.0
3日	7	10.0	9	15.8	4	8.7	0	0.0
4日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	18	25.7	15	26.3	14	30.4	0	0.0
6日	1	1.4	0	0.0	1	2.2	0	0.0
7日	4	5.7	3	5.3	0	0.0	2	100.0
8日	1	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	23	32.9	19	33.3	16	34.8	0	0.0
20～29日	7	10.0	2	3.5	3	6.5	0	0.0
30日以上	4	5.7	2	3.5	3	6.5	0	0.0
不明・無回答	3	4.3	1	1.8	2	4.3	0	0.0

問31　この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の入院など)で、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらう必要はありましたか。あった場合は、対応方法をお答えください。(あてはまるすべてに○、1年間のおおよその日数を(　)内に数字で記入)

保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらう必要があったかをみると、「なかった」が 73.5%と最も高く、次いで「親族(同居者を含む)・知人にみてもらった」が 18.4%となっています。

■1年間の対応方法



［その他回答］回答なし

1年間の対応別日数をみると、最も回答の多かった「親族(同居者を含む)・知人にみてもらった」では「2日」「10～19 日」が最も高くなっています。

■1年間の対応別日数

〈数量回答〉 日数	親族(同居者を含む)・知人にみてもらった N=157		子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した N=2		しかたなく子どもを同行させた N=25		しかたなく子どもだけで留守番をさせた N=5		その他 N=4	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	24	15.3	0	0.0	7	28.0	0	0.0	1	25.0
2日	25	15.9	1	50.0	4	16.0	1	20.0	0	0.0
3日	18	11.5	1	50.0	4	16.0	0	0.0	1	25.0
4日	5	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
5日	24	15.3	0	0.0	1	4.0	2	40.0	0	0.0
6日	5	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	4	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	25.0
8日	2	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	1	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	25	15.9	0	0.0	2	8.0	0	0.0	0	0.0
20～29日	5	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30日以上	5	3.2	0	0.0	1	4.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	14	8.9	0	0.0	6	24.0	2	40.0	0	0

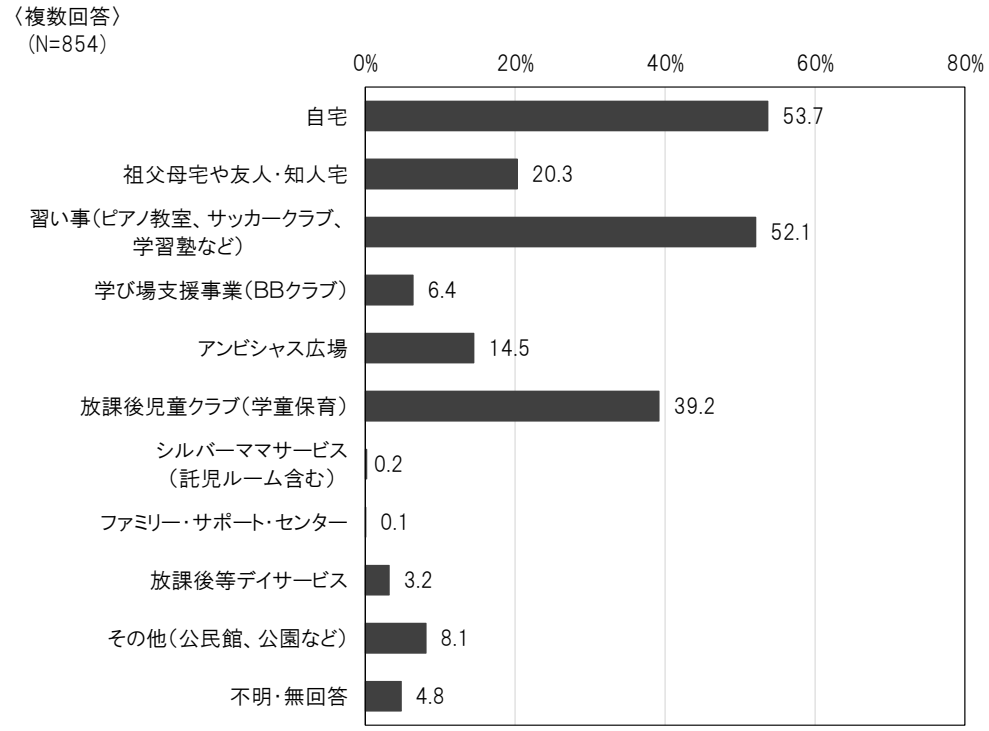
８．小学校就学後の放課後の過ごし方について

問32　お子さんが小学校に入ったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(1)1～3年生の間、(2)4～6年生の間1　それぞれ希望する場所を、あてはまるすべてについて、週当たりの希望日数をお答えください。

小学校1～3年生の間で希望する放課後の過ごし方をみると、「自宅」が 53.7%と最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が 52.1%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が39.2%となっています。

(1)小学校1～3年生の間

■利用したい場所



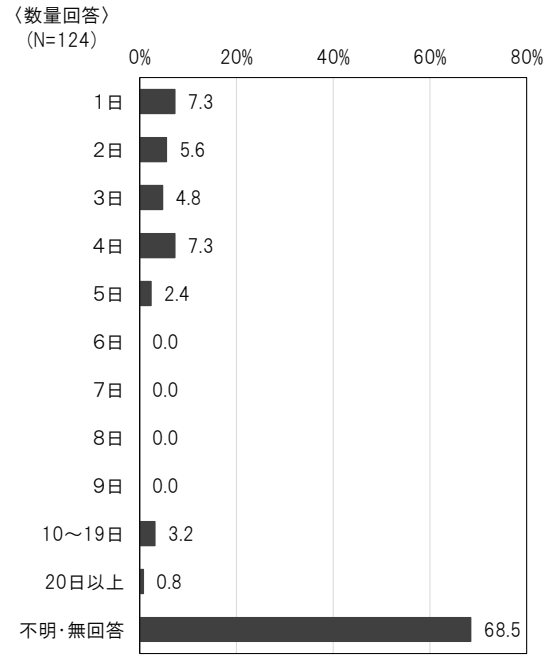
場所別日数をみると、『自宅』『放課後児童クラブ（学童保育）』で「５日」、『習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）』で「１日」が高くなっています。

■場所別日数

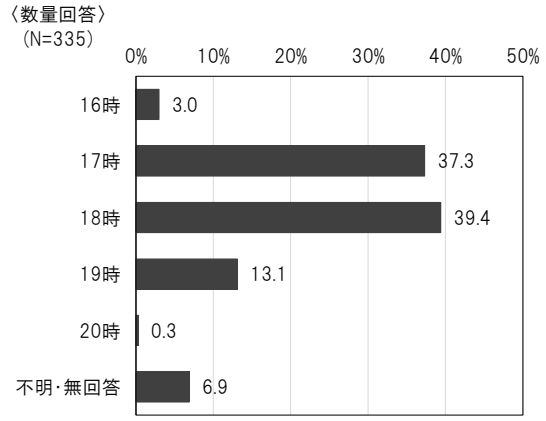
〈数量回答〉 1週当たり日数	自宅 N=459		祖父母宅や友人・知人宅 N=173		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） N=445		学び場支援事業（BBクラブ） N=55		アンビシャス広場 N=124		放課後児童クラブ（学童保育） N=335		シルバーマサービス（託児ルーム含む） N=2		ファミリー・サポート・センター N=1		放課後等デイサービス N=27		その他（公民館、公園など） N=69	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	40	8.7	69	39.9	191	42.9	14	25.5	50	40.3	10	3.0	2	100.0	1	100.0	6	22.2	21	30.4
2日	77	16.8	51	29.5	183	41.1	33	60.0	21	16.9	18	5.4	0	0.0	0	0.0	4	14.8	34	49.3
3日	110	24.0	14	8.1	51	11.5	5	9.1	14	11.3	50	14.9	0	0.0	0	0.0	4	14.8	6	8.7
4日	68	14.8	5	2.9	14	3.1	0	0.0	1	0.8	25	7.5	0	0.0	0	0.0	1	3.7	3	4.3
5日	117	25.5	28	16.2	4	0.9	2	3.6	15	12.1	206	61.5	0	0.0	0	0.0	10	37.0	4	5.8
6日	18	3.9	5	2.9	0	0.0	0	0.0	1	0.8	22	6.6	0	0.0	0	0.0	2	7.4	0	0.0
7日	23	5.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.4
不明・無回答	6	1.3	1	0.6	2	0.4	1	1.8	22	17.7	3	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

アンビシャス広場の月当たり日数については「１日」「４日」が高くなっています。
放課後児童クラブの下校時からの時間については「18 時」が最も高くなっています。

■アンビシャス広場（月当たり日数）



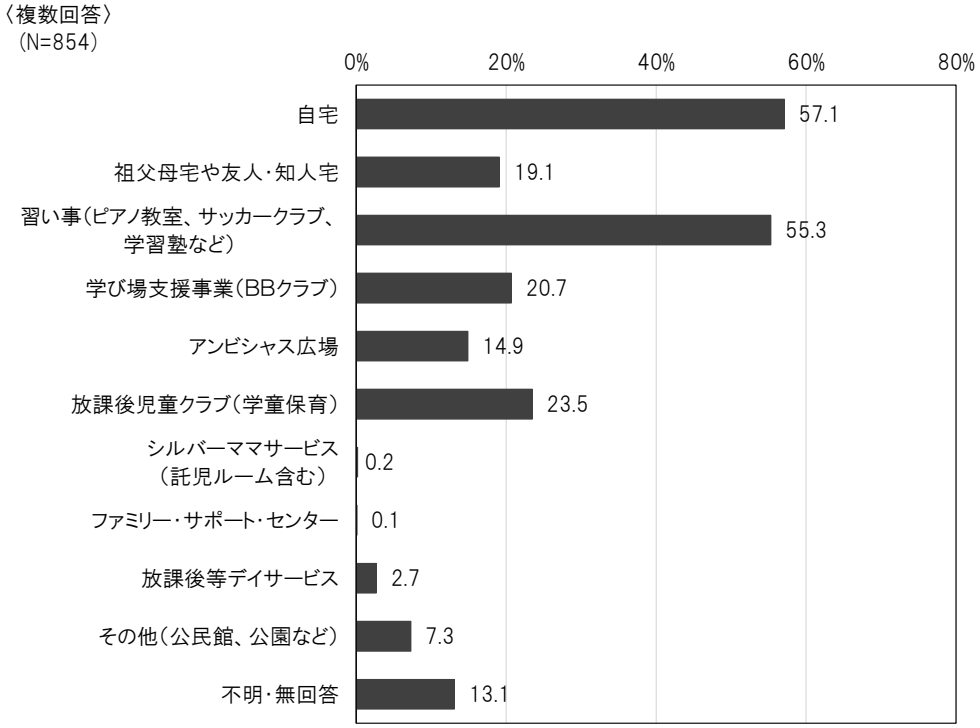
■放課後児童クラブ（下校時からの時間）



小学校4～6年生の間で希望する放課後の過ごし方をみると、「自宅」が 57.1%と最も高く、次いで「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が 55.3%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が23.5%となっています。

(2)小学校4～6年生の間

■利用したい場所



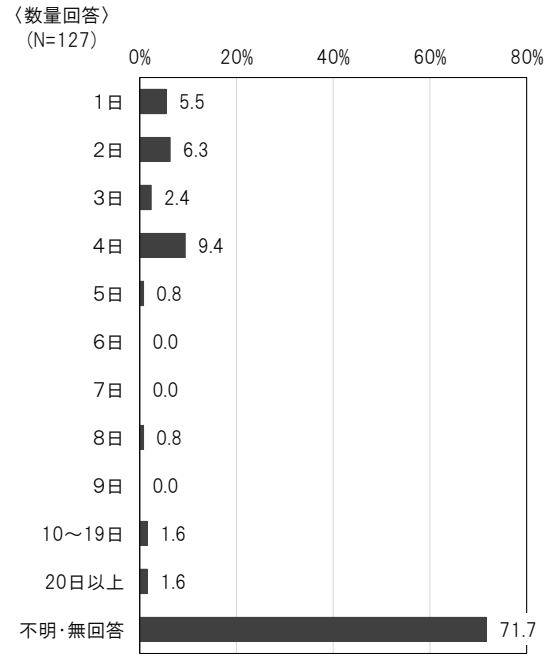
場所別日数をみると、『自宅』『放課後児童クラブ（学童保育）』で「５日」、『習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）』で「２日」が高くなっています。

■場所別日数

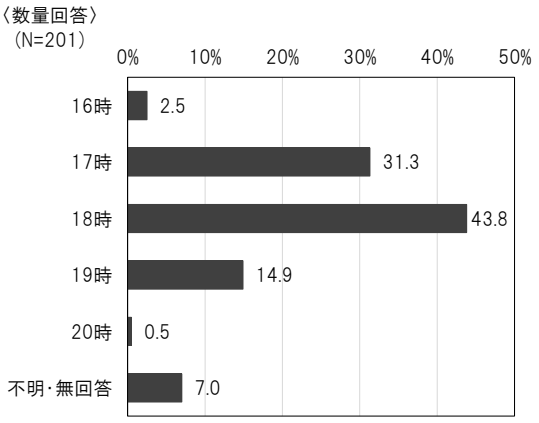
〈数量回答〉 1週当たり日数	自宅 N=488		祖父母宅や友人・知人宅 N=163		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） N=472		学び場支援事業（BBクラブ） N=177		アンビシャス広場 N=127		放課後児童クラブ（学童保育） N=201		シルバーマンサービス（託児ルーム含む） N=2		ファミリー・サポート・センター N=1		放課後等デイサービス N=23		その他（公民館、公園など） N=62	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	58	11.9	68	41.7	133	28.2	52	29.4	50	39.4	10	5.0	2	100.0	1	100.0	4	17.4	21	33.9
2日	99	20.3	44	27.0	204	43.2	101	57.1	25	19.7	23	11.4	0	0.0	0	0.0	5	21.7	20	32.3
3日	105	21.5	19	11.7	94	19.9	11	6.2	21	16.5	37	18.4	0	0.0	0	0.0	5	21.7	11	17.7
4日	50	10.2	4	2.5	29	6.1	5	2.8	1	0.8	12	6.0	0	0.0	0	0.0	1	4.3	4	6.5
5日	139	28.5	23	14.1	8	1.7	4	2.3	7	5.5	100	49.8	0	0.0	0	0.0	6	26.1	6	9.7
6日	13	2.7	2	1.2	1	0.2	2	1.1	2	1.6	15	7.5	0	0.0	0	0.0	2	8.7	0	0.0
7日	20	4.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	4	0.8	3	1.8	3	0.6	2	1.1	21	16.5	3	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

アンビシャス広場の月当たり日数については「４日」が高くなっています。
放課後児童クラブの下校時からの時間については「18 時」が最も高くなっています。

■アンビシャス広場（月当たり日数）



■放課後児童クラブ（下校時からの時間）



問32で選んだ場所を希望する理由は何ですか。ご自由にお書きください。

※多かった意見、代表的な意見の抜粋となります。
※（　）内の数字は件数を示しています。
※複数回答のため、どの場所に対する意見なのかは不明です。

自由回答
仕事をしているため（46）
一人で留守番させるのは心配（特に低学年）（17）
低学年の間は学童保育に預けたい（15）
安心だから（14）
できれば自宅でみたい（10）
低学年のうちは自宅で過ごさせたい（６）
祖父母と同居しているから（６）
親が家にいるから（６）
学童保育は学校内にあるので安心（５）
祖父母が近くに住んでいるから（３）
子どもが好きなことをさせたい（３）
学童保育は親の負担が大きいから（２）
習い事でいろいろ学んでほしい（２）
わからない（３）
その時になってみないとわからない（９）

問32-1　土曜日と長期の休み(春・夏・冬休み)について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望の有無と利用したい時間帯(24時間制)を下の(　)にお答えください。

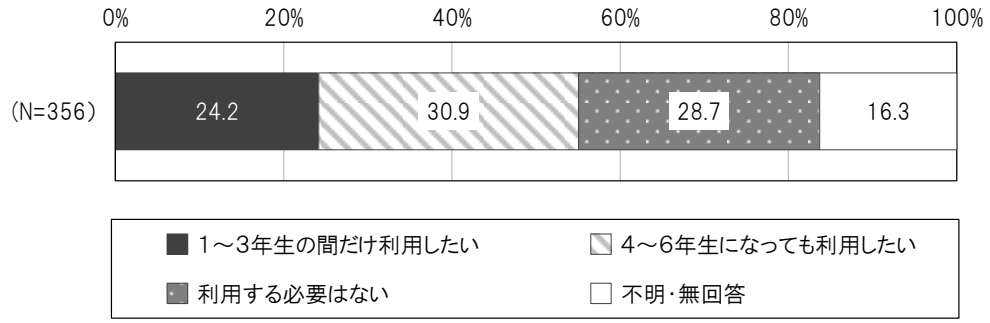
土曜日における放課後児童クラブの利用意向をみると、「4～6年生になっても利用したい」が30.9%、「利用する必要はない」が 28.7%、「1～3年生の間だけ利用したい」が 24.2%となっています。

利用希望時間については、開始は「8時」、終了は「18 時」が最も高くなっています。

【前問で「⑥放課後児童クラブ」を選択した方にうかがいます。】

①　土曜日

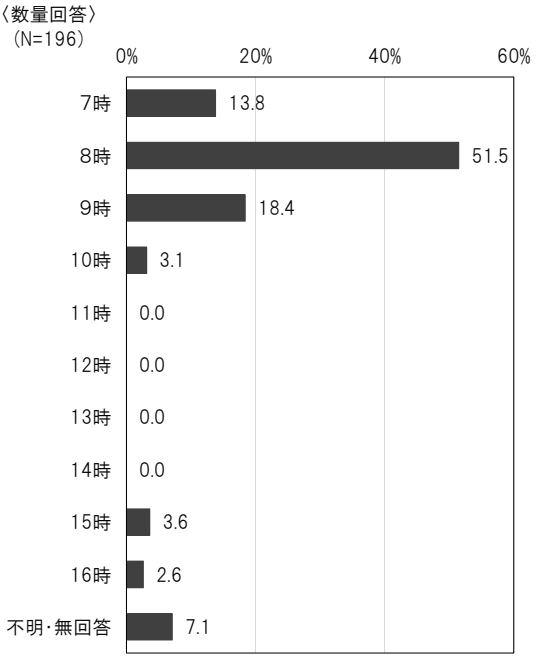
〈単数回答〉



■利用希望時間

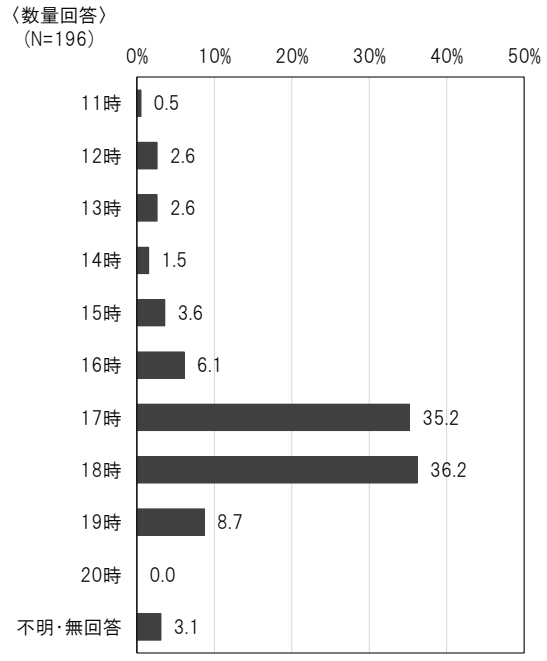
開始時間帯

〈数量回答〉
(N=196)



終了時間帯

〈数量回答〉
(N=196)

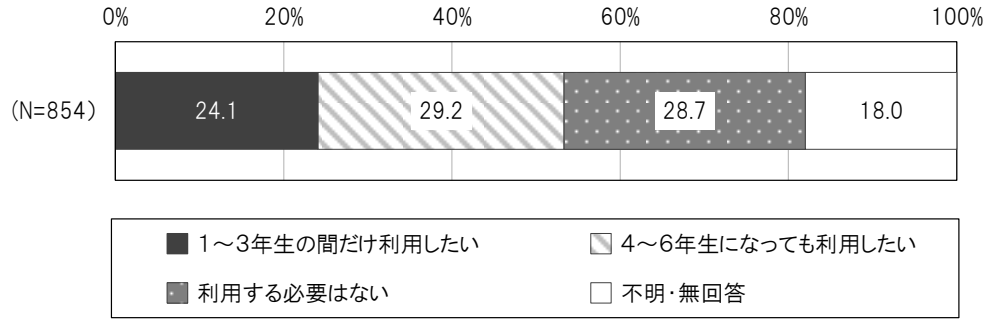


長期の休みでは、「4～6年生になっても利用したい」が 29.2%、「利用する必要はない」が 28.7%、「1～3年生の間だけ利用したい」が 24.1%となっています。

利用希望時間については、開始は「8時」、終了は「17 時」が最も高くなっています。

② 長期の休み(春・夏・冬休み)

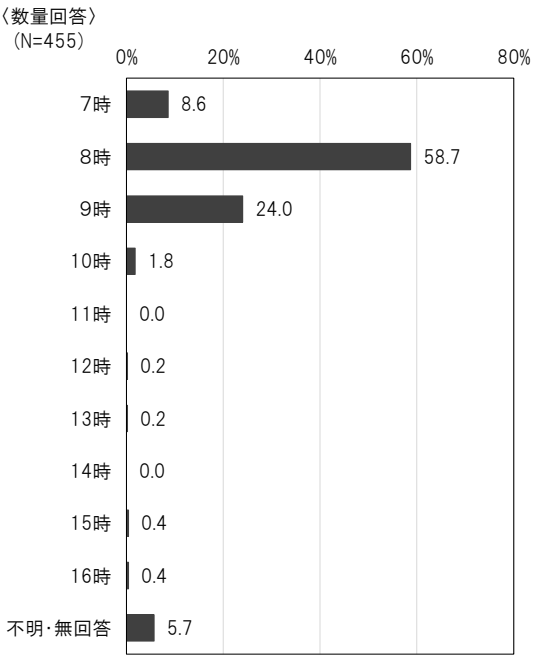
〈単数回答〉



■利用希望時間

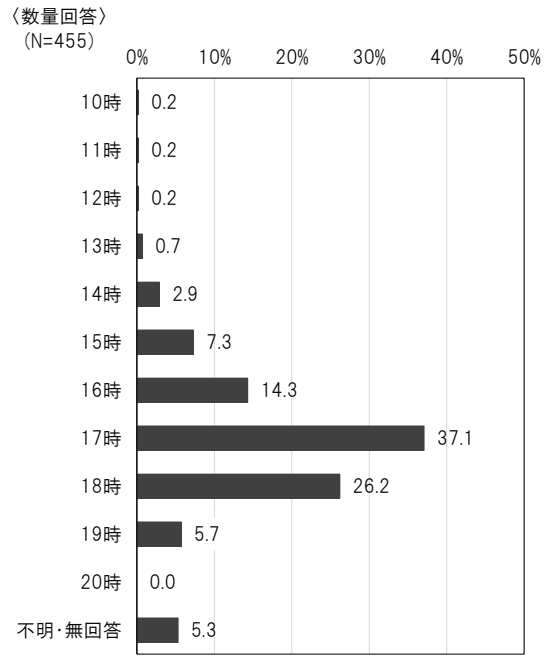
開始時間帯

〈数量回答〉
(N=455)



終了時間帯

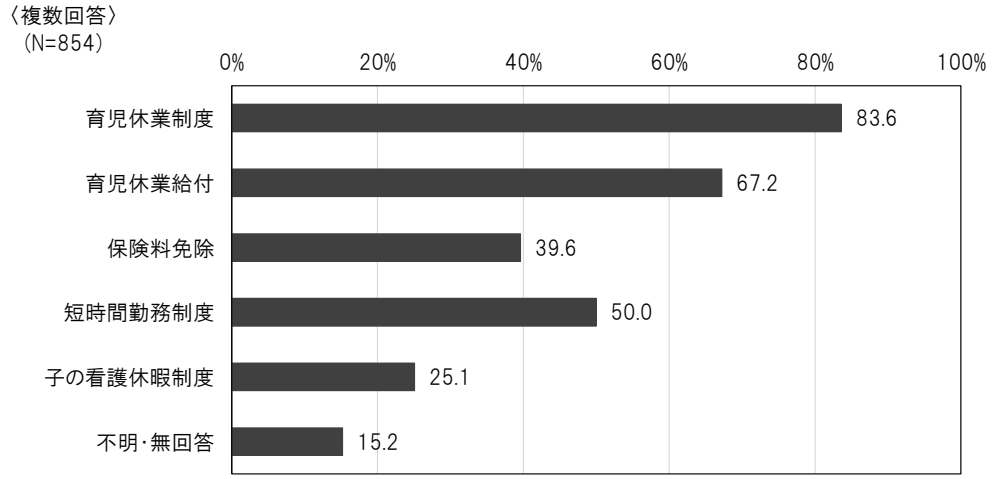
〈数量回答〉
(N=455)



９．育児休業や短時間勤務制度などの職場の両立支援制度について

問33　次の仕組みをご存知ですか。(知っているすべてに○)

育児休業制度等の仕組みを知っているかをみると、「育児休業制度」が83.6%と最も高く、次いで「育児休業給付」が67.2%、「短時間勤務制度」が50.0%となっています。



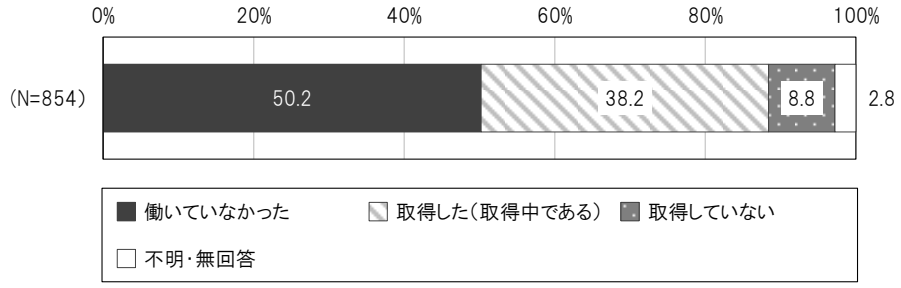
問34　お子さんが生まれた時(その後)、父母のどちらかまたは両方が育児休業を取得しましたか。(あてはまる1つに○、「取得していない」方はその理由について、1～16より選びご記入ください。)

育児休業の取得状況をみると、母親では「働いていなかった」が 50.2%と過半数を占めています。

取得していない理由をみると、「子育てや家事に専念するため退職した」が34.7%と最も高く、次いで「有期雇用(アルバイト・パートを含む)のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が25.3%となっています。

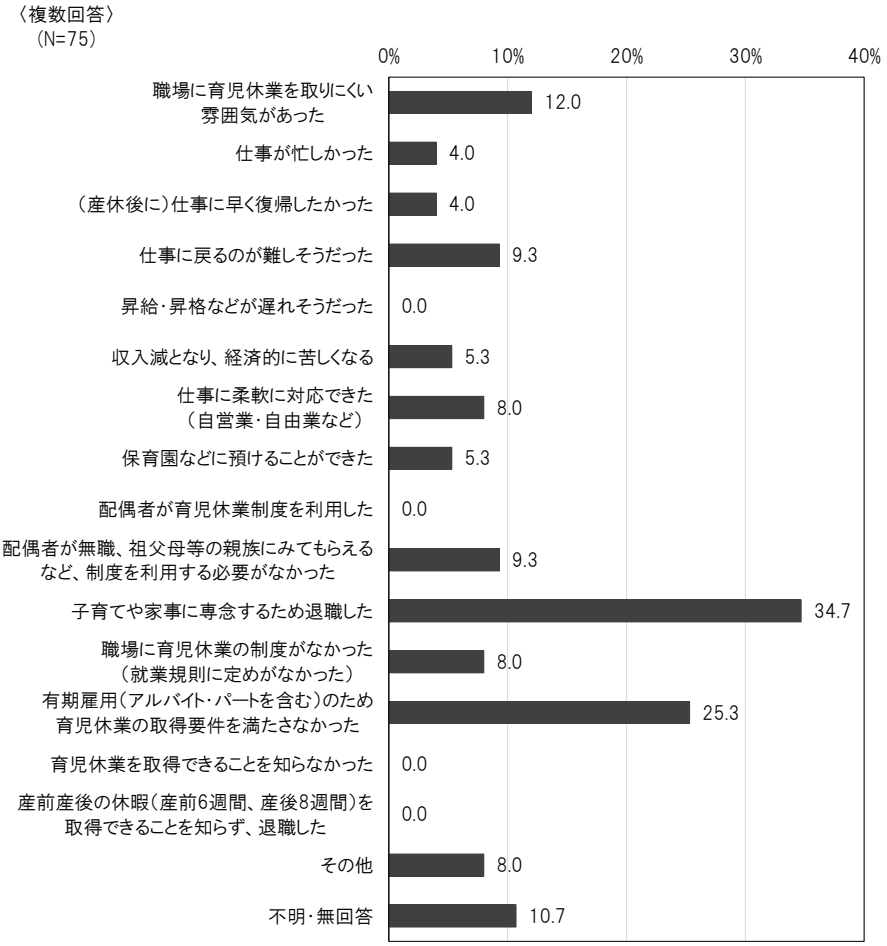
①　母親

〈単数回答〉



【「３．取得していない」と回答した方】

■取得していない理由



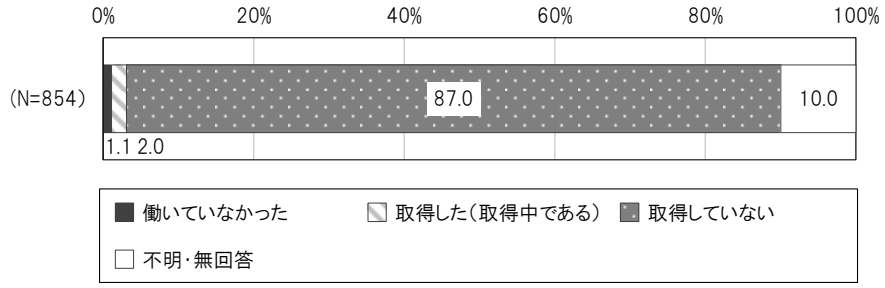
［その他回答］▶公的仕事（臨時職）をしていたが、（妊娠後）上司にやめるよう促された　マタハラ！▶雇用期間が短いため育休取得できず、退職せざるを得なかった。 ▶まわりに復帰される方がいなかった ▶妊娠、出産時は退職が規則だった ▶パートだったので退職した ▶自営でむずかしいため

育児休業の取得状況をみると、父親では「取得していない」が 87.0%とおよそ9割を占めています。

取得していない理由をみると、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が32.0%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が28.1%となっています。

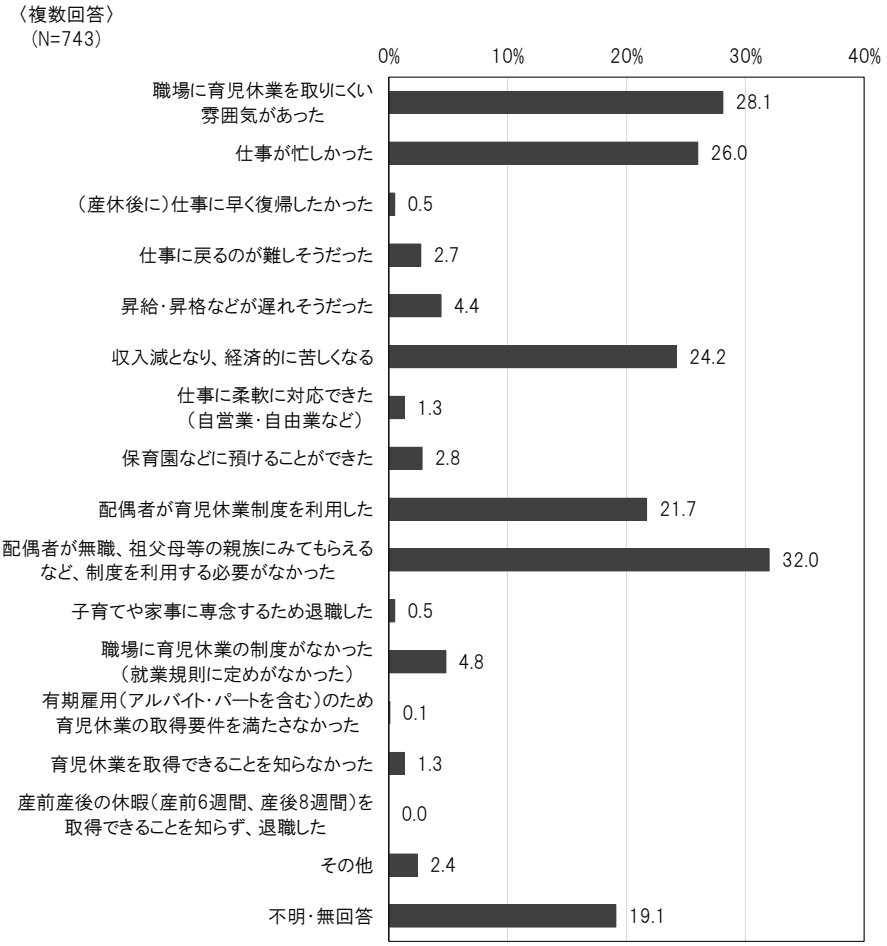
②　父親

〈単数回答〉



【「３．取得していない」と回答した方】

■取得していない理由



[その他回答] ▶自営業だから（2） ▶取得する環境が整っていなかった ▶ＧＷ中の出産だったため（連休） ▶たまたま休みがとれた ▶休める仕事ではない ▶有給を取得した

【育児休業を取得した方（問 34 で「２．取得した」を選択した方）にうかがいます。】

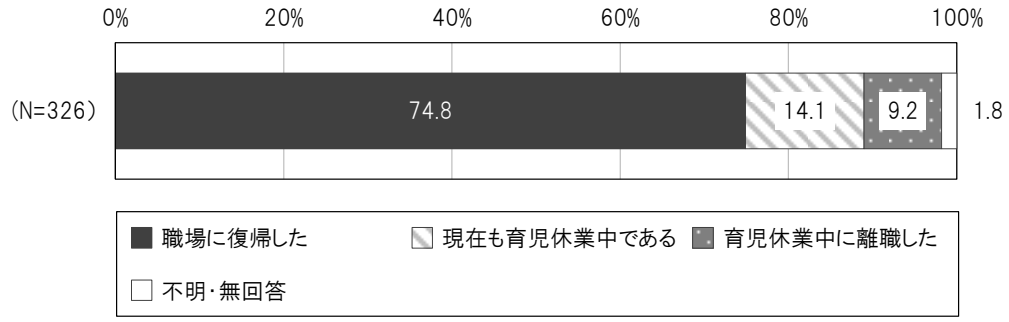
問35　育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(1つに○)

育児休業取得後、職場に復帰したかをみると、母親では「職場に復帰した」が 74.8%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 14.1%となっています。

父親では「職場に復帰した」が 76.5%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が 5.9%となっています。

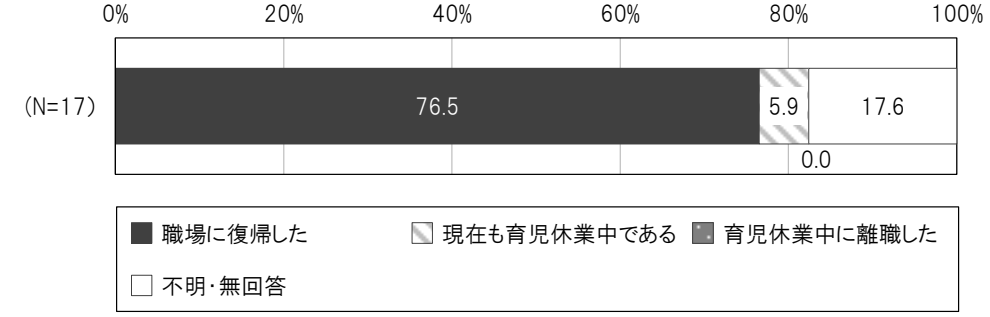
①　母親

〈単数回答〉



②　父親

〈単数回答〉



【問 35-1～3 までは、前問で「１．職場に復帰した」を選択した方にうかがいます。】

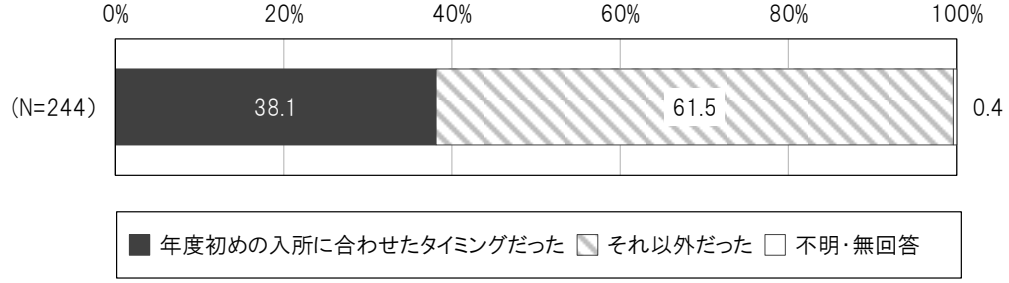
問35-1　育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。(1つに○)

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングであったかをみると、母親では「それ以外だった」が 61.5%、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 38.1%となっています。

父親では「それ以外だった」が 92.3%と最も高く、およそ9割を占めています。

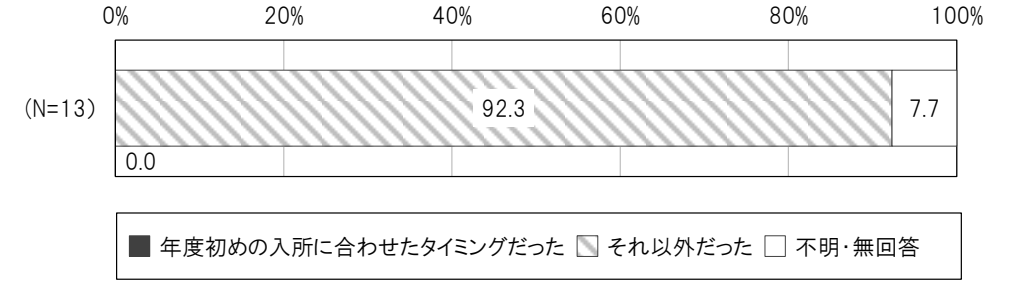
①　母親

〈単数回答〉



②　父親

〈単数回答〉

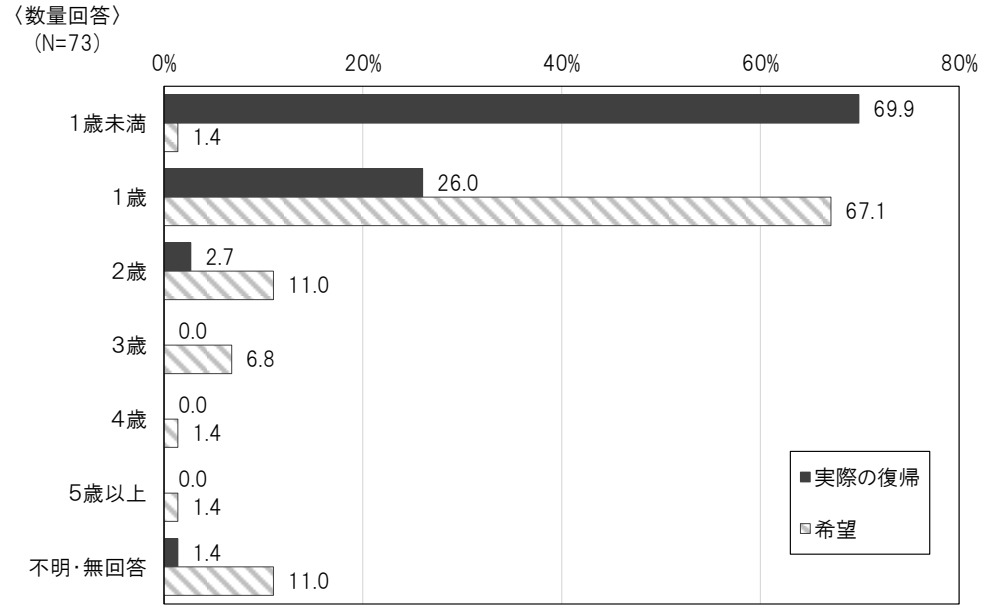


問35-2　育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、それは希望より早かったですか。遅かったですか。(1つに○)

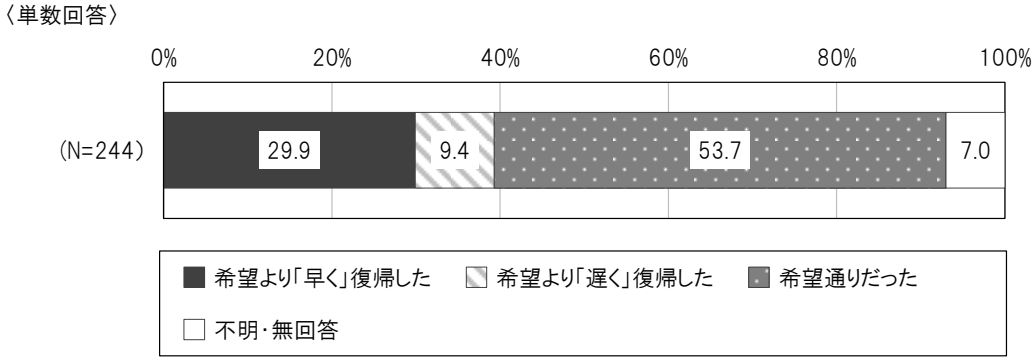
職場復帰した際の子どもの年齢をみると、母親では希望で「1歳」が67.1%最も高くなっているものの、実際では「1歳未満」が69.9%と最も高く、希望と実際の年齢に差がみられます。

復帰の時期をみると、母親では「希望どおりだった」が 53.7%、「希望より早く復帰した」が 29.9%となっています。

① 母親



■復帰の時期



父親では希望で「1歳」が1件、実際で「1歳未満」が1件と、希望と実際の年齢に差がみられます。

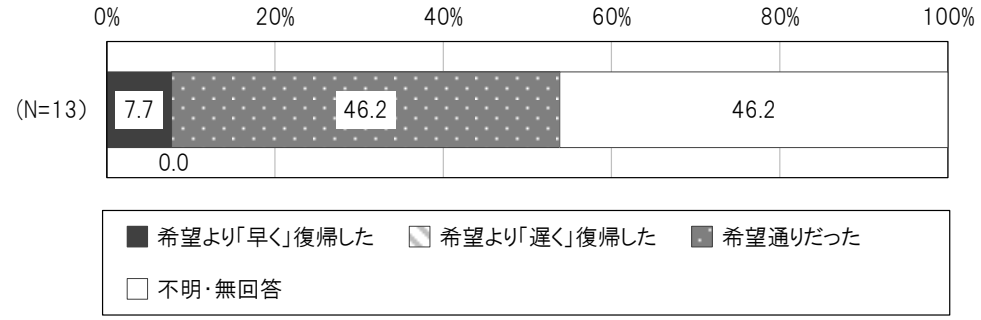
復帰の時期をみると、父親では「希望どおりだった」が 46.2%、「希望より早く復帰した」が 7.7%となっています。

② 父親

〈数量回答〉 (N=1)	実際の復帰		希望	
	件数	割合（%）	件数	割合（%）
1歳未満	1	100.0	0	0.0
1歳	0	0.0	1	100.0
不明・無回答	0	0.0	0	0.0

■復帰の時期

〈単数回答〉



【問35-2で実際の取得期間と復帰希望が異なる方のみお答え下さい。】

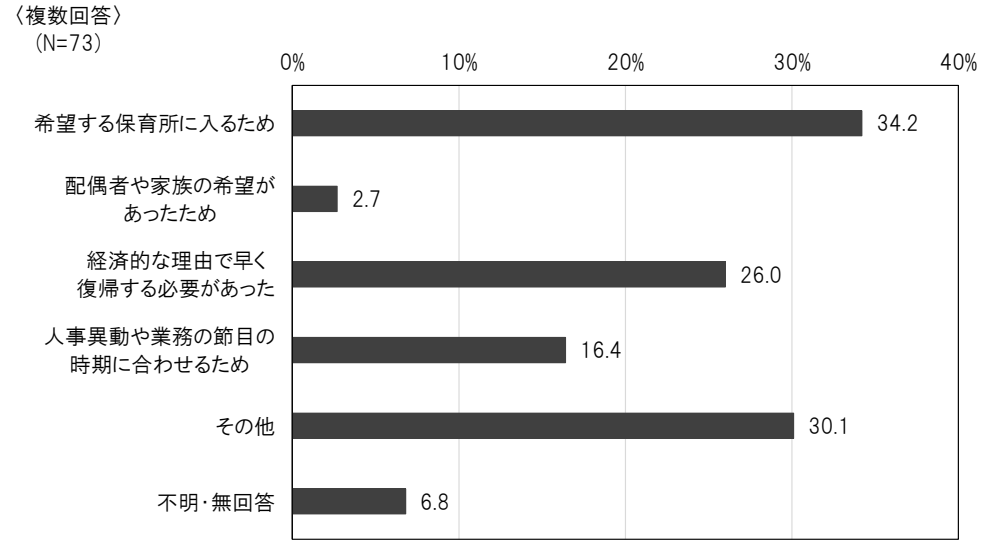
問35-2①　希望の時期に復帰しなかった理由についてうかがいます。
（あてはまるすべてに○）

希望より「早く」復帰した理由をみると、母親では「希望する保育所に入るため」が 34.2%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 26.0%となっています。

父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が1件となっています。

◇希望より「早く」復帰した方

【母親】



［その他回答］▶職場の希望(4) ▶以前は兄弟がいると保育園を一旦自宅でみる必要があったから ▶職場で人手が足りず早く復帰せざるを得なかった ▶上の子を保育園にそのまま在籍させるため ▶保育園に入ることができたため ▶社会的孤独を感じたため　他

父親では「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が1件となっています。

【父親】

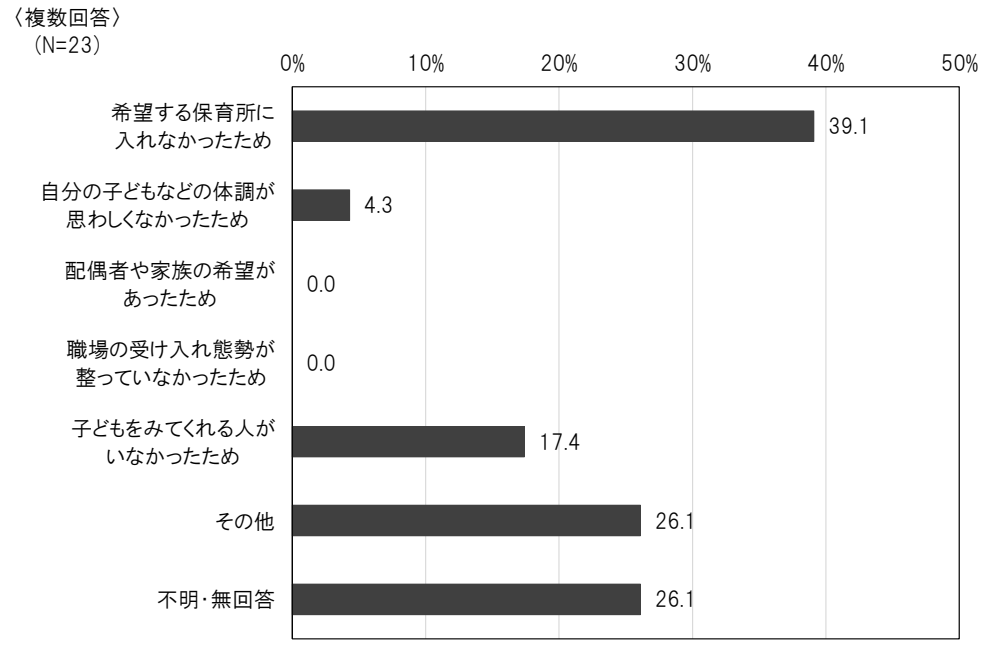
〈複数回答〉 (N=1)	件数	割合(%)
希望する保育所に入るため	0	0.0
配偶者や家族の希望があったため	0	0.0
経済的な理由で早く復帰する必要があった	1	100.0
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	0	0.0
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

［その他回答］回答なし

希望より「遅く」復帰した理由をみると、母親では「希望する保育所に入れなかったため」が 39.1%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」が 17.4%となっています。

◇希望より「遅く」復帰した方

【母親】



［その他回答］▶気持ち的に子どもを自分でみたかった ▶自分の体調が思わしくなかったため ▶慣らし保育が長かったため ▶職場の手続きの関係 ▶妊娠した

【父親】

※回答なし

［その他回答］回答なし

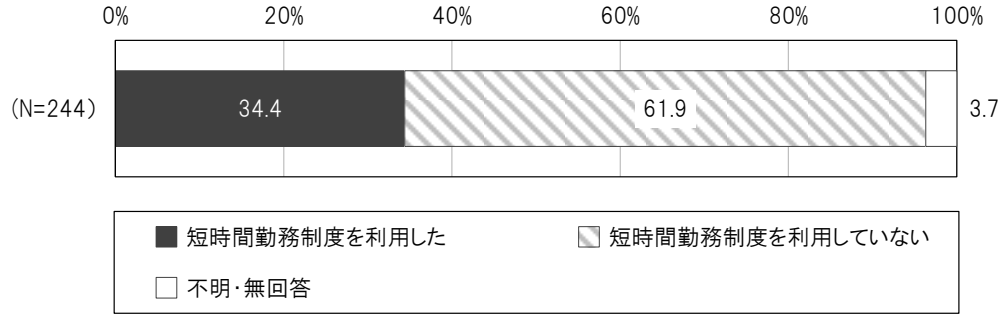
問35-3　職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

短時間勤務制度を利用したかをみると、母親では「短時間勤務制度を利用していない」が 61.9%、「短時間勤務制度を利用した」が 34.4%となっています。

父親では「短時間勤務制度を利用していない」が 84.6%とおよそ8割を占めています。

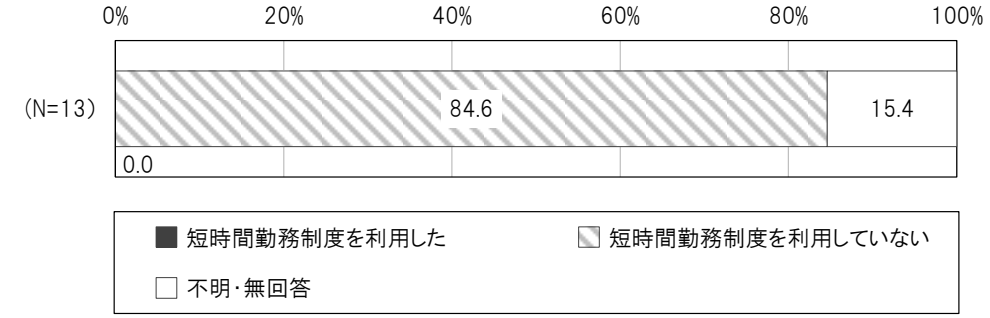
① 母親

〈単数回答〉



② 父親

〈単数回答〉

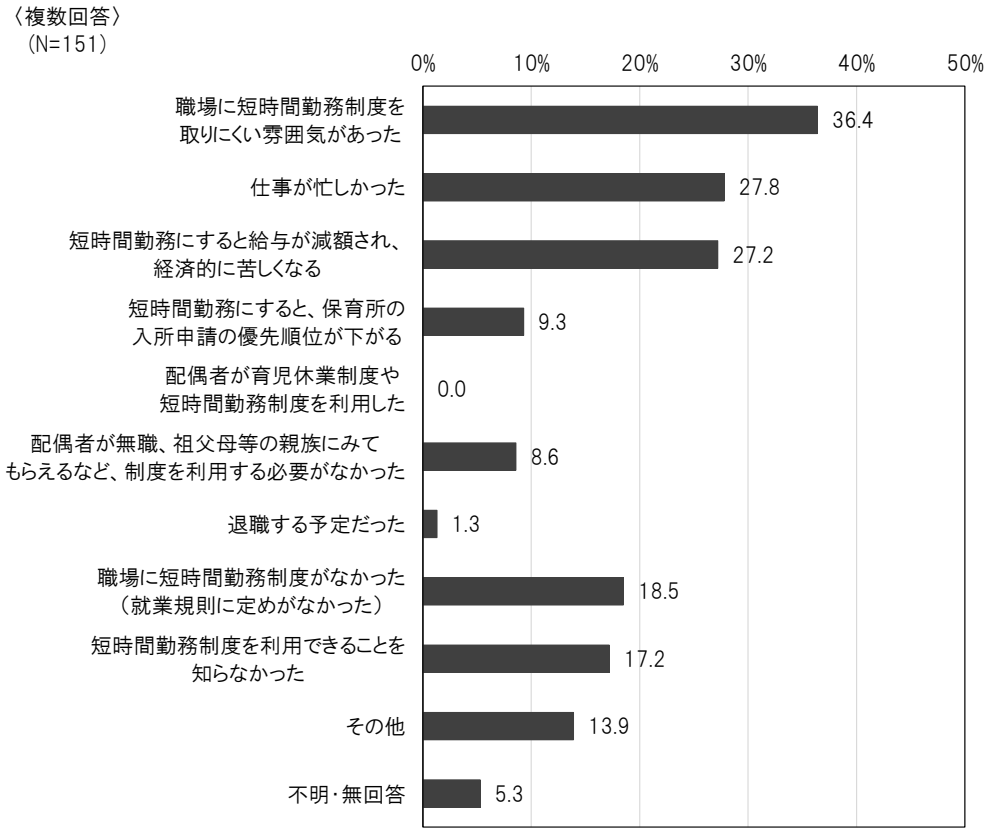


【問 35-3 で「２．短時間勤務制度を利用していない」と答えた方のみお答えください。】

問35-3①　短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

短時間勤務制度を利用しなかった理由をみると、母親では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が36.4%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が27.8%となっています。

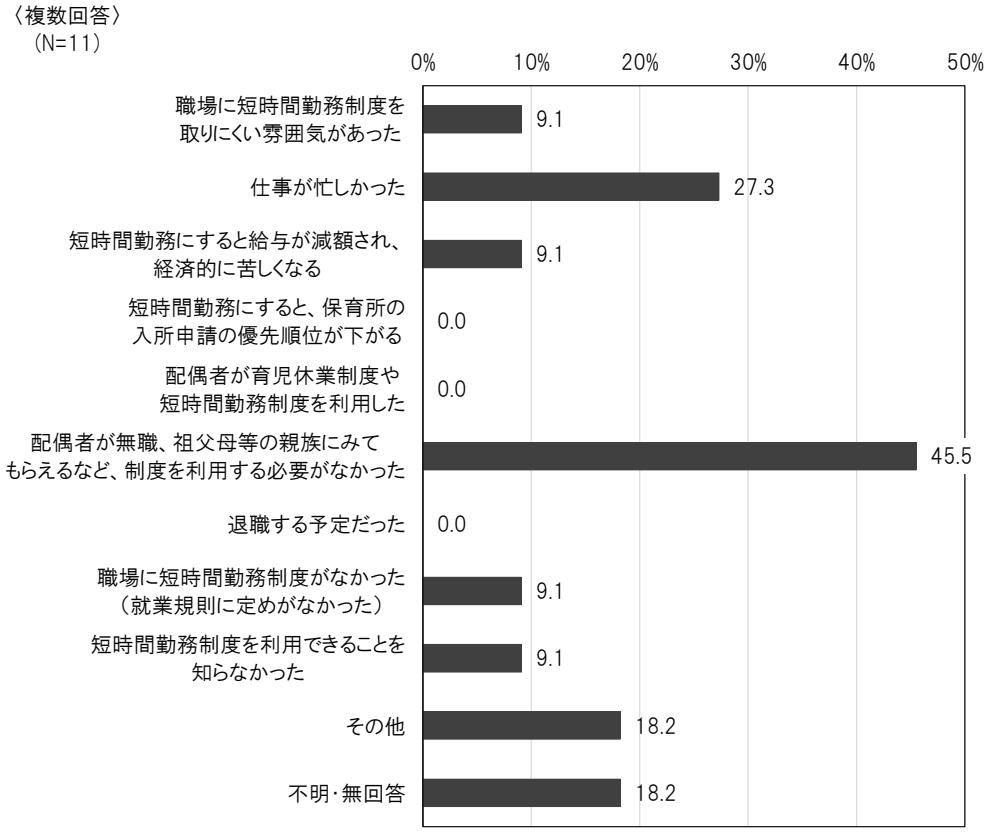
【母親】



［その他回答］▶パートなのでもともと短時間（4）　▶取らなくても保育園の延長保育を利用すれば間に合った　▶職場に申し出たが断れられ、パート勤務になった　▶時短せず、勤務時間を変更した　▶託児所があった　▶海外にいたので　▶自営業なので　▶職業柄不可

父親では「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が45.5%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が27.3%となっています。

【父親】



［その他回答］▶自営業なので調整がとりやすかった

【現在も育児休業中の方（問 35 で「２」を選択した方）にうかがいます。】

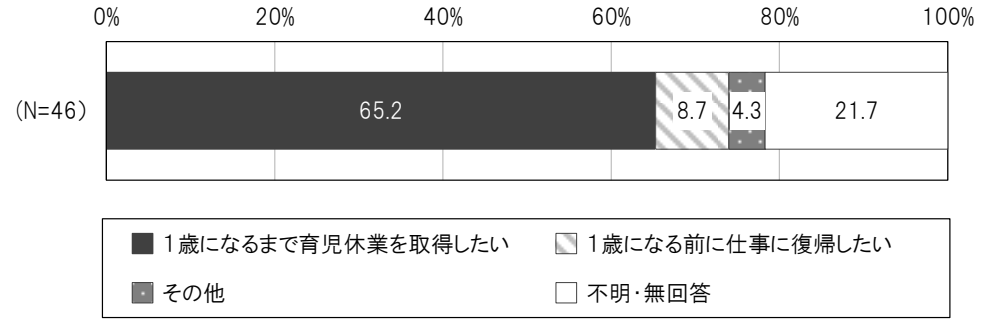
問35-4　お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業(保育所など)があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(1つに○)

1歳になったときに必ず利用できる保育があった場合、1歳になるまで育児休業を取得するかをみると、母親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が65.2%とおよそ7割を占めています。

父親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が1件となっています。

①　母親

〈単数回答〉



［その他回答］回答なし

②　父親

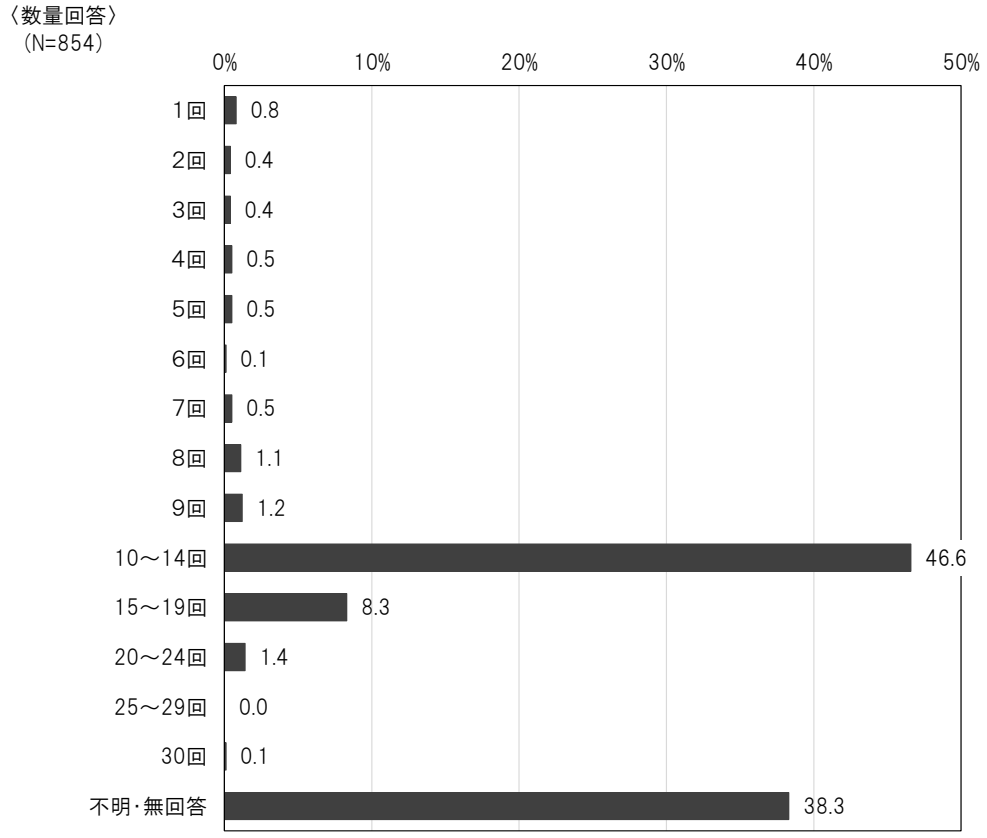
〈単数回答〉 (N=1)	件数	割合(%)
1歳になるまで育児休業を取得したい	1	100.0
1歳になる前に仕事に復帰したい	0	0.0
その他	0	0.0
不明・無回答	0	0.0

［その他回答］回答なし

10. これからの子ども・子育て支援全般について

問36　あなたはあて名のお子さんを妊娠中に妊婦健診を何回受けられましたか。下の(　)に回数を記入してください。

妊婦健診を受けた回数をみると、「10～14 回」が 46.6%と過半数を占めています。



■受けて感じたこと

※多かった意見、代表的な意見の抜粋となります。
※（　）内の数字は件数を示しています。

自由回答
赤ちゃんの成長が確認できて安心できた（46）
赤ちゃんの成長をみることができて嬉しかった（良かった、楽しみだった）（25）
安心できた（16）
楽しかった（11）
赤ちゃんの成長をみるのが楽しみだった（11）
待ち時間が長い（10）
病院によってかかる費用が違う（７）
無料で受けられたので有難かった（６）
補助券があって助かった（良かった）（９）
料金が高かった（９）
すべて無料にしてほしい（５）
不安が和らいだ（５）
心強かった（４）
健診の間隔が長い時は不安だった（３）
回数を増やしてほしい（３）
小郡市で受けていない（３）
覚えていない（16）
特になし（19）

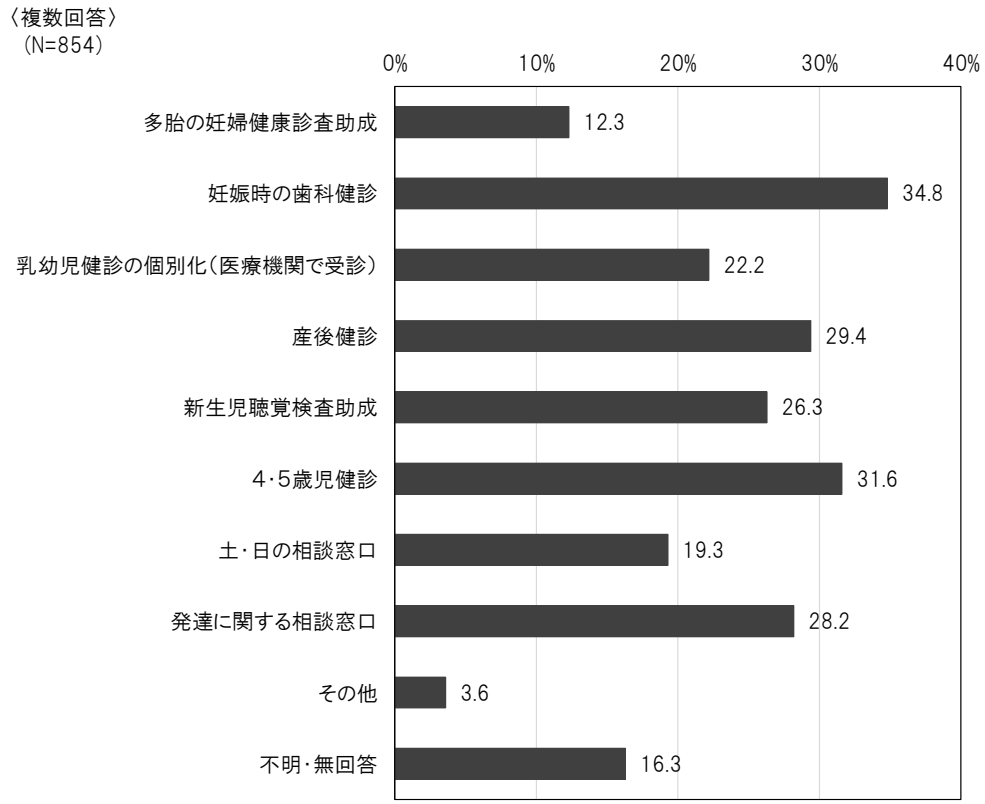
問37　乳児家庭全戸訪問事業を受けてどのようなことを感じましたか。

※多かった意見、代表的な意見の抜粋となります。
※（　）内の数字は件数を示しています。

自由回答
安心できた（60）
相談にのってもらえて良かった（37）
不安なことを聞けて良かった（29）
小郡市で受けていない（23）
成長を確認できて良かった（安心した）（20）
初めての子どもで不安だったので、話を聞けて安心した（良かった）（22）
特になし（17）
話を聞いてもらえて良かった（嬉しかった）（15）
アドバイスをもらえて良かった（15）
色々話せて良かった（14）
必要ない（14）
初対面の人を家にあげるのに抵抗があった（８）
ゆっくり話を聞いてもらえて良かった（８）
家に来られるのは負担（８）
受けていない（８）
気分転換になった（７）
悩みを聞いてもらえて良かった（６）
子育てに関する情報（子育てサークル等）を教えてもらえて良かった（６）
家族以外と話せて良かった（６）
有難かった（５）
親身になって話を聞いてくれた（４）
希望する人だけで良い（４）

問38　次の事業のなかで特に新規の実施や充実・拡充をした方がいい事業は何ですか。（あてはまるすべてに○）

新規の実施や充実･拡充を希望する事業をみると、「妊娠時の歯科検診」が 34.8%と最も高く、次いで「4･5歳児健診」が 31.6%、「産後健診」が 29.4%となっています。

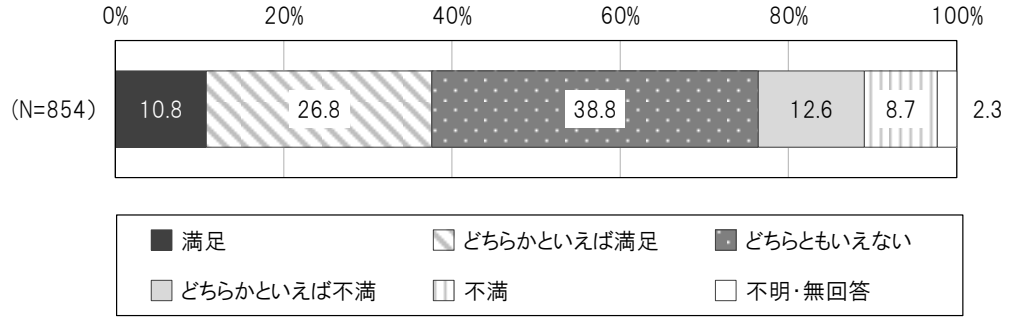


［その他回答］▶１歳６ヶ月健診から３歳児健診の間が大きく成長するのにかかわらず健診がなく不安があった ▶幼児食（おやつも含め）の教室を週末に開催（共働き家族も参加できるように） ▶歯磨き等のアドバイスは子が一歳前に知りたかった ▶インフルエンザ等予防接種の一部補助 ▶妊婦に対する助成 ▶医療費免除　他

問39　小郡市における子育ての環境や支援に満足していますか。(1つに○)

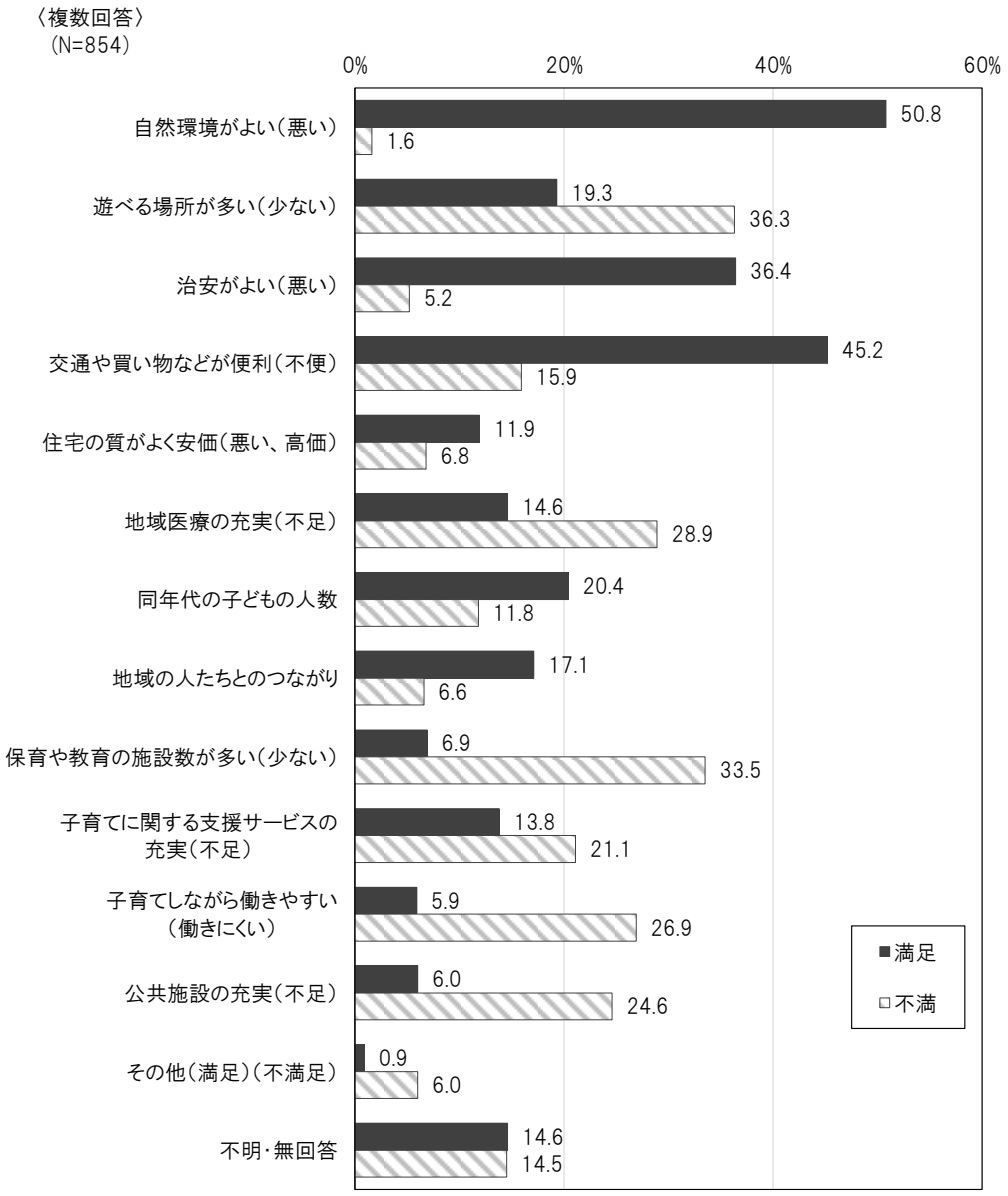
小郡市における子育ての環境や支援に満足しているかをみると、「どちらともいえない」が 38.8%と最も高くなっています。また、「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた『満足』は 37.6%、「どちらかといえば不満」と「不満」をあわせた『不満』は 21.3%となっており、『満足』が 16.3 ポイント高くなっています。

〈単数回答〉



問40　小郡市の子育ての環境や支援について満足している点、不満足な点は何ですか。（それぞれあてはまるすべての番号を□に記入）

小郡市の子育ての環境や支援について満足している点、不満足な点をみると、満足している点では「自然環境がよい」「交通や買い物などが便利」「治安がよい」の割合が高くなっています。一方、不満足な点では「遊べる場所が少ない」「保育や教育の施設数が少ない」「地域医療の不足」の割合が高くなっています。



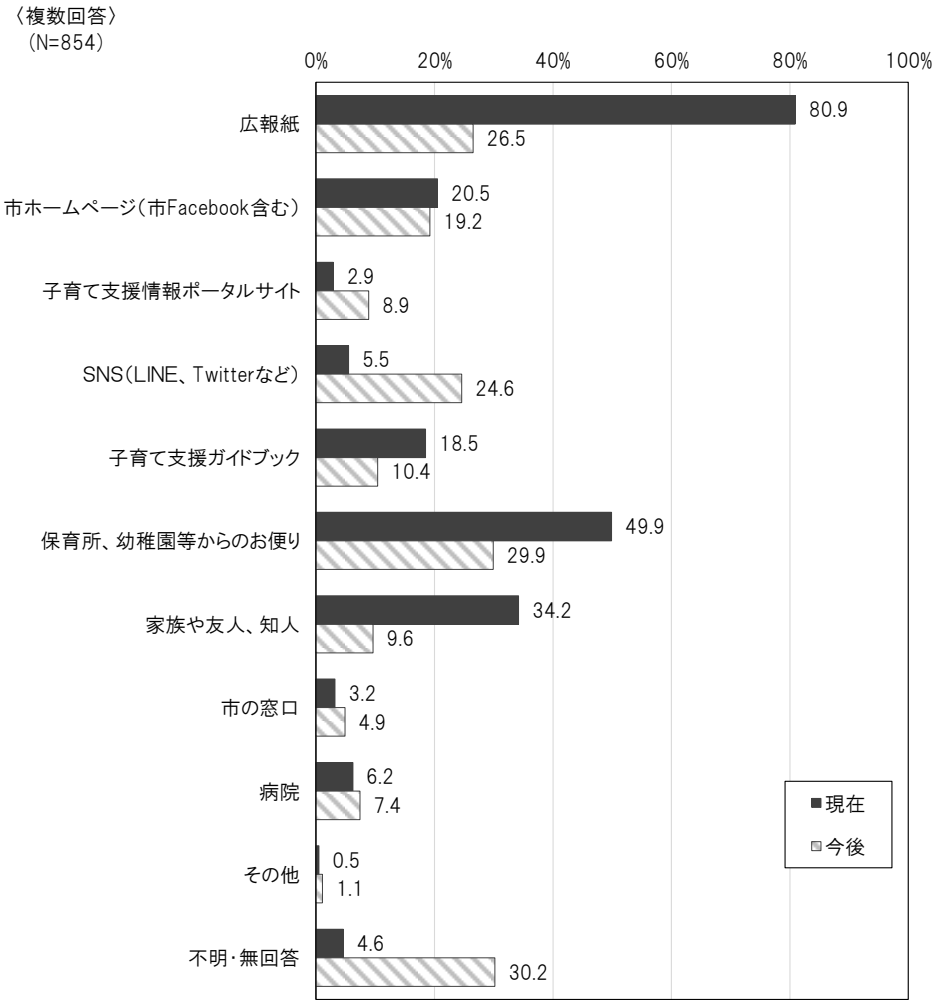
【満足な点】　　［その他回答］回答なし

【不満足な点】　［その他回答］▶子連れで食事できる場所が少ない（2）　▶未就学児の医療費の無料化（2）▶①土曜の保育時間が短く常勤で仕事ができない（医療系土日基本勤務）②１人親にはやさしいが単身赴任等で１人で育ててる場合の利用できるサービスがない③学童の運営に対して ▶ベビーカーでの移動が難しい。道の歩道の充実。危なくて通れない　他

問41　子育てに関する制度、事業などの情報をどのような方法で入手していますか。また、今後入手したいですか。(それぞれあてはまるすべての番号を□に記入)

子育てに関する制度、事業などの情報の入手方法をみると、現在では「広報紙」が 80.9%と最も高く、次いで「保育所、幼稚園等からのお便り」が 49.9%となっています。

今後では「保育所、幼稚園等からのお便り」が 29.9%と最も高く、次いで「広報紙」が 26.5%となっています。また、今後は「SNS(LINE、Twitterなど)」で情報を入手する方の割合も増えてくるとみられます。



【現在】　　[その他回答] ▶小郡市子育て支援センター

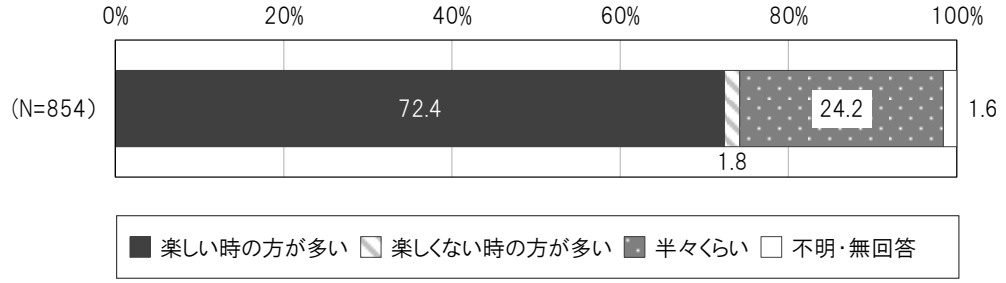
【今後】　　[その他回答] ▶小郡市子育て支援センター（2）　▶行政からの郵便による案内（広報だと見落としをしがち）　▶回覧

問42　下記の各項目について、あなたの気持ちに近い番号はどれですか。（それぞれ1つに○）

子育ては楽しいかをみると、「楽しい時の方が多い」が 72.4%、「半々くらい」が 24.2%、「楽しくない時の方が多い」が 1.8%となっています。

①子育ては楽しいですか？

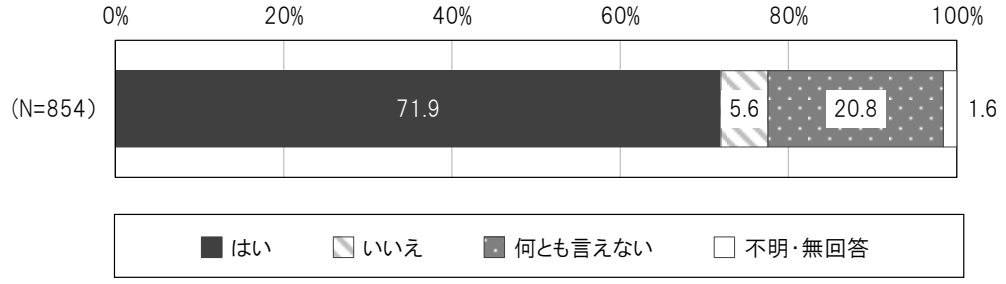
〈単数回答〉



ゆっくりとした気分で子どもと過ごせる時間があるかをみると、「はい」が 71.9%、「何とも言えない」が 20.8%、「いいえ」が 5.6%となっています。

②ゆっくりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか？

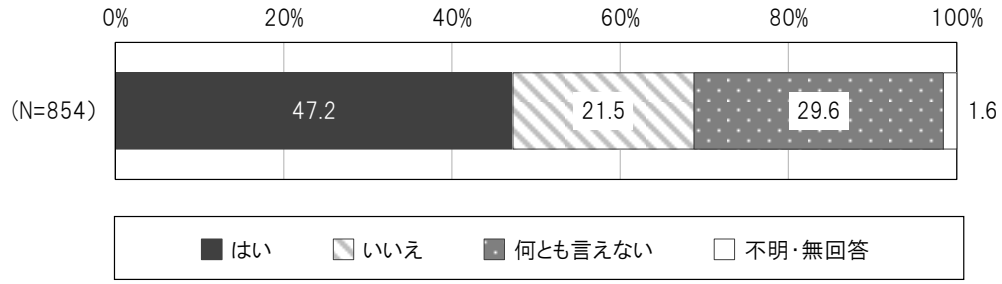
〈単数回答〉



自分のために使える時間を持てるかをみると、「はい」が 47.2%、「何とも言えない」が 29.6%、「いいえ」が 21.5%となっています。

③自分のために使える時間を持てますか？

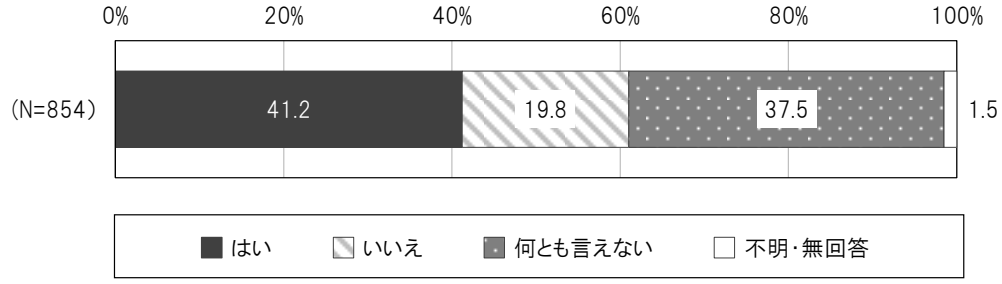
〈単数回答〉



子育てに自信が持てないことがあるかをみると、「はい」が 41.2%、「何とも言えない」が 37.5%、「いいえ」が 19.8%となっています。

④子育てに自信が持てないことがありますか？

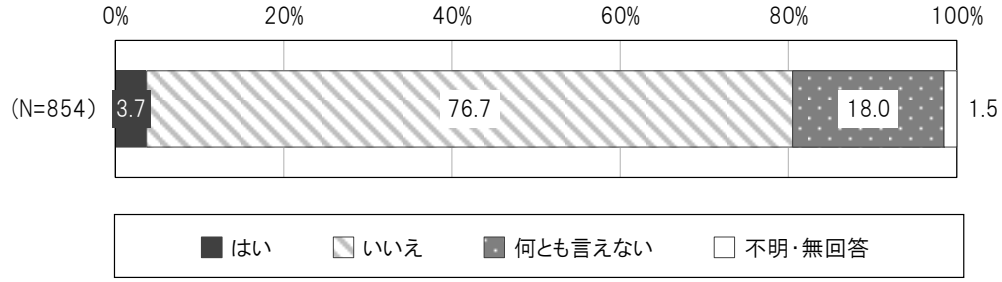
〈単数回答〉



子どもを虐待しているのではと思うことがあるかをみると、「いいえ」が 76.7%、「何とも言えない」が 18.0%、「はい」が 3.7%となっています。

⑤子どもを虐待しているのではないかと思うことがありますか？

〈単数回答〉



最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や周囲からあればよいサポート、支援について、ご自由にご記入ください。

※多かった意見、代表的な意見の抜粋となります。
※（　）内の数字は件数を示しています。
※意見が一件の場合、件数表示を省略しています。

教育・保育環境について
幼稚園、保育園を増やしてほしい（17）
土・日・祝日も保育をしてほしい（６）
保育園を増やしてほしい（５）
三国幼稚園の再開園を希望（４）
保育士の人数を増やしてほしい（３）
保育園に空きがない。保育園の受け入れ人数を増やしてほしい（５）
保育料が高い（３）
保育士、幼稚園教諭を増やしてほしい（２）
保育士の待遇改善（２）

子育て支援事業について
一時預かりの充実（11）
土・日・祝日に預けられる施設がほしい（６）
学童保育の保護者運営が負担（４）
学童保育の充実（４）
学童保育の質の向上（３）
病児保育の充実（３）
幼稚園の預かり保育の充実（２）

子育て家庭への支援について
母親同士の交流の場があるといいと思う（２）
母子家庭同士のつながりの場があると良いなと思います。
子どもを遊ばせるだけでなく、母親同士も仲良くなれるようなきっかけや配慮があると嬉しい。
子育ての情報がほしい。
親たちがリフレッシュできる場所があったらいいなと思う。
保育フェスタのような事業を増やしてほしい。

子どもの居場所について
子ども会は親の負担が大きいので面倒。
低学年の間、親が帰宅するまで子どもをみてくれる場所を確保できるか不安。
今の時代、子育てを近所の方に助けてもらおうとは思わないけれど、あいさつや子どもがいてもいいという町の雰囲気づくりは大切だと思う。

環境整備について
公園の整備（11）
公園を増やしてほしい（５）
未就園児が遊べる場所（施設）がほしい（４）
雨の日に遊べる施設がほしい（４）
コミュニティバスの充実（４）
街灯を増やしてほしい（２）

働きやすい環境づくりについて
女性が働きやすいようにサポートしてくれる制度や環境の充実（２）
育児休業制度の充実（２）
働き続けやすいように、できるだけ保護者の時間負担がなくなるような支援をしてほしい。
病院受診等のために早退や遅刻を許可してくれる職場。
働きたいと思った時に働ける環境を整えてほしい。

医療の充実について
医療費助成対象年齢の拡大（16）
土・日・祝日および夜間に受診できる病院を市内につくってほしい（５）
小児科を増やしてほしい（４）
発達検査を全員受けられるようにしてほしい（２）
インフルエンザの予防接種の助成（２）

相談支援について
もっと気軽に立ち寄れる相談ができる場所があると良いと思います。
小さい子の相談もですが、思春期頃の相談先があればいいと思います。
こころゆるりには大変お世話になりました。自分のこと、子どものこと、兄弟のこと、親のこと、何でも話せ、気持ちもほぐれ本当に心強かったです。
育児発育相談を月２回ほど行ってほしい。
子どもの健診があるように親にも子育てがきちんとできているかの面談があれば心強い。
発達に関する相談窓口を設けて支援を広めて欲しい。

その他
地区などの参加などが多い。それが苦痛です。習い事に集中したい。学校での（PTA など）集まりも夜ばかりで子どもたちを連れていくには遅いのが嫌です。夜はなるべくゆっくり過ごしたいです。
母子､父子家庭が受けることができる児童扶養手当の支給条件に納得いかないことがあります。
育休取得時にすでに保育園を利用している児童が継続して利用できるのなら専業主婦が２人目、３人目を出産したとき、上の子を同じように預けられるようにしてほしい。
なぜ、３年生までしか電車賃の補助がでないのか疑問です。４年生からは歩けということですか？歩ける範囲に学校がありますか？納得いきません。
もう少し教育の水準を上げてほしい。保育園の時間が長いが、ただ、預けているというだけでは時間がもったいない。他自治体には色々な特色をもった保育園があるのに小郡市には全くなく、残念。
保育園への入所届を 11 月までに出したのに、２月の終わりに返事が届き、結局入れずとても困っています。あまりにも遅すぎると思います。

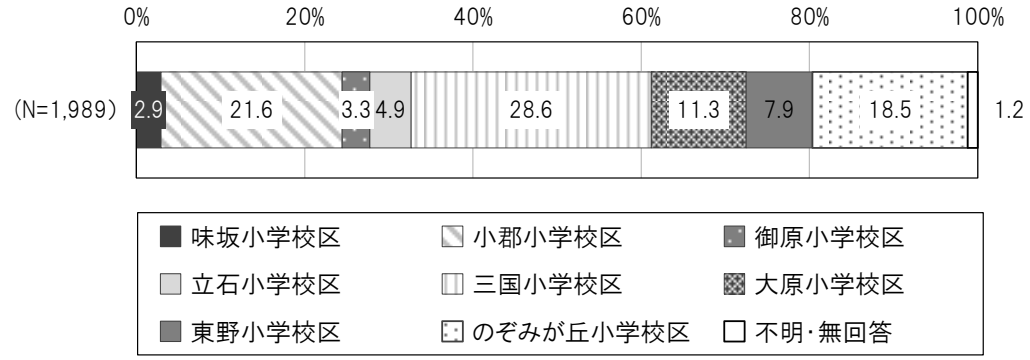
Ⅲ　調査結果（小学生児童）

１．お子さんとご家族の状況について

問1　どちらの地域にお住まいですか。次の中からお選びください。（1つに○）

お住まいの校区については、以下のとおりです。

〈単数回答〉

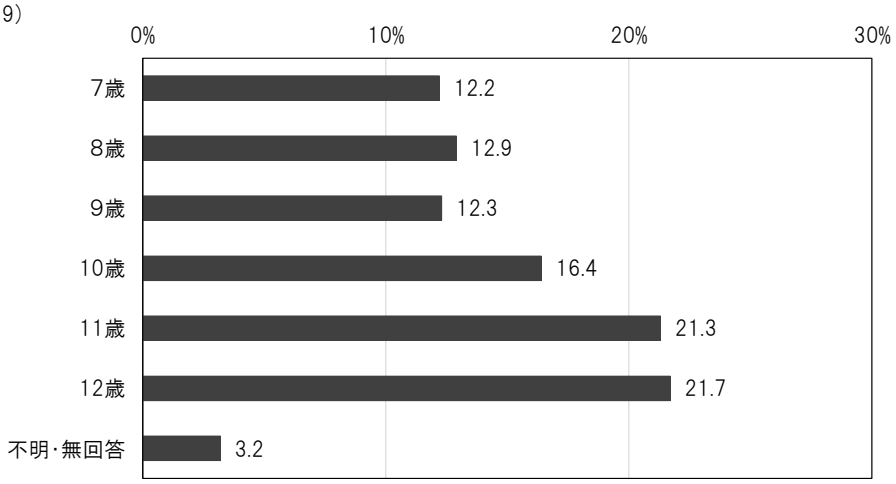


問2　調査対象のお子さんの生年月をご記入ください。（数字を記入）

お子さんの年齢については、以下のとおりです。

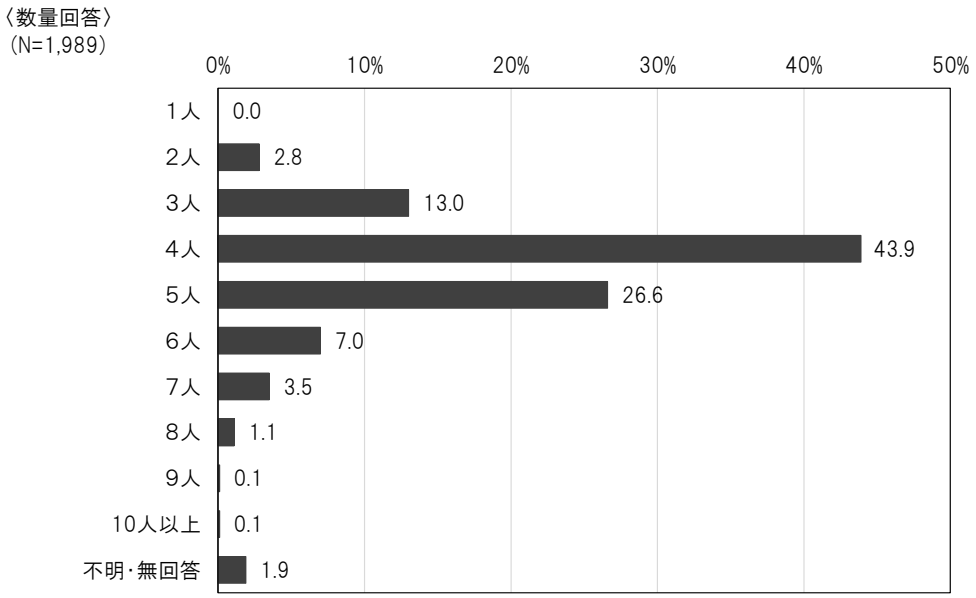
※生年月をもとに年齢を算出

〈数量回答〉
(N=1,989)



問3　ふだん一緒にお住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、あなたを含めて何人ですか。

生計を共にしている人数をみると、「4人」が 43.9%と最も高く、次いで「5人」が 26.6%、「3人」が13.0%となっています。



問4　あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。

お子さんの人数については、以下のとおりです。

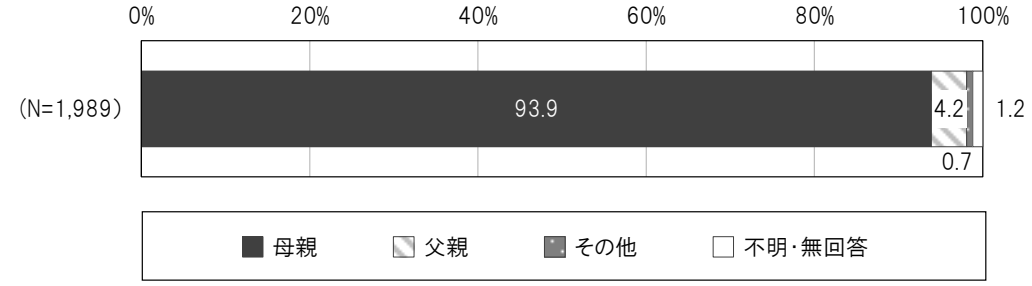
単位：%

	1人	2人	3人	4人	5人以上	不明・無回答
0～2歳	8.3	0.4	0.1	0.0	0.0	91.3
3～6歳	26.8	3.7	0.0	0.0	0.0	69.5
小学生	64.2	27.6	3.0	0.3	0.0	5.0
中学生	24.6	2.2	0.0	0.0	0.0	73.2
その他	12.1	6.8	1.5	0.5	0.4	78.8

問5　この調査票にご回答いただいている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

回答者をみると、「母親」が 93.9%、「父親」が 4.2%となっています。

〈単数回答〉

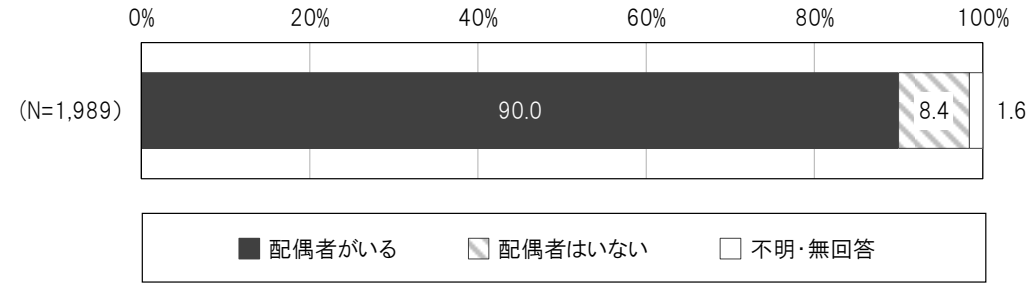


［その他回答］▶祖母（7）　▶施設職員（3）　▶祖父（2）　▶父親の祖母

問6　この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つに○）

回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」が 90.0%、「配偶者はいない」が 8.4%となっています。

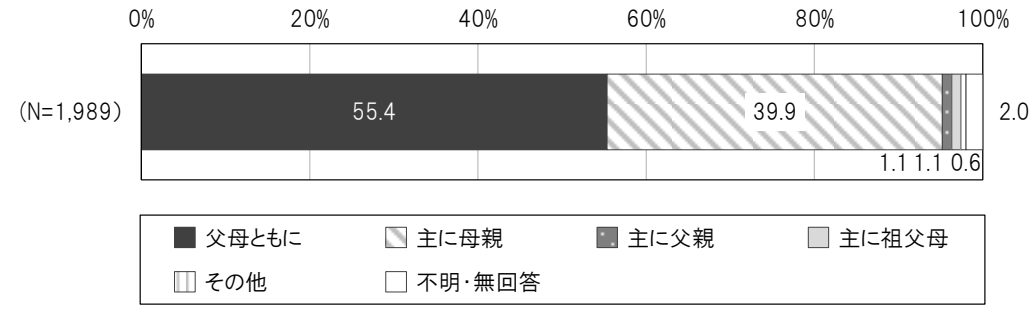
〈単数回答〉



問7　お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。（1つに○）

子育て（教育を含む）を主に行っている方をみると、「父母ともに」が 55.4%と最も高く、次いで「主に母親」が 39.9%となっています。

〈単数回答〉

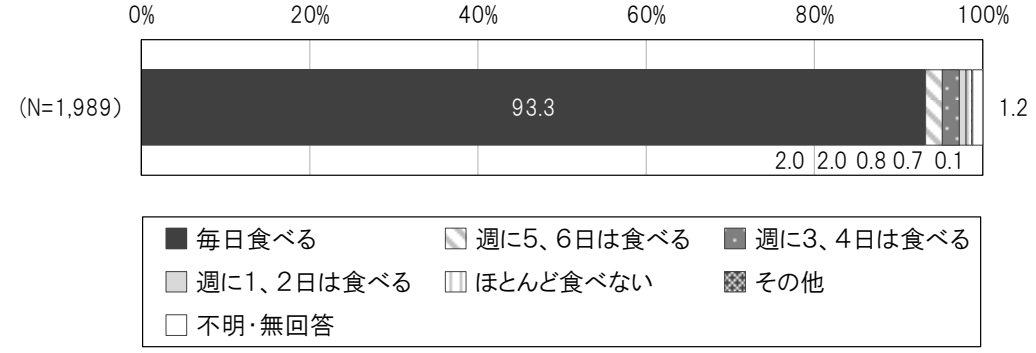


［その他回答］▶施設職員（3）　▶母親と祖父母（2）　▶父母と祖父母　▶主に祖母、母　▶父親のみ他

問8　お子さんは、朝ごはんを毎日食べていますか。（1つに○）

朝ごはんを毎日食べているかをみると、「毎日食べる」が 93.3%と最も高く、およそ9割を占めています。

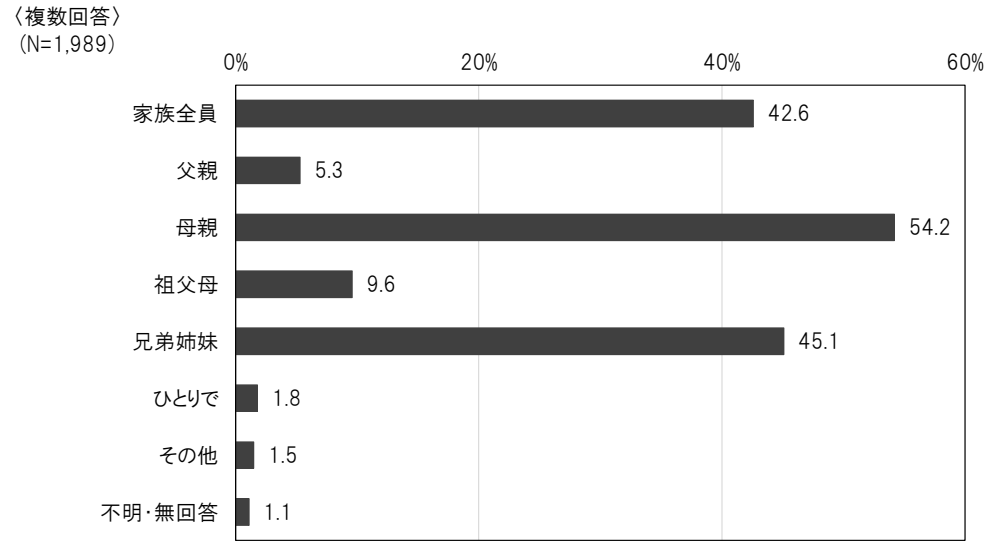
〈単数回答〉



［その他回答］回答なし

問9　お子さんは、夕ごはんを誰と食べることが多いですか。（あてはまるものすべてに○）

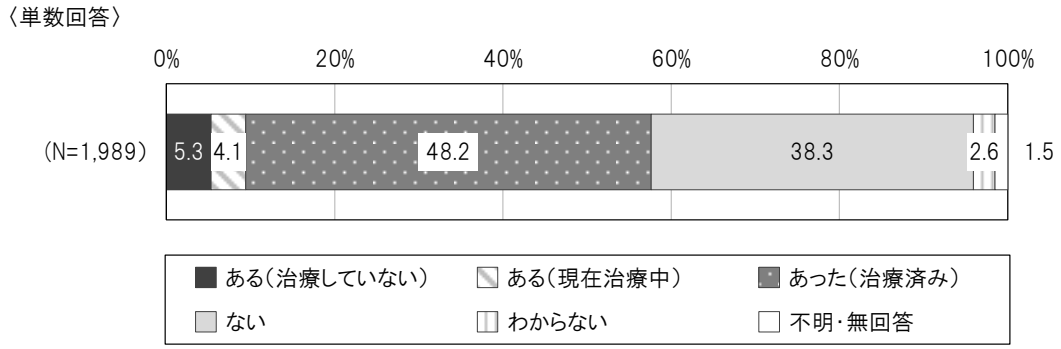
夕ごはんを誰と食べることが多いかをみると、「母親」が 54.2%と最も高く、次いで「家族全員」が 42.6%、「兄弟姉妹」が 45.1%となっています。



［その他回答］▶父親以外の家族（4）　▶施設の児童と職員（3）　▶おば（2）　▶いとこ　▶塾で　▶愛犬　他

問10　お子さんには、現在むし歯がありますか。または過去にむし歯がありましたか。（1つに○）

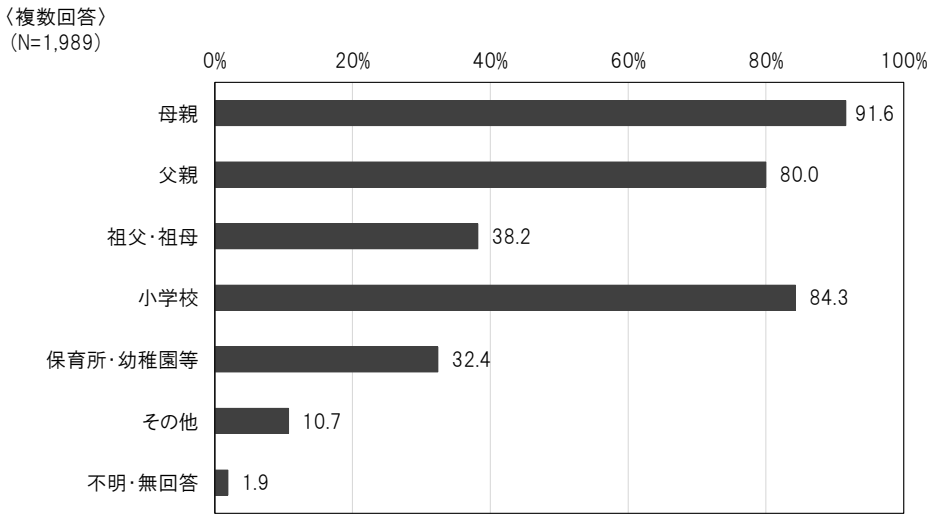
むし歯の有無をみると、「あった（治療済み）」が 48.2%と最も高く、次いで「ない」が 38.3%となっています。



２．お子さんを育む環境などについて

問11　お子さんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境は何だと思いますか。（あてはまるすべてに○）

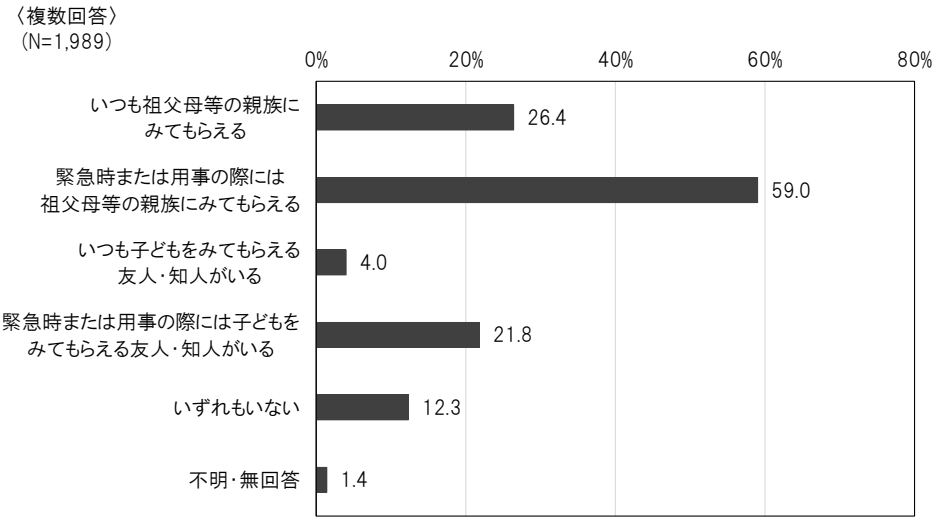
子育てに影響すると思われる環境は何かをみると、「母親」が 91.6%と最も高く、次いで「小学校」が 84.3%、「父親」が 80.0%となっています。



［その他回答］▶友達（40）　▶地域（人々）（36）　▶習い事、塾など（22）　▶兄弟姉妹（16）　▶関わる全て（9）　▶家庭（5）　▶TV、メディア等（4）　他

問12　日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるすべてに○)

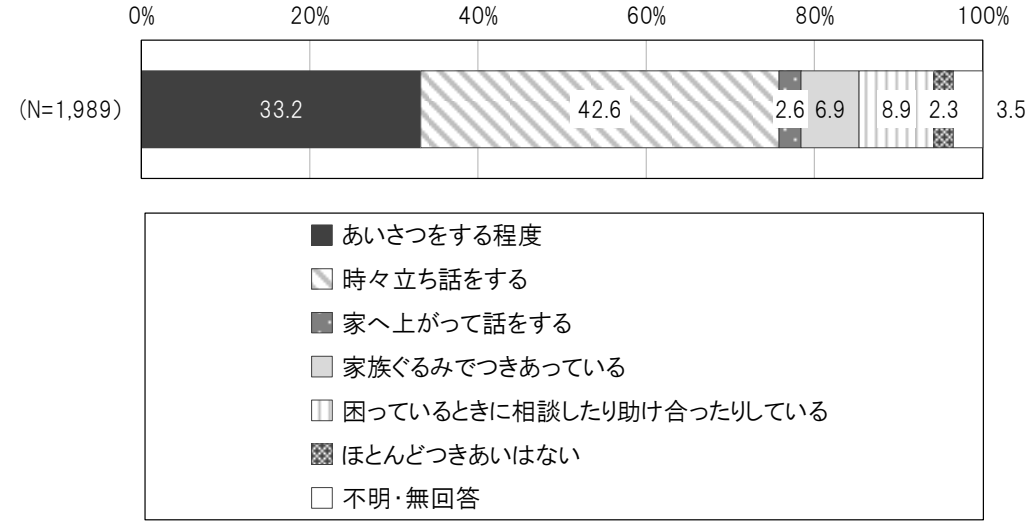
子どもをみてもらえる親族・知人はいるかをみると、「緊急時または用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 59.0%と最も高く、次いで「いつも祖父母等の親族にみてもらえる」が 26.4%となっています。



問13　近所や地域の人とのおつきあいはどの程度ですか。（1つに○）

近所や地域の人とのつきあいの程度をみると、「時々立ち話をする」が 42.6%と最も高く、次いで「あいさつをする程度」が 33.2%となっています。

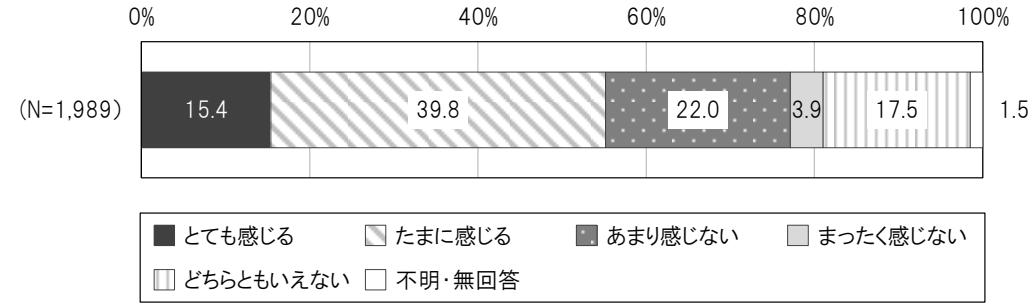
〈単数回答〉



問14　あなたは、大人からのあいさつや「子ども110番の家運動」の実施など、子どもが地域に見守られていると感じますか。（1つに○）

子どもが地域に見守られていると感じるかをみると、「とても感じる」と「たまに感じる」をあわせた『感じる』の割合が 55.2%、「あまり感じない」と「まったく感じない」をあわせた『感じない』の割合が 25.9%となっており、『感じる』が 29.3 ポイント高くなっています。

〈単数回答〉

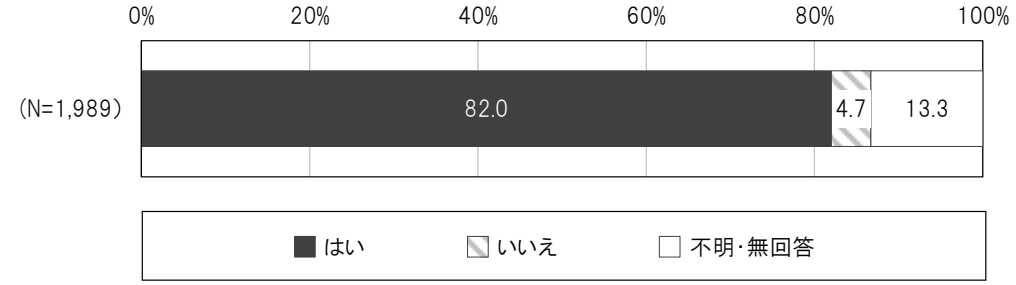


問15　地域で行われている行事に参加したことがありますか。(それぞれ1つに○)

地域で行われている行事について知っているかをみると、「はい」が 82.0%とおよそ8割を占めています。

①知っている

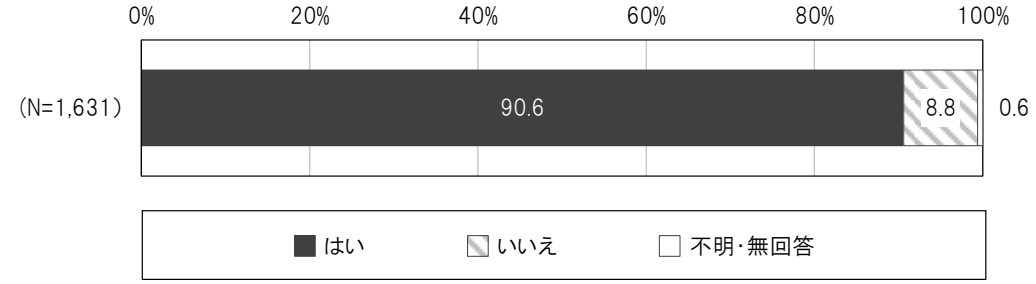
〈単数回答〉



参加したことがあるかをみると、「はい」が 90.6%とおよそ9割を占めています。

②参加したことがある

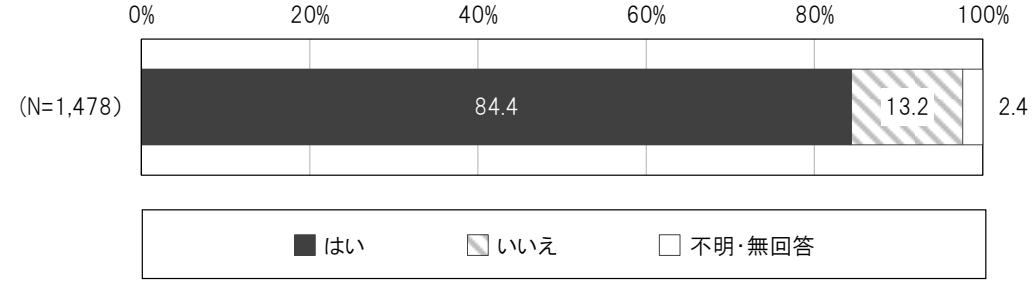
〈単数回答〉



満足しているかをみると、「はい」が 84.4%とおよそ8割を占めています。

③満足している

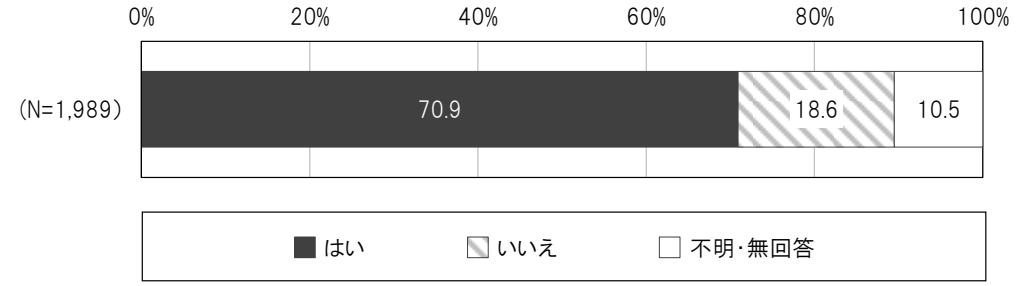
〈単数回答〉



参加したいかをみると、「はい」が 70.9%とおよそ7割を占めています。

④今後参加したい

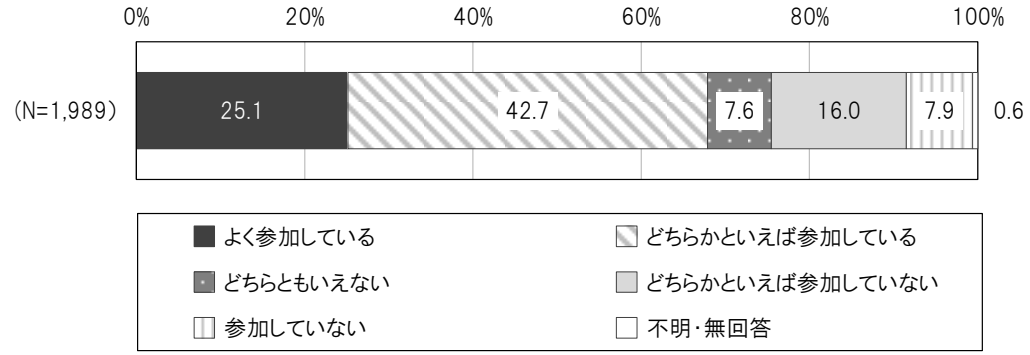
〈単数回答〉



問16　お子さんは今住んでいる地域の行事に参加していますか。（1つに○）

お子さんが地域の行事に参加しているかをみると、「よく参加している」と「どちらかといえば参加している」をあわせた『参加している』の割合が 67.8%、「どちらかといえば参加していない」と「参加していない」をあわせた『参加していない』の割合が 23.9%となっており、『参加している』が 43.9 ポイント高くなっています。

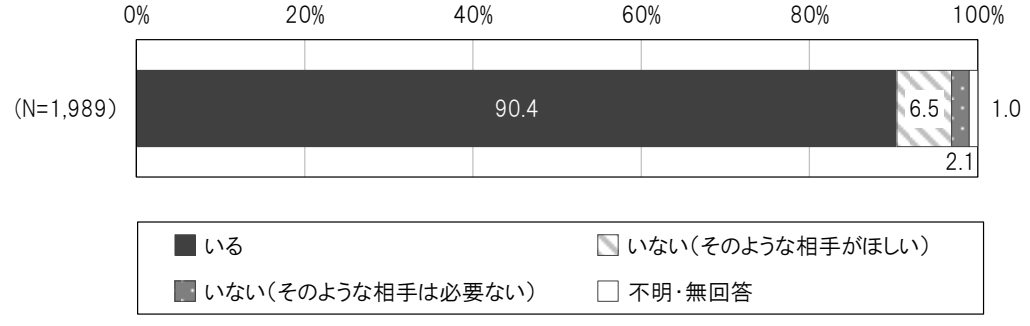
〈単数回答〉



問17　あなたには、現在気軽に相談できる相手や必要なときに頼れる相手がいますか。または、相談できる場所はありますか。（1つに○）

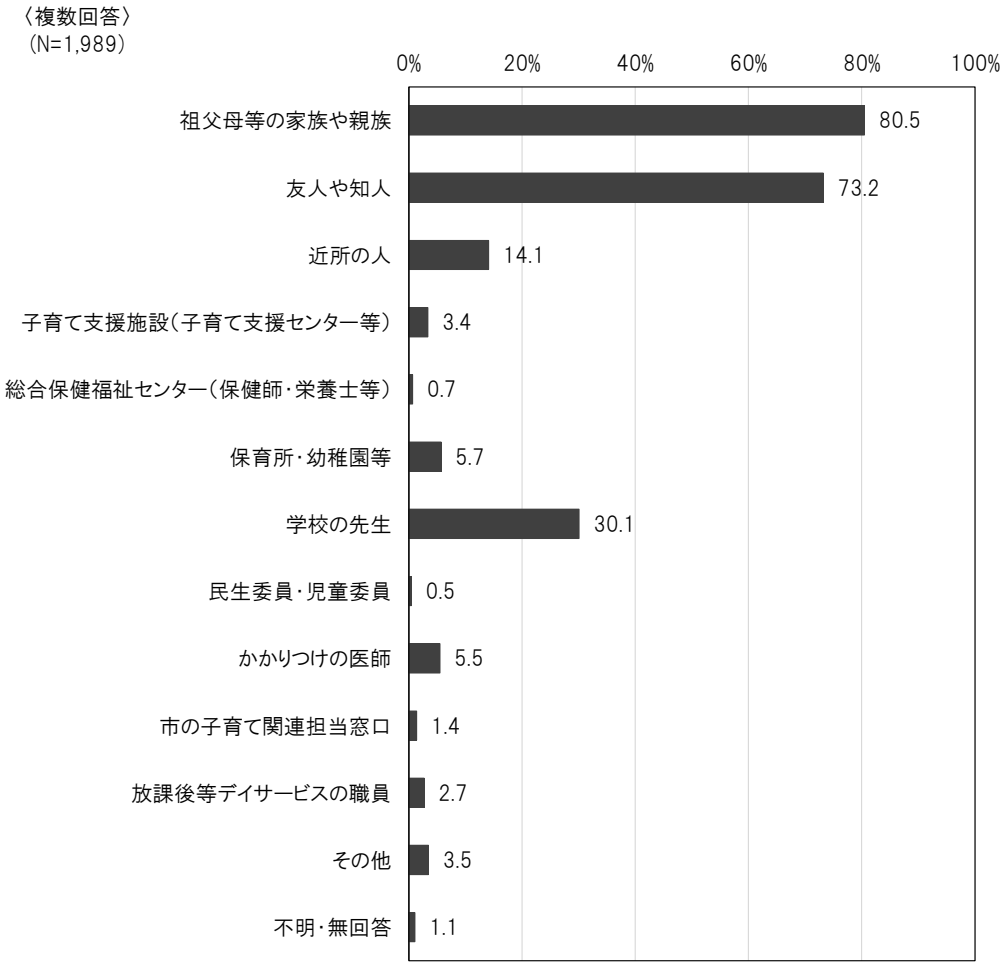
気軽に相談できる相手（場所）や必要なときに頼れる相手がいるかをみると、「いる」が 90.4%と最も高く、およそ9割を占めています。

〈単数回答〉



問17-1　お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。また、相談先がいない／ない場合は誰(どこ)に相談したいですか。(あてはまるすべてに○)

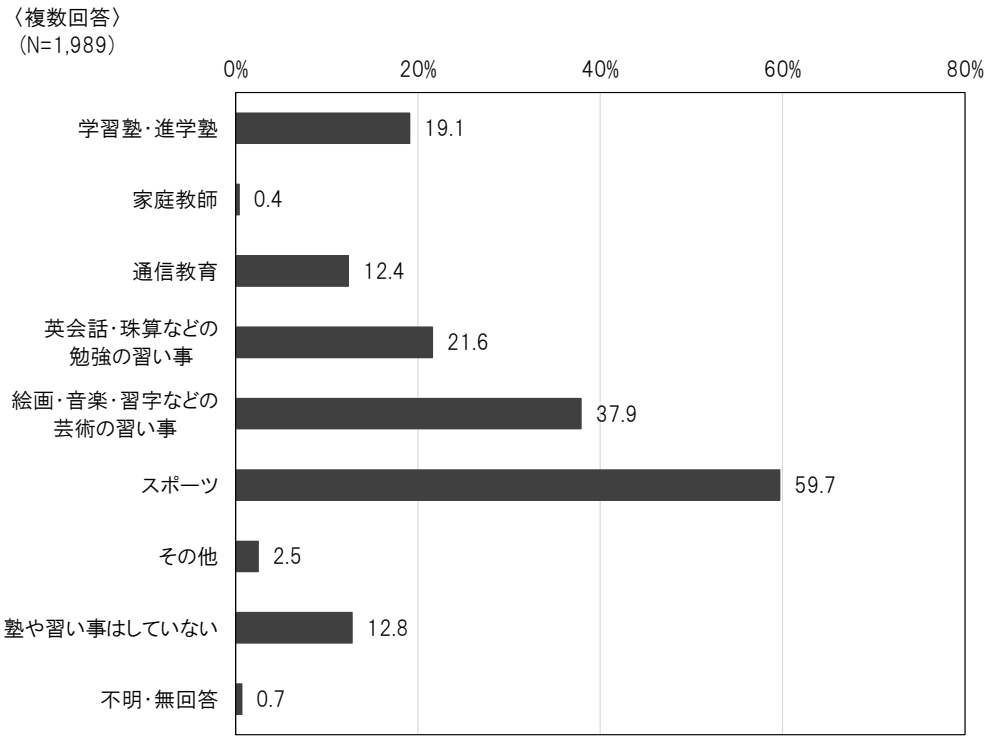
子育てについて相談できる人や場所をみると、「祖父母等の家族や親族」が 80.5%と最も高く、次いで「友人や知人」が 73.2%、「学校の先生」が 30.1%となっています。



［その他回答］▶職場の人、上司、同僚（13）　▶塾、習い事の先生（4）　▶子の習い事の保護者　▶相談員(こぐま)　▶学童保育の支援員　▶子どもの友達の親　他

問18　お子さんは、現在、費用がかかる塾に通ったり、習い事をしていますか。（あてはまるすべてに○）

塾や習い事をしているかをみると、「スポーツ」が 59.7%と最も高く、次いで「絵画・音楽・習字などの芸術の習い事」が 37.9%、「英会話・珠算などの勉強の習い事」が 21.6%となっています。

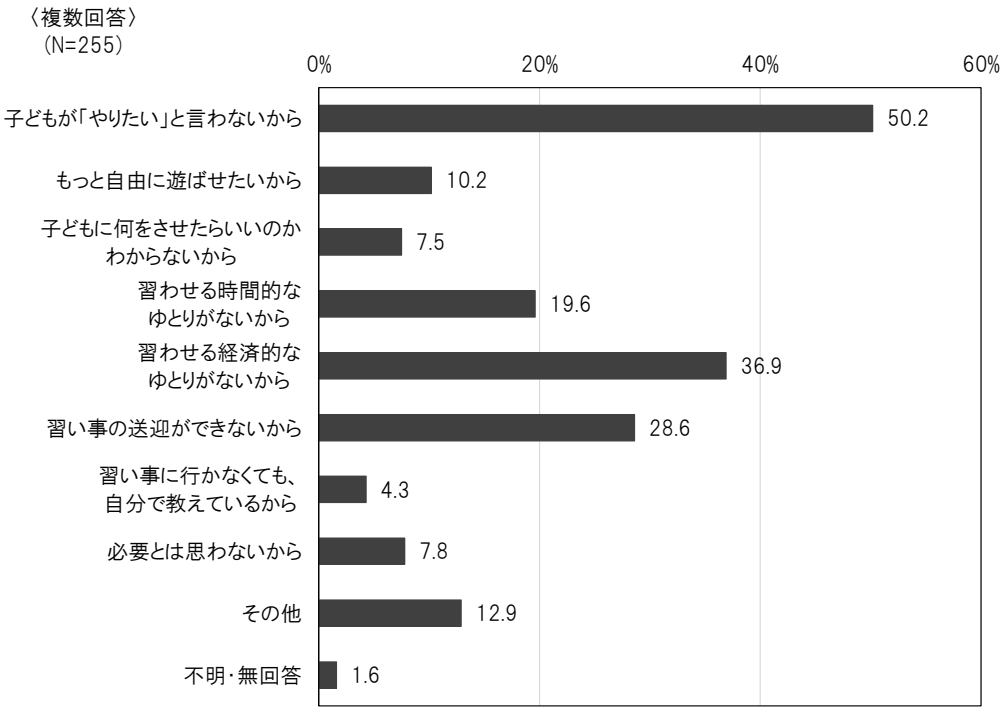


［その他回答］▶ダンス（10）　▶バレエ（8）　▶公文（5）　▶スイミング（4）　▶ロボット教室（3）　▶ピアノ（2）　▶プログラミング　他

【前問で「８．塾や習い事はしていない」を選択した方にうかがいます。】

問18-1　塾や習い事をしていない理由は何ですか。（あてはまるすべてに○）

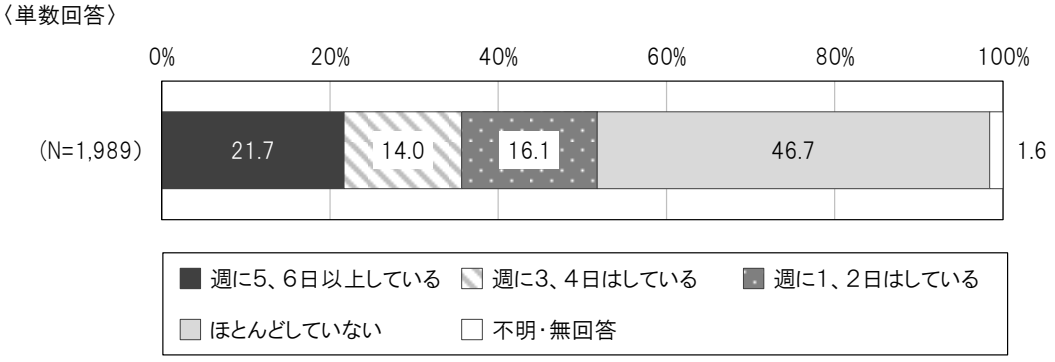
塾や習い事をしていない理由をみると、「子どもが「やりたい」と言わないから」が 50.2%と最も高く、次いで「習わせる経済的なゆとりがないから」が 36.9%、「習い事の送迎ができないから」が 28.6%となっています。



［その他回答］▶本人が辞めると言ったから ▶１年生だったため、小学校に慣れる事を第一にした ▶子どもの遊ぶ時間とゆとりを取るため辞めた ▶通っていたが、効果がなくやる気もなかったので辞めた ▶宿題に時間がかかるため、時間に余裕がない　他

問19　お子さんは家で学校の授業の予習・復習をしていますか。（1つに○）

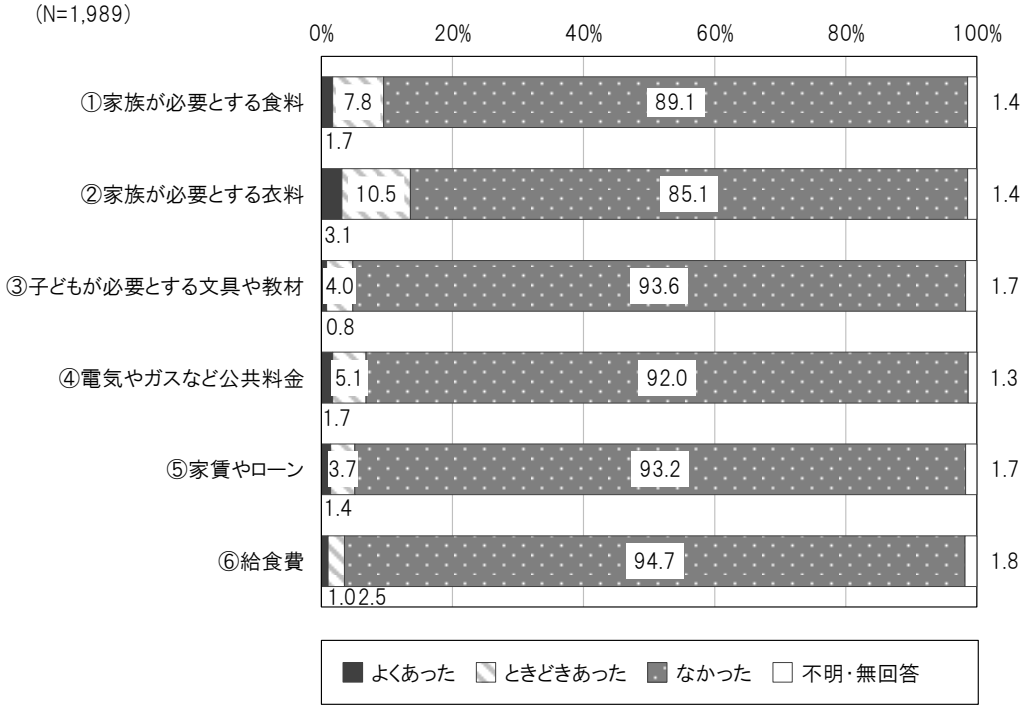
予習・復習をしているかをみると、「ほとんどしていない」が 46.7%と最も高く、次いで「週に5、6日以上している」が 21.7%となっています。



問20　あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、以下のものが買えないこと・支払えないこと・控えたことがありましたか。（それぞれ、1つに○）

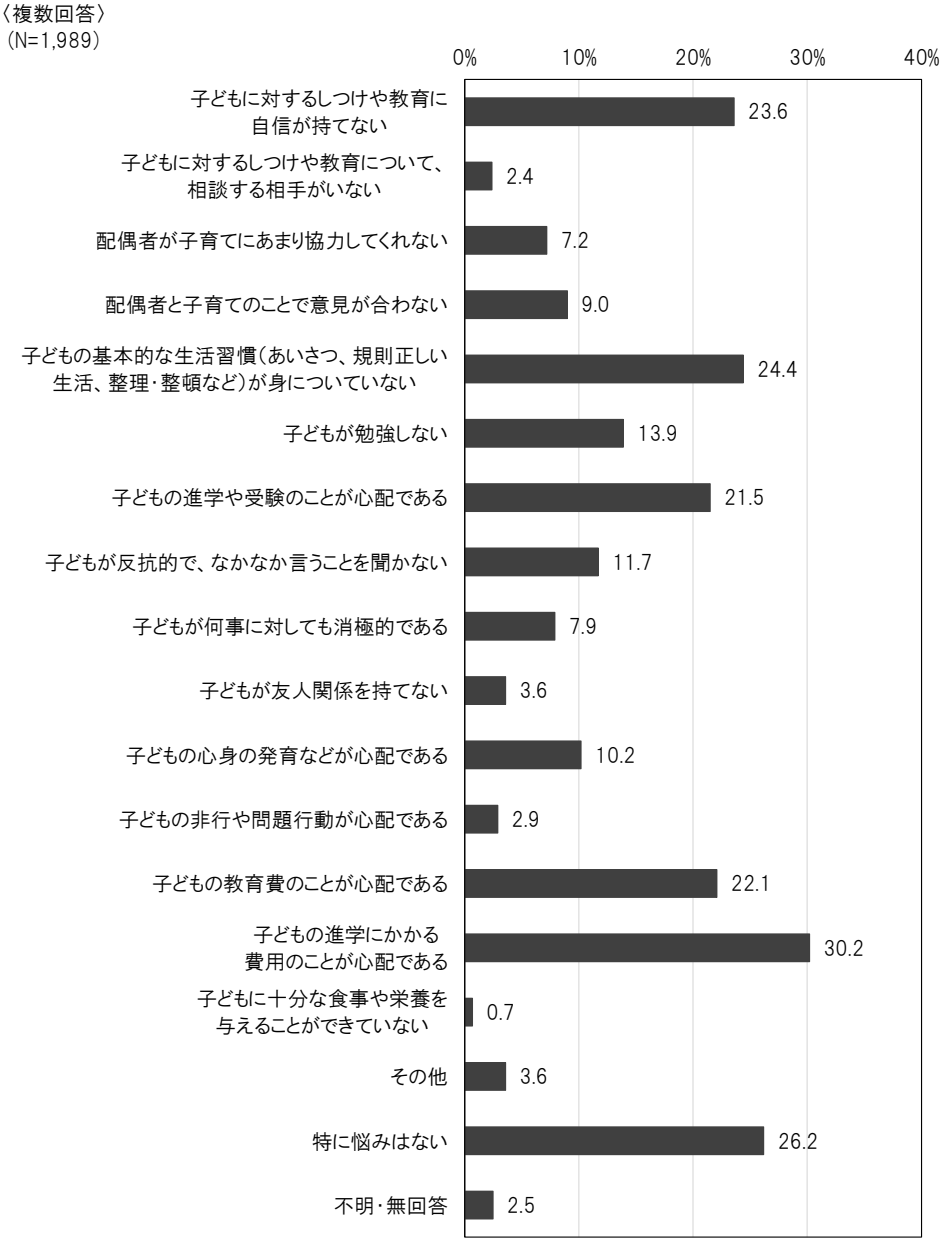
お金が足りず買えない・支払えない・控えたことがあったかをみると、いずれにおいても「なかった」が最も高く、およそ9割を占めています。一方、『家族が必要とする衣料』では「よくあった」の割合が他と比較してやや高くなっています。

〈単数回答〉
（N=1,989）



問21　あなたは、お子さんについて、現在悩んでいることはありますか。（あてはまるすべてに○）

子どもについて悩んでいることがあるかをみると、「子どもの進学にかかる費用のことが心配である」が30.2%と最も高く、次いで「特に悩みはない」が 26.2%、「子どもの基本的な生活習慣（あいさつ、規則正しい生活、整理・整頓など）が身についていない」が 24.4%となっています。



［その他回答］▶小学校側との連携 ▶ゲーム時間が長い。自己管理ができない ▶子ども会参加や役員の負担 ▶子どもと過ごす時間が短い ▶学校へ行きたがらない　他

３．保護者の就労状況について

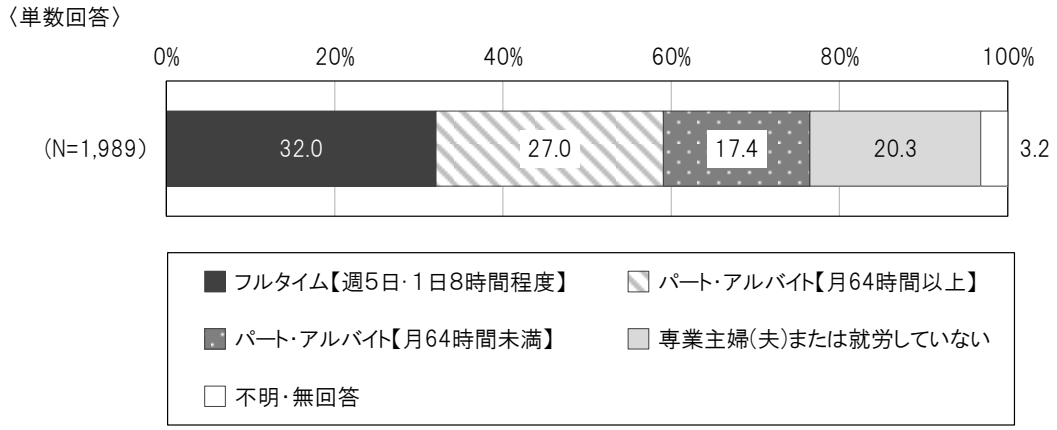
問22　お子さんの保護者の就労状況(自営業、家族従事者含む)について、「①現在の状況」と「②1年以内の希望(実現見込みがある)」のそれぞれ数字に○をつけてください。

保護者の就労状況をみると、母親では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が32.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト【月64時間以上】」が27.0%となっています。

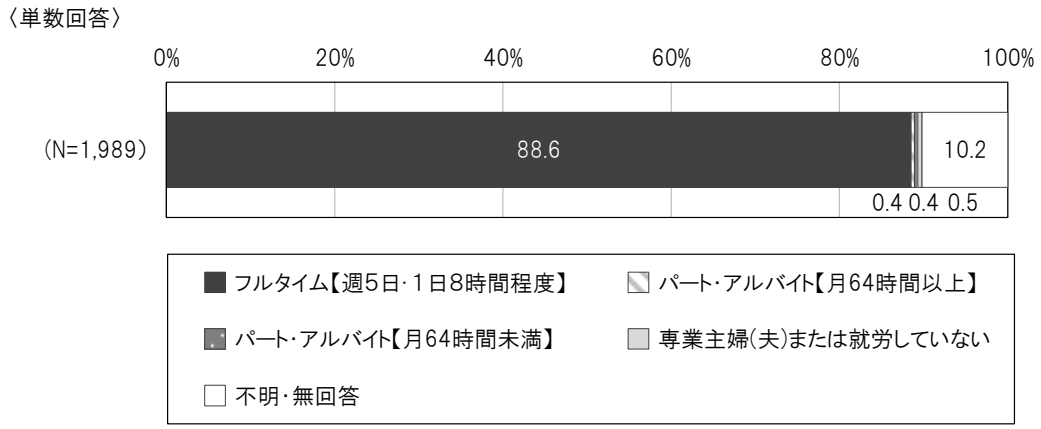
父親では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が 88.6%と最も高く、およそ9割を占めています。

①　現在の状況

【母親】



【父親】



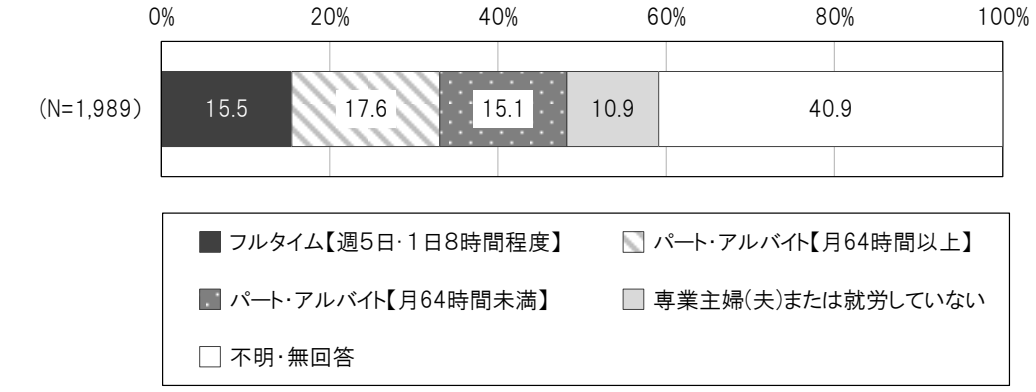
1年以内の希望をみると、母親では「パート・アルバイト【月64時間以上】」が17.6%と最も高く、次いで「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が15.5%となっています。

父親では「フルタイム【週5日・1日8時間程度】」が 49.8%と最も高く、過半数を占めています。

② 1年以内の希望

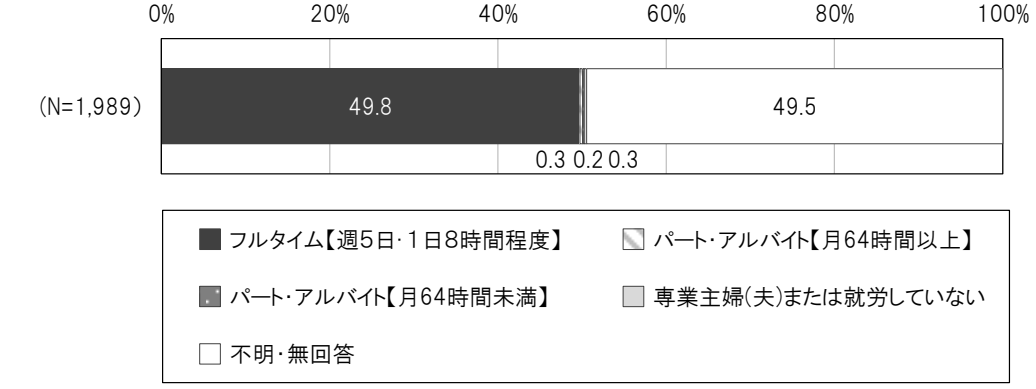
【母親】

〈単数回答〉



【父親】

〈単数回答〉



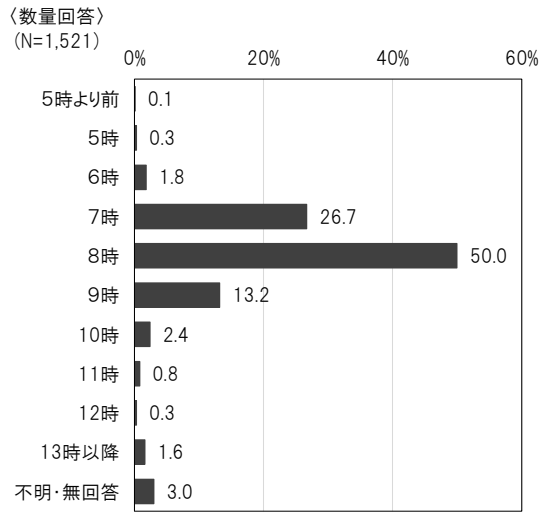
【問 22①で「１」～「３」を選択した方（現在就労していると答えた方）にうかがいます。】

問22-1　家を出る時間と帰宅時間を（　）内に数字でご記入ください。

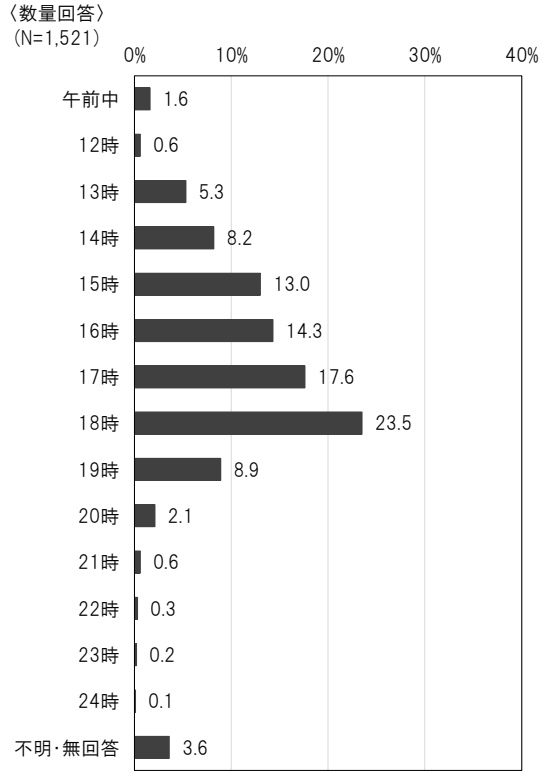
家を出る時間をみると、母親で「8時」、父親で「7時」が最も高くなっています。
帰宅時間をみると、母親で「18 時」、父親で「19 時」が最も高くなっています。

①　母親

■家を出る時間

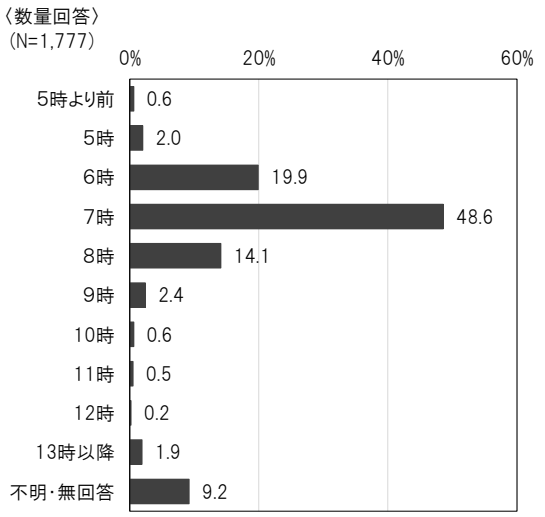


■帰宅時間

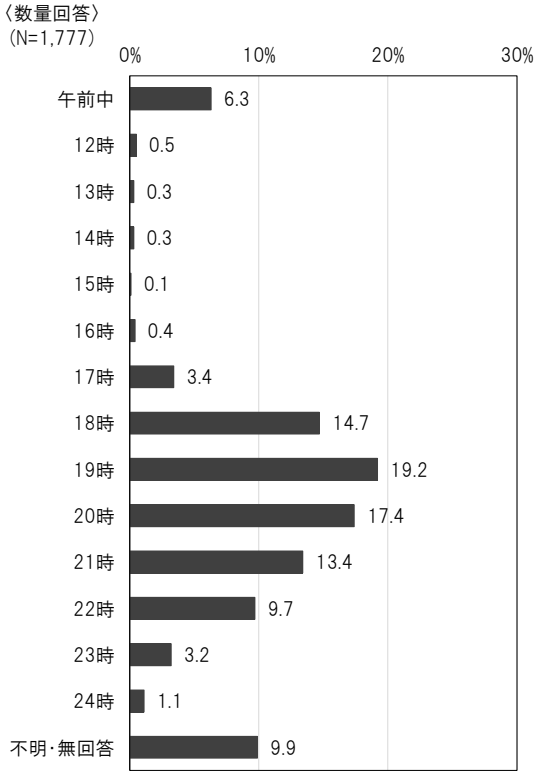


②　父親

■家を出る時間



■帰宅時間



【問 22 の②で「専業主婦（夫）又は就労していない」を選択した方にうかがいます。】

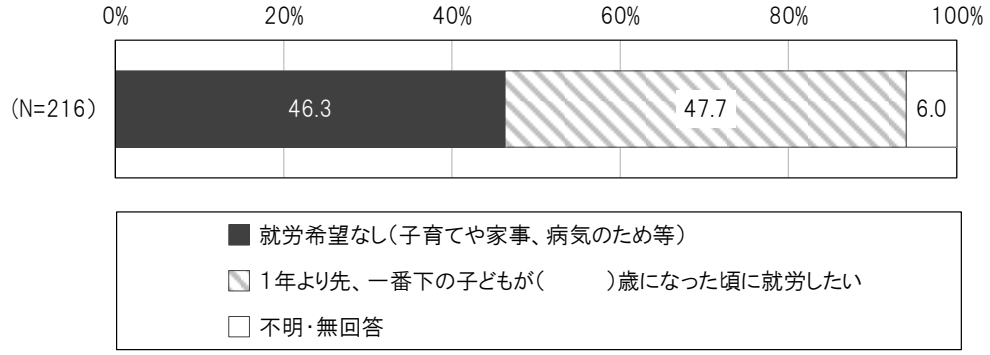
問22-2　1年よりも先、将来的な就労希望はありますか。（1つに○）

将来的な就労希望をみると、母親では「1年より先、一番下の子どもが（□）歳になった頃に就労したい」が 47.7%、「就労希望なし（子育てや家事、病気のため等）」が 46.3%となっています。

就労を希望する場合の末子の年齢をみると、「5歳以上」が 68.0%と最も高くなっています。。

①　母親

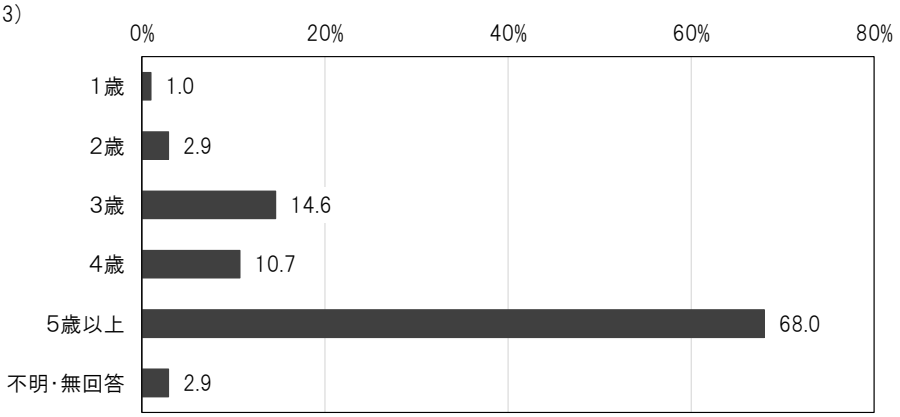
〈単数回答〉



【「1年より先、一番下の子どもが（□）歳になったころに就労したい」と回答した方】

■就労を希望する場合の一番下の子どもの年齢

〈数量回答〉
（N=103）



父親では「就労希望なし(子育てや家事、病気のため等)」が4件となっています。

② 父親

〈単数回答〉 (N=5)	件数	割合(%)
就労希望なし(子育てや家事、病気のため等)	4	80.0
1年より先、一番下の子どもが(　)歳になった頃に就労したい	0	0.0
不明・無回答	1	20.0

【「1年より先、一番下の子どもが(□)歳になったころに就労したい」と回答した方】

■就労を希望する場合の一番下の子どもの年齢

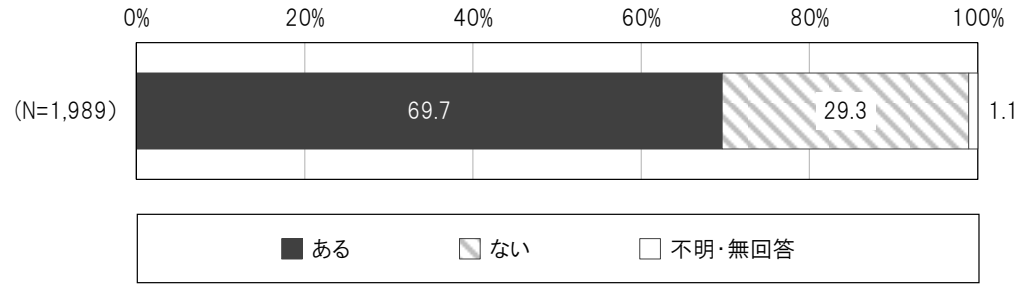
※回答なし

４．お子さんの病気の際の対応について

問23　この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。

病気やケガで学校を休んだことがあるかをみると、「ある」が 69.7%とおよそ7割を占めています。

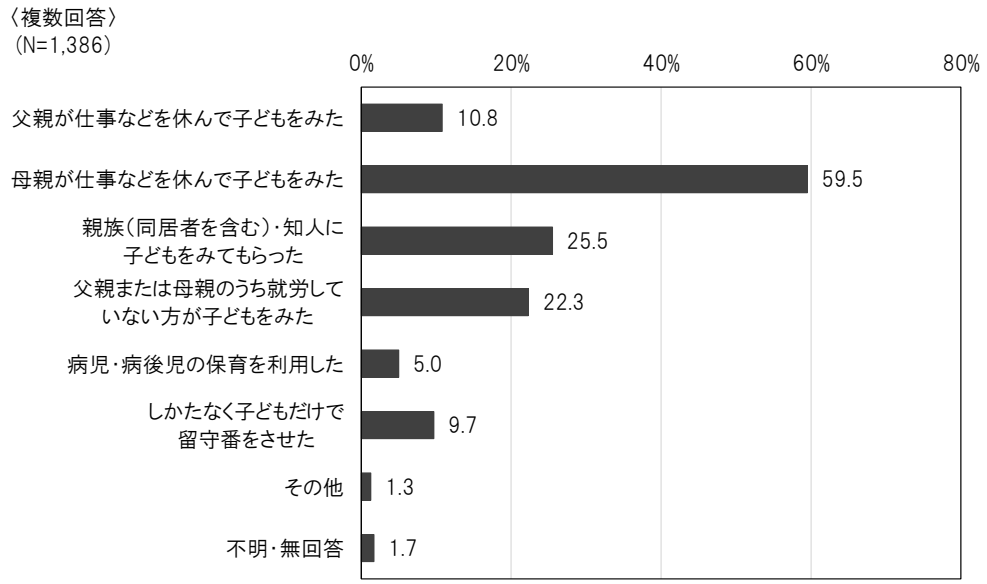
〈単数回答〉



【問 23 で「１．ある」を選択した方にうかがいます。】

問23-1　この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだとき、どうされましたか。（あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその日数を(　)内に数字でご記入ください。）

病気やケガで学校を休んだときの対処方法をみると、「母親が仕事などを休んで子どもをみた」が59.5%と最も高く、次いで「親族(同居者を含む)・知人に子どもをみてもらった」が 25.5%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が 22.3%となっています。



［その他回答］▶父親も病気になったため、一緒に休んだ ▶自営のため仕事をしながら家で一緒に過ごした ▶自宅でできる仕事(デスクワーク）を行った ▶たまたま仕事が休みだった ▶職場へ連れて行った　他

対処方法別日数については、『母親が仕事などを休んで子どもをみた』『親族（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった』で「１日」、『父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた』で「10 日以上」と回答した人の割合が最も高くなっています。

■対処方法別日数

〈数量回答〉 対処日数	父親が仕事などを休んで子どもをみた N=149		母親が仕事などを休んで子どもをみた N=824		親族（同居者を含む）・知人に子どもをみてもらった N=353		父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた N=309		病児・病後児の保育を利用した N=69		しかたなく子どもだけで留守番をさせた N=135		その他 N=18	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	73	49.0	199	24.2	81	22.9	48	15.5	12	17.4	49	36.3	6	33.3
2日	30	20.1	168	20.4	76	21.5	37	12.0	13	18.8	33	24.4	3	16.7
3日	20	13.4	131	15.9	66	18.7	40	12.9	6	8.7	15	11.1	3	16.7
4日	2	1.3	37	4.5	16	4.5	16	5.2	5	7.2	4	3.0	1	5.6
5日	13	8.7	101	12.3	41	11.6	46	14.9	3	4.3	9	6.7	3	16.7
6日	1	0.7	20	2.4	3	0.8	11	3.6	0	0.0	2	1.5	0	0.0
7日	2	1.3	34	4.1	9	2.5	37	12.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8日	0	0.0	4	0.5	3	0.8	4	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	3	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	4	2.7	63	7.6	26	7.4	49	15.9	0	0.0	7	5.2	0	0.0
不明･無回答	4	2.7	64	7.8	32	9.1	21	6.8	30	43.5	16	11.9	2	11.1

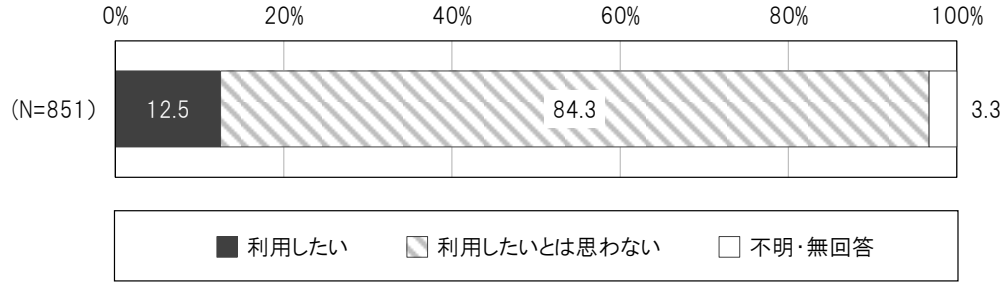
【問 23-1 で「１」または「２」を選択した方にうかがいます。】

問23-2　その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
（あてはまる1つに○をつけ、1年間における利用したい日数についても(　)内に数字でご記入ください。）

病児・病後児のための保育施設等の利用意向をみると、「利用したいとは思わない」が 84.3%とおよそ8割を占めています。

利用希望日数をみると、「5日」が 24.5%と最も高く、次いで「7日」が 16.0%となっています。

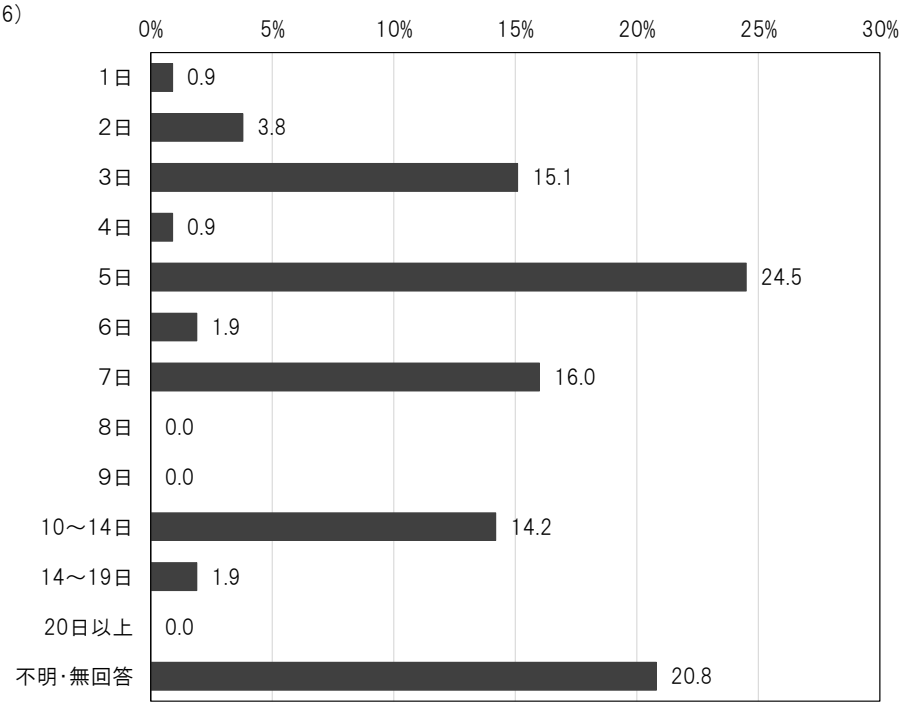
〈単数回答〉



【「１．利用したい」と回答した方】

■利用したい日数

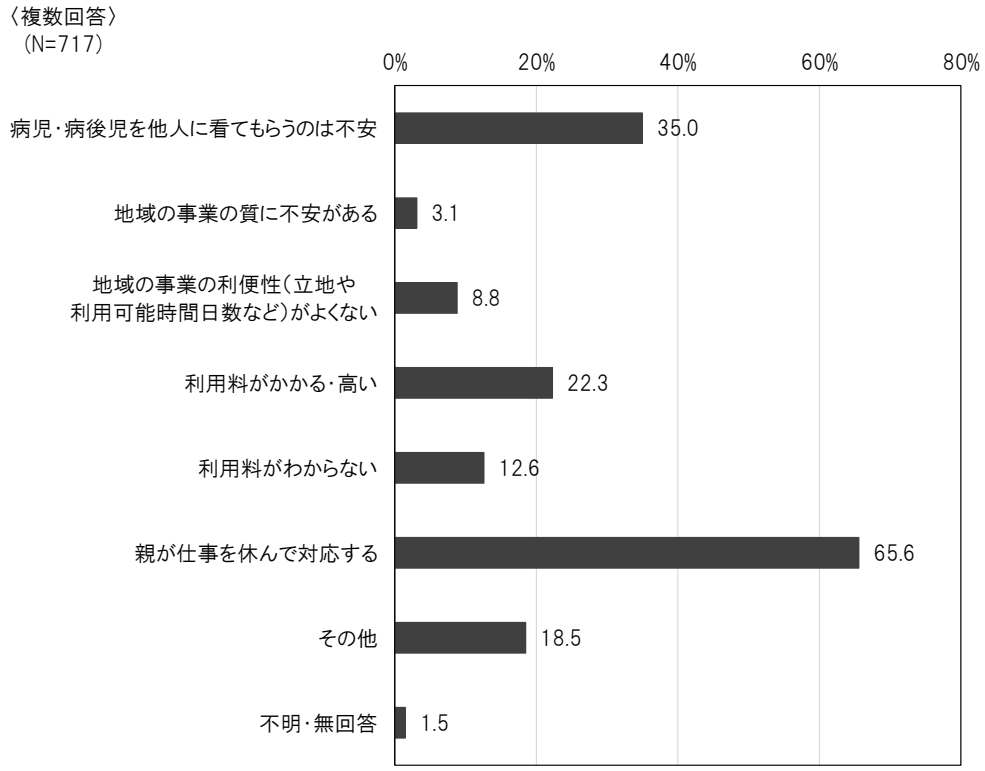
〈数量回答〉
(N=106)



【問 23-2 で「利用したいと思わない」を選択した方にうかがいます。】

問23-3　そう思われる理由についてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

病児･病後児保育施設を利用したいと思わない理由をみると、「親が仕事を休んで対応する」が65.6%と最も高く、次いで「病児･病後児を他人に看てもらうのは不安」が 35.0%、「利用料がかかる･高い」が 22.3%となっています。



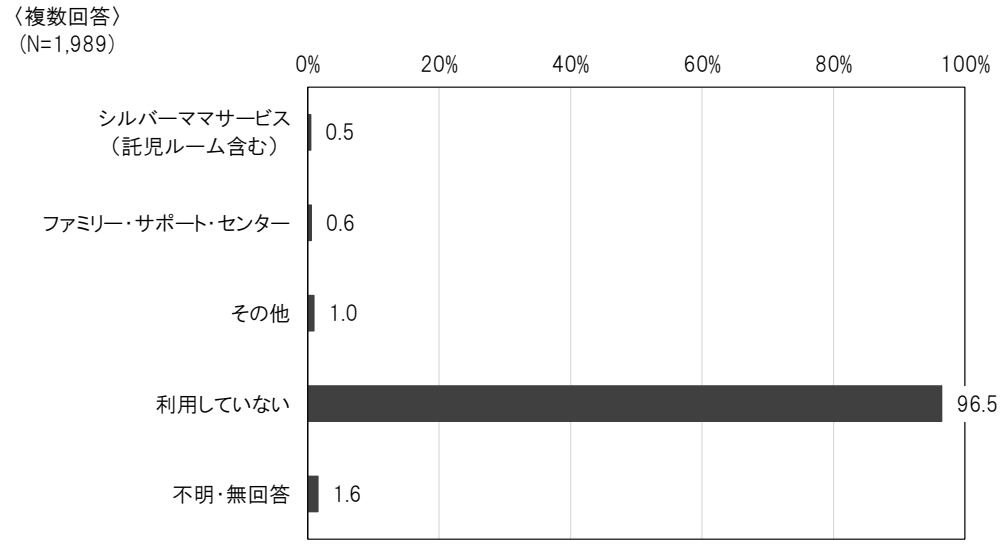
［その他回答］▶病気の時はそばにいてあげたい。また、体がきつい時は家でゆっくりと休ませてあげたい（12）　▶別の病気をもらいそうだから（11）　▶祖父母が看てくれる（11）　▶子どもがかわいそうな気がする（6）　▶事前の申請などが面倒、手続きに行く時間がない（5）　▶子どもが嫌がる（5）　▶子どもが大きくなったから（4）　他

５．お子さんの「不定期」の預かりなどの利用について

問24　お子さんが、通学や病気の時以外に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の仕事など)で不定期に利用しているサービスはありますか。
(あてはまるすべてに○をつけ、１年間のおおよその利用日数を(　)内に数字でご記入ください。)

不定期に利用しているサービスをみると、「利用していない」が 96.5%と大半を占めています。

①　利用しているサービス



［その他回答］▶放課後等デイサービス（3）　▶小郡市子育て支援センターのプチタイム　▶社会福祉協議会（2）　▶家に留守番に来てもらっている　▶BBクラブ、アンビシャス　▶民間のシッターサービス　▶児童養護施設　他

利用サービス別日数をみると、『シルバーママサービス』『ファミリー・サポート・センター』で「10 日以上」と回答した人の割合が高くなっています。また、『シルバーママサービス』では「1日」「2日」の割合も高くなっています。

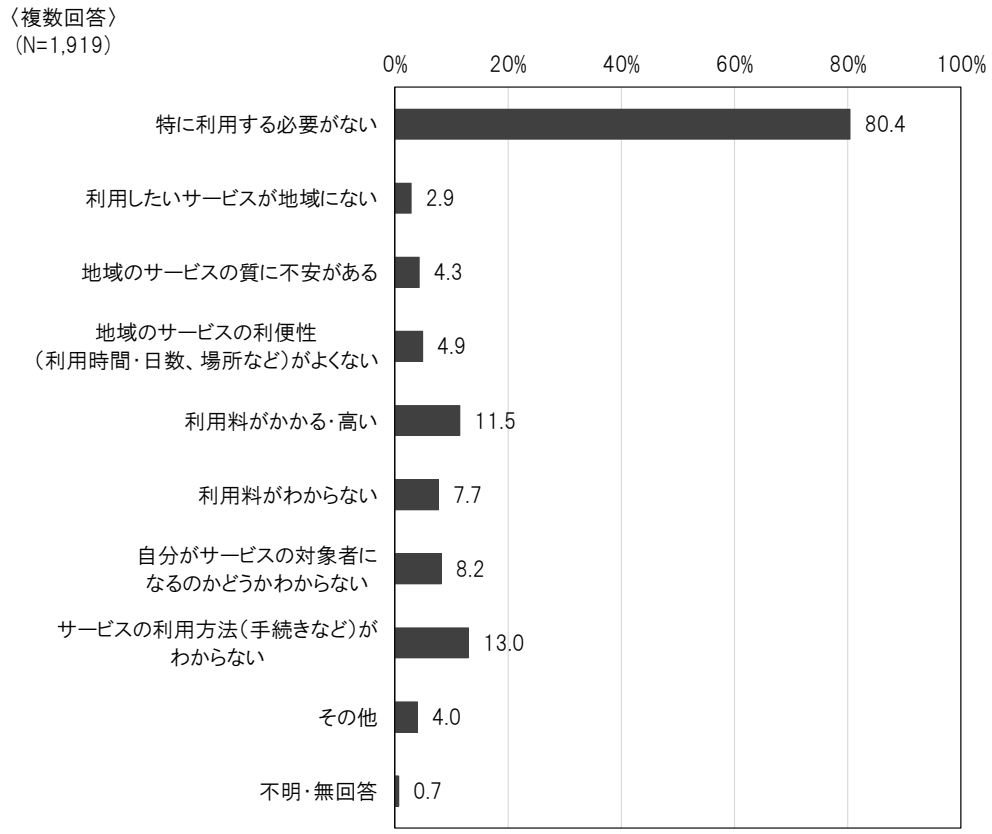
② 利用サービス別日数

〈数量回答〉 日数（年間）	シルバーママサービス（託児ルーム含む） N=9		ファミリー・サポート・センター N=12		その他 N=20	
	件数	%	件数	%	件数	%
1日	2	22.2	3	25.0	2	10.0
2日	2	22.2	1	8.3	0	0.0
3日	0	0.0	0	0.0	1	5.0
4日	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5日	1	11.1	0	0.0	1	5.0
6日	0	0.0	0	0.0	1	5.0
7日	0	0.0	1	8.3	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10日以上	2	22.2	4	33.3	8	40.0
不明・無回答	2	22.2	3	25.0	7	35.0

【問 24 で「４．利用していない」を選択した方にうかがいます。】

問24-1　現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

不定期のサービスを利用していない理由をみると、「特に利用する必要がない」が 80.4%と最も高く、次いで「サービスの利用方法(手続きなど)がわからない」が 13.0%となっています。

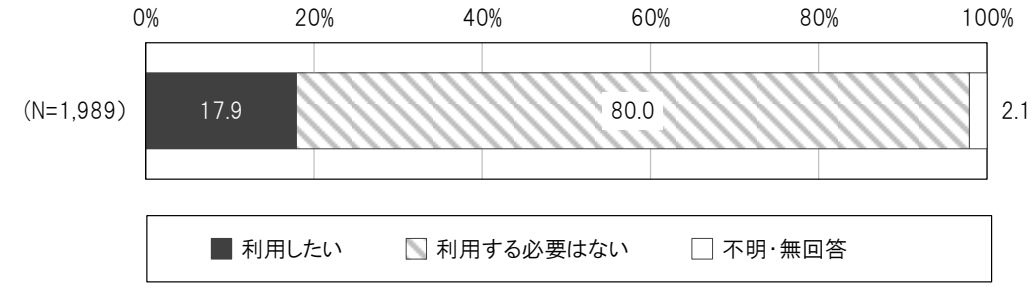


［その他回答］▶祖父母が見てくれる（11） ▶行きたがらない（7） ▶ファミリーサポートセンターに登録したが、利用する機会がなかった（5） ▶家族で時間を合わせている。連れて行く（2） ▶預けたくない（2） ▶そういう事業があることを知らなかった（2） 他

問25　保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の仕事など)のため、一時預かり等のサービスを利用したいと思いますか。(1つに○)

一時預かり等の1年間の利用意向をみると、「利用する必要はない」が 80.0%、「利用したい」が17.9%となっています。

〈単数回答〉



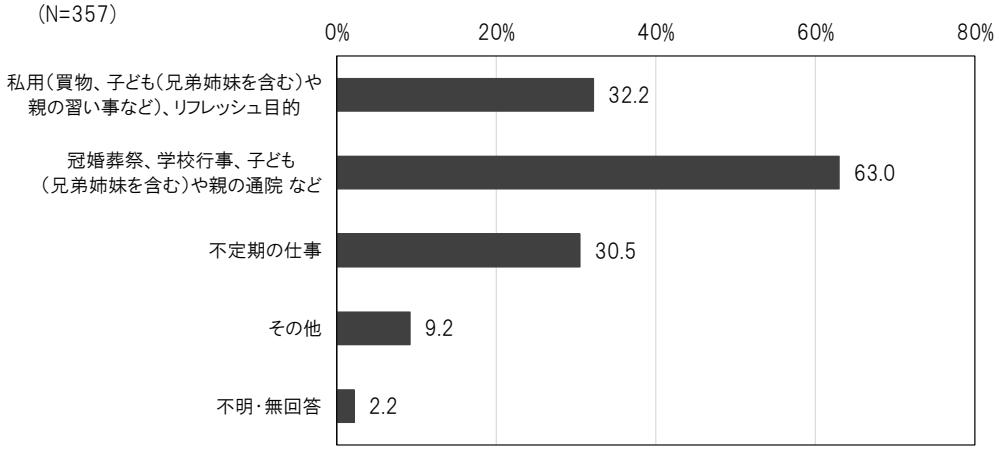
【問25で「1．利用したい」を選択した方にうかがいます。】

問25-1　利用したいと思うときはどんな時ですか。(あてはまるすべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数を(　)内に数字でご記入ください。)

1年間の利用目的をみると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院　など」が63.0%と最も高く、次いで「私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事など)、リフレッシュ目的」が 32.2%、「不定期の仕事」が 30.5%となっています。

■1年間の利用目的

〈複数回答〉
(N=357)



［その他回答］▶自分の体調が悪い時（4）　▶学校や幼稚園の長期休み（2）　▶家族の病気（2）　▶託児ができない、勉強会やセミナーに参加するとき　▶介護に通う時　▶学級閉鎖など　他

1年間の利用希望日数をみると、『冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 など』で「3日」、『私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など）、リフレッシュ目的』『不定期の仕事』で「10～19 日」が最も高くなっています。

■1年間の利用希望日数

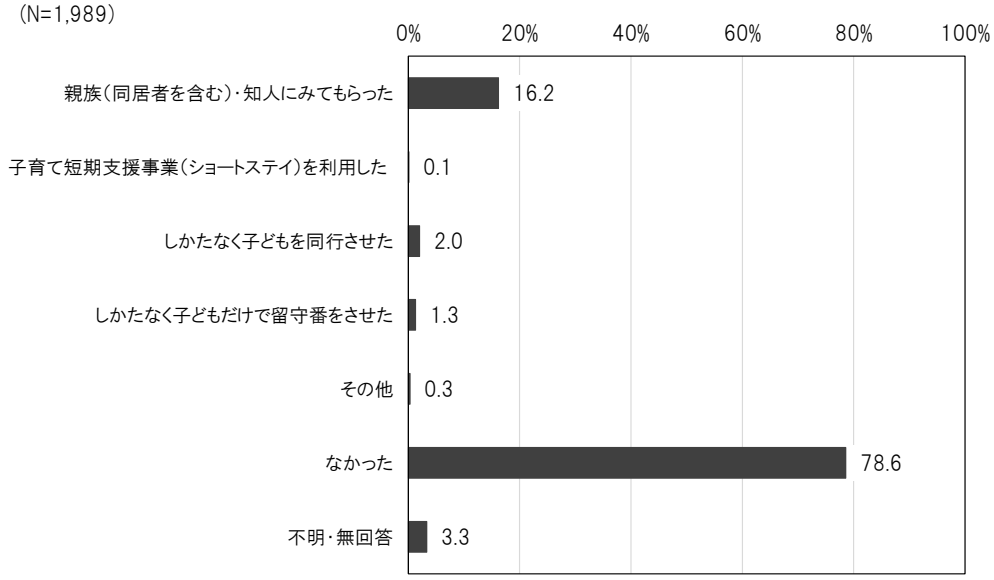
〈数量回答〉 日数	私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事など）、リフレッシュ目的 N=115		冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院など N=225		不定期の仕事 N=110		その他 N=34	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	13	11.3	22	9.8	2	1.8	4	11.8
2日	7	6.1	28	12.4	7	6.4	3	8.8
3日	11	9.6	29	12.9	14	12.7	2	5.9
4日	2	1.7	5	2.2	2	1.8	0	0.0
5日	13	11.3	28	12.4	18	16.4	5	14.7
6日	6	5.2	3	1.3	0	0.0	1	2.9
7日	6	5.2	8	3.6	2	1.8	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	21	18.3	27	12.0	25	22.7	0	0.0
20～29日	4	3.5	2	0.9	5	4.5	2	5.9
30日以上	5	4.3	1	0.4	6	5.5	3	8.8
不明･無回答	27	23.5	72	32.0	29	26.4	14	41.2

問26　この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の入院など）で、お子さんを『泊りがけ』で家族以外にみてもらう必要はありましたか。あった場合は、対応方法をお答えください。（あてはまるすべてに○、1年間のおおよその日数を（　）内に数字で記入）

保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらう必要があったかをみると、「なかった」が 78.6%と最も高く、次いで「親族（同居者を含む）・知人にみてもらった」が 16.2%となっています。

■1年間の対応方法

〈複数回答〉
（N=1,989）



［その他回答］ ▶仕事をキャンセルした

１年間の対応別日数をみると、最も回答の多かった「親族（同居者を含む）・知人にみてもらった」では「２日」が最も高くなっています。

■1年間の対応別日数

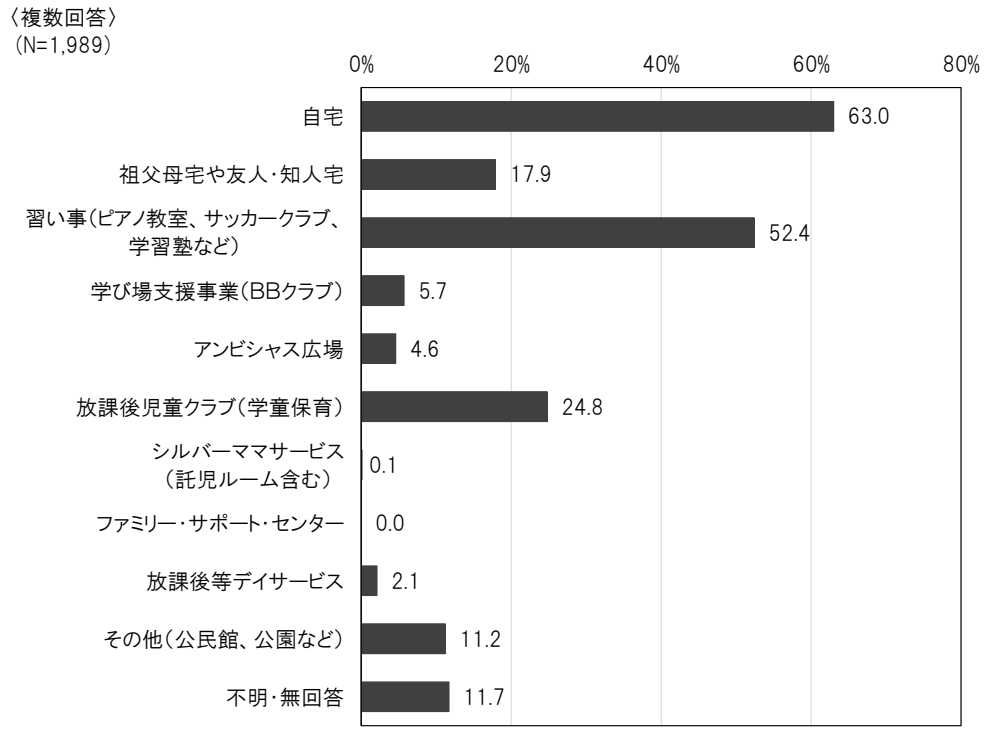
〈数量回答〉 日数	親族（同居者を含む）・知人にみてもらった N=322		子育て短期支援事業（ショートステイ）を利用した N=2		しかたなく子どもを同行させた N=39		しかたなく子どもだけで留守番をさせた N=26		その他 N=6	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	60	18.6	0	0.0	11	28.2	6	23.1	4	66.7
2日	62	19.3	0	0.0	9	23.1	3	11.5	1	16.7
3日	45	14.0	1	50.0	5	12.8	1	3.8	0	0.0
4日	12	3.7	0	0.0	1	2.6	1	3.8	0	0.0
5日	37	11.5	0	0.0	3	7.7	2	7.7	0	0.0
6日	4	1.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7日	18	5.6	0	0.0	1	2.6	4	15.4	0	0.0
8日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9日	2	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10～19日	30	9.3	0	0.0	3	7.7	1	3.8	0	0.0
20～29日	6	1.9	1	50.0	0	0.0	2	7.7	0	0.0
30日以上	19	5.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
不明・無回答	27	8.4	0	0.0	6	15.4	6	23.1	1	16.7

６．放課後の過ごし方について

問27　お子さんは、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか（いましたか）。（1）小学校1～3年生の間、（2）小学校4～6年生の間に分けてそれぞれあてはまるすべてについて、週当たりの日数をお答えください。

小学校1～3年生の間での放課後の過ごし方をみると、「自宅」が 63.0%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 52.4%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が 24.8%となっています。

（1）小学校1～3年生



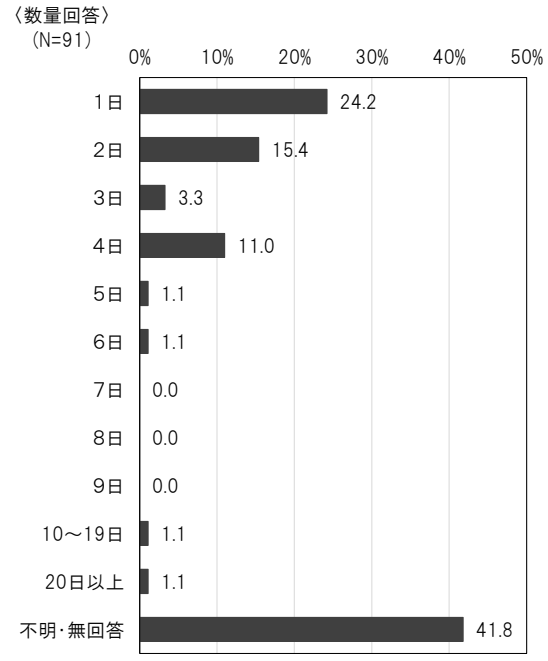
場所別日数をみると、『自宅』『放課後児童クラブ（学童保育）』で「５日」、『習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）』で「２日」が高くなっています。

■場所別日数

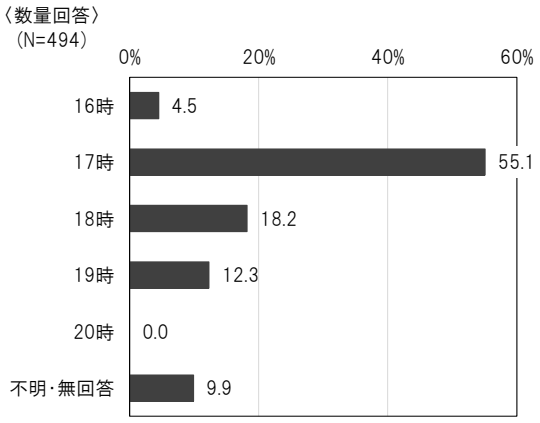
〈数量回答〉 1週当たり日数	自宅 N=1,253		祖父母宅や友人・知人宅 N=356		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） N=1,043		学び場支援事業（BBクラブ） N=144		アンビシャス広場 N=91		放課後児童クラブ（学童保育） N=494		シルバーマサービス（託児ルーム含む） N=2		ファミリー・サポート・センター N=0		放課後等デイサービス N=42		その他（公民館、公園など） N=222	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	136	10.9	156	43.8	258	24.7	19	16.7	46	50.5	5	1.0	1	50.0	0	0.0	12	28.6	85	38.3
2日	237	18.9	91	25.6	382	36.6	94	82.5	9	9.9	16	3.2	0	0.0	0	0.0	5	11.9	66	29.7
3日	225	18.0	38	10.7	248	23.8	0	0.0	2	2.2	50	10.1	0	0.0	0	0.0	7	16.7	38	17.1
4日	134	10.7	14	3.9	111	10.6	0	0.0	1	1.1	59	11.9	0	0.0	0	0.0	9	21.4	17	7.7
5日	379	30.2	45	12.6	37	3.5	1	0.9	1	1.1	331	67.0	0	0.0	0	0.0	7	16.7	12	5.4
6日	48	3.8	4	1.1	7	0.7	0	0.0	0	0.0	29	5.9	0	0.0	0	0.0	2	4.8	1	0.5
7日	92	7.3	7	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.4	1	50.0	0	0.0	0	0.0	2	0.9
不明・無回答	2	0.2	1	0.3	0	0.0	0	0.0	32	35.2	2	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.5

アンビシャス広場の月当たり日数については「１日」が最も高くなっています。
放課後児童クラブの下校時からの時間については「17 時」が最も高くなっています。

■アンビシャス広場（月当たり日数）

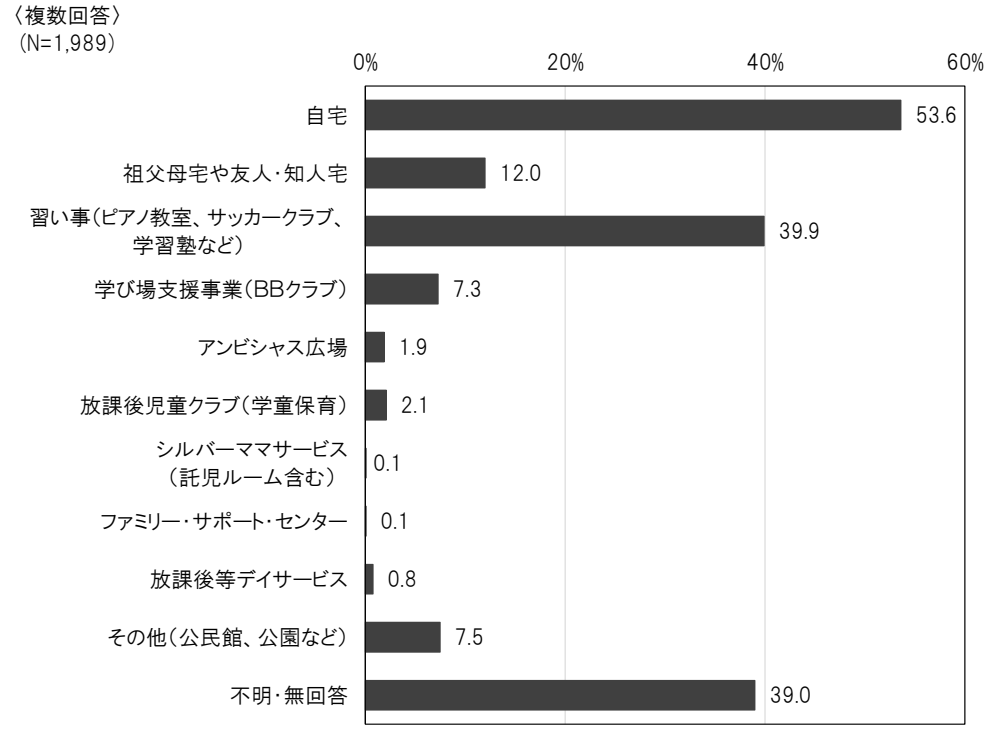


■放課後児童クラブ（下校時からの時間）



小学校4～6年生の間での放課後の過ごし方をみると、「自宅」が 53.6%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 39.9%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 12.0%となっています。

（2）小学校4～6年生



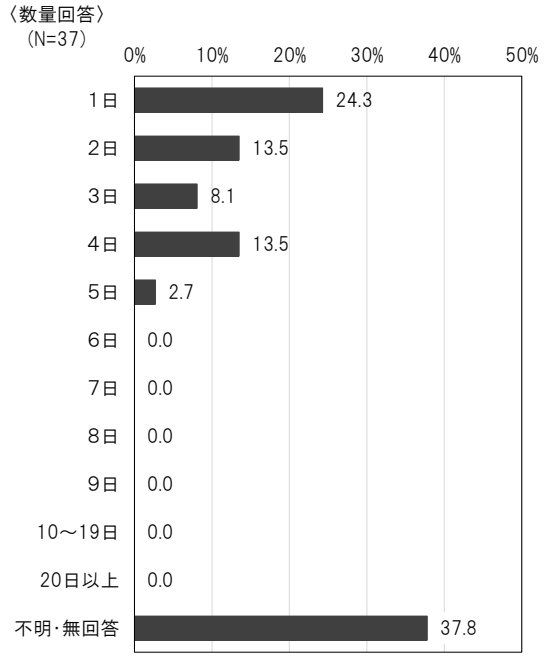
場所別日数をみると、『自宅』で「５日」、『習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）』で「２日」、『祖父母宅や友人・知人宅』で「１日」が高くなっています。

■場所別日数

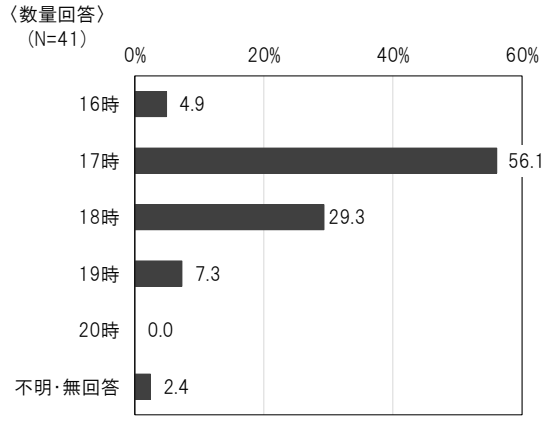
〈数量回答〉 1週当たり日数	自宅 N=1,067		祖父母宅や友人・知人宅 N=238		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） N=793		学び場支援事業（BBクラブ） N=146		アンビシャス広場 N=37		放課後児童クラブ（学童保育） N=41		シルバーマンサービス（託児ルーム含む） N=1		ファミリー・サポート・センター N=1		放課後等デイサービス N=16		その他（公民館、公園など） N=150	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	91	8.5	107	45.0	153	19.3	34	23.3	18	48.6	2	4.9	0	0.0	1	100.0	5	31.3	61	40.7
2日	169	15.8	59	24.8	259	32.7	106	72.6	4	10.8	4	9.8	0	0.0	0	0.0	1	6.3	49	32.7
3日	214	20.1	28	11.8	200	25.2	0	0.0	1	2.7	3	7.3	0	0.0	0	0.0	1	6.3	21	14.0
4日	105	9.8	10	4.2	112	14.1	1	0.7	0	0.0	4	9.8	0	0.0	0	0.0	3	18.8	8	5.3
5日	382	35.8	24	10.1	52	6.6	0	0.0	0	0.0	24	58.5	0	0.0	0	0.0	4	25.0	9	6.0
6日	32	3.0	3	1.3	14	1.8	0	0.0	0	0.0	2	4.9	0	0.0	0	0.0	1	6.3	1	0.7
7日	72	6.7	4	1.7	2	0.3	0	0.0	0	0.0	1	2.4	0	0.0	0	0.0	1	6.3	1	0.7
不明・無回答	2	0.2	3	1.3	1	0.1	5	3.4	14	37.8	1	2.4	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

アンビシャス広場の月当たり日数については「１日」が最も高くなっています。
放課後児童クラブの下校時からの時間については「17 時」が最も高くなっています。

■アンビシャス広場（月当たり日数）



■放課後児童クラブ（下校時からの時間）



問27で選んだ場所を希望する理由は何ですか。ご自由にお書きください。

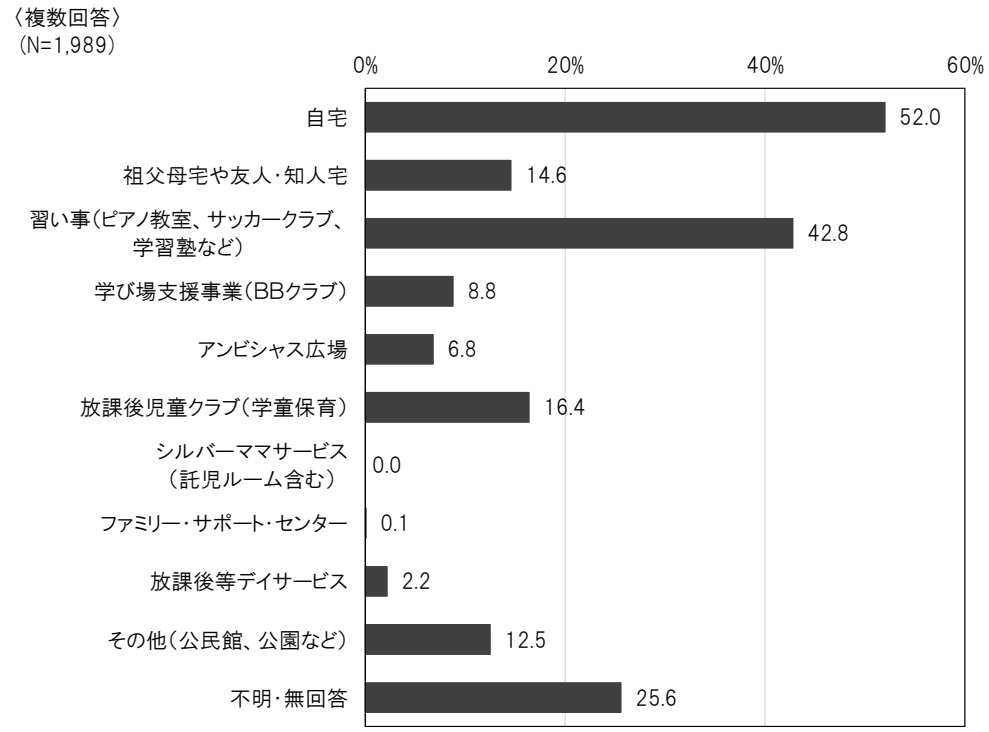
※多かった意見、代表的な意見の抜粋となります。
※（　）内の数字は件数を示しています。
※複数回答のため、どの場所に対する意見なのかは不明です。

自由回答
仕事をしているため（21）
子どもが希望（20）
安心して預けられるから（17）
低学年のうちは学童保育が安心（９）
１人で留守番させるのは心配（７）
友達と遊ぶから（７）
安全だから（７）
自宅でゆっくり過ごさせたい（６）
親が家にいるから（４）
学童は学校内にあって安心（３）
学童保育は迎えの時間が間に合わない（２）

問28　放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（1）小学校1～3年生の間、（2）小学校4～6年生の間それぞれ希望する場所を、あてはまるすべてについて、週当たりの希望日数をお答えください。。

小学校1～3年生の間で希望する放課後の過ごし方をみると、「自宅」が 52.0%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 42.8%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が16.4%となっています。

（1）小学校1～3年生



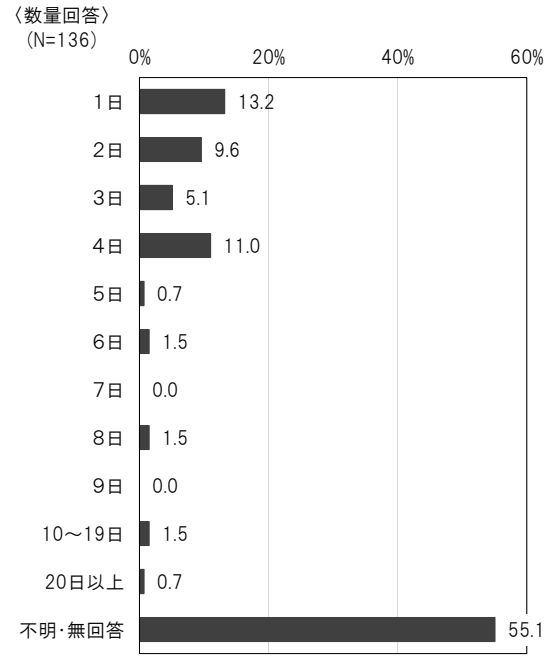
場所別日数をみると、『自宅』『放課後児童クラブ（学童保育）』で「５日」、『習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）』で「２日」が高くなっています。

■場所別日数

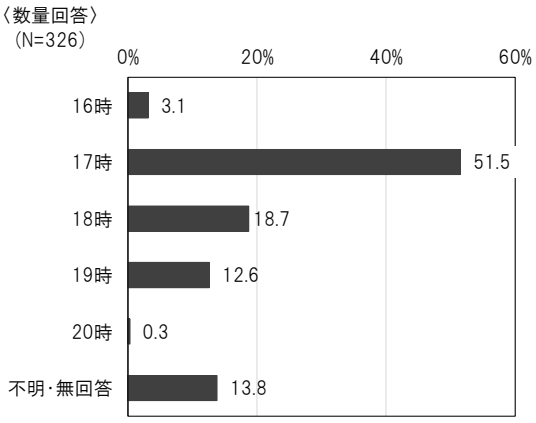
〈数量回答〉 1週当たり日数	自宅 N=1,034		祖父母宅や友人・知人宅 N=290		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） N=851		学び場支援事業（BBクラブ） N=175		アンビシャス広場 N=136		放課後児童クラブ（学童保育） N=326		シルバーママサービス（託児ルーム含む） N=0		ファミリー・サポート・センター N=1		放課後等デイサービス N=44		その他（公民館、公園など） N=248	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	99	9.6	138	47.6	181	21.3	50	28.6	68	50.0	2	0.6	0	0.0	0	0.0	10	22.7	73	29.4
2日	212	20.5	74	25.5	370	43.5	95	54.3	25	18.4	23	7.1	0	0.0	0	0.0	6	13.6	77	31.0
3日	215	20.8	26	9.0	200	23.5	17	9.7	4	2.9	46	14.1	0	0.0	1	100.0	10	22.7	60	24.2
4日	90	8.7	14	4.8	72	8.5	2	1.1	0	0.0	28	8.6	0	0.0	0	0.0	8	18.2	11	4.4
5日	317	30.7	27	9.3	23	2.7	10	5.7	4	2.9	210	64.4	0	0.0	0	0.0	8	18.2	21	8.5
6日	31	3.0	1	0.3	3	0.4	1	0.6	0	0.0	16	4.9	0	0.0	0	0.0	1	2.3	3	1.2
7日	69	6.7	6	2.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	1	2.3	1	0.4
不明・無回答	1	0.1	4	1.4	1	0.1	0	0.0	35	25.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.8

アンビシャス広場の月当たり日数については「１日」が最も高くなっています。
放課後児童クラブの下校時からの時間については「17 時」が最も高くなっています。

■アンビシャス広場（月当たり日数）

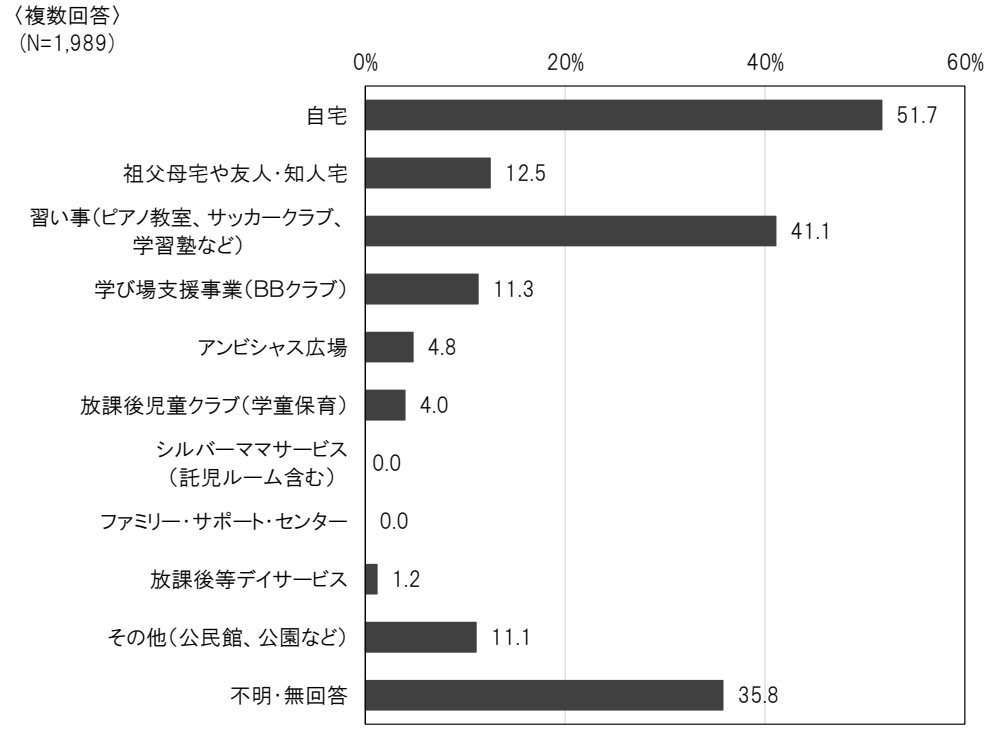


■放課後児童クラブ（下校時からの時間）



小学校4～6年生の間で希望する放課後の過ごし方をみると、「自宅」が 51.7%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 41.1%、「祖父母宅や友人・知人宅」が 12.5%となっています。

（2）小学校4～6年生



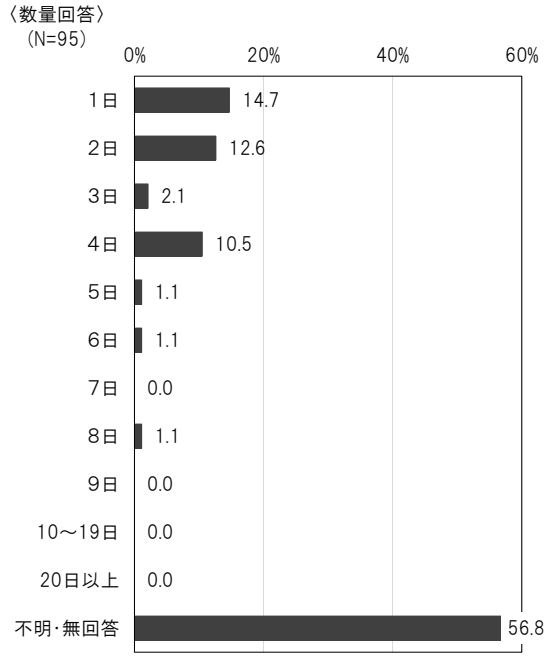
場所別日数をみると、『自宅』で「５日」、『習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）』で「２日」、『祖父母宅や友人・知人宅』で「１日」が高くなっています。

■場所別日数

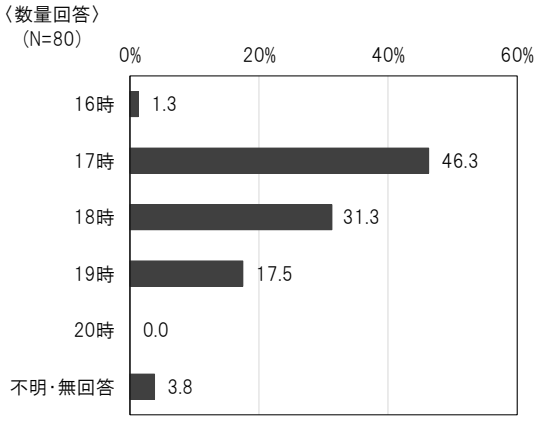
〈数量回答〉 1週当たり日数	自宅 N=1,029		祖父母宅や友人・知人宅 N=248		習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など） N=818		学び場支援事業（BBクラブ） N=224		アンビシャス広場 N=95		放課後児童クラブ（学童保育） N=80		シルバーマンサービス（託児ルーム含む） N=0		ファミリー・サポート・センター N=0		放課後等デイサービス N=23		その他（公民館、公園など） N=221	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
1日	123	12.0	110	44.4	139	17.0	59	26.3	41	43.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	34.8	64	29.0
2日	197	19.1	75	30.2	323	39.5	140	62.5	22	23.2	11	13.8	0	0.0	0	0.0	1	4.3	83	37.6
3日	216	21.0	27	10.9	221	27.0	10	4.5	0	0.0	11	13.8	0	0.0	0	0.0	3	13.0	44	19.9
4日	83	8.1	5	2.0	92	11.2	1	0.4	0	0.0	5	6.3	0	0.0	0	0.0	3	13.0	9	4.1
5日	322	31.3	25	10.1	38	4.6	13	5.8	3	3.2	49	61.3	0	0.0	0	0.0	5	21.7	18	8.1
6日	25	2.4	2	0.8	4	0.5	1	0.4	0	0.0	2	2.5	0	0.0	0	0.0	2	8.7	2	0.9
7日	60	5.8	3	1.2	1	0.1	0	0.0	0	0.0	1	1.3	0	0.0	0	0.0	1	4.3	1	0.5
不明・無回答	3	0.3	1	0.4	0	0.0	0	0.0	29	30.5	1	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

アンビシャス広場の月当たり日数については「１日」が最も高くなっています。
放課後児童クラブの下校時からの時間については「17 時」が最も高くなっています。

■アンビシャス広場（月当たり日数）



■放課後児童クラブ（下校時からの時間）



問28で選んだ場所を希望する理由は何ですか。ご自由にお書きください。

※多かった意見、代表的な意見の抜粋となります。
※（ ）内の数字は件数を示しています。
※複数回答のため、どの場所に対する意見なのかは不明です。

自由回答
安心だから（22）
外で遊んでほしい（20）
子どもの希望（11）
仕事をしているため（９）
家だとゲームばかりだから（６）
自宅が安心（６）
一人で留守番は心配（５）
学童保育は安心（５）
自宅でゆっくり過ごさせたい（４）
学童保育は費用がかかる（４）
今のままでいい（４）
低学年は学童保育が安心（３）
家にいてもだらだらしているから（２）
特になし（５）

問28-1　土曜日、長期の休み（春・夏・冬休み）について、それぞれの期間における放課後児童クラブの利用希望の有無と利用したい時間帯（24時間制）をお答えください。

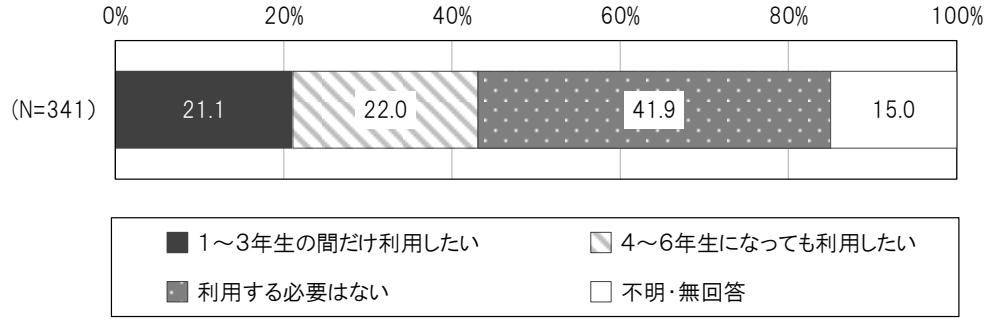
土曜日における放課後児童クラブの利用意向をみると、「利用する必要はない」が 41.9%、「4～6年生になっても利用したい」が 22.0%、「1～3年生の間だけ利用したい」が 21.1%となっています。

利用希望時間については、開始は「8時」、終了は「17 時」が最も高くなっています。

【前問で「⑥放課後児童クラブ」を選択した方にうかがいます。】

①　土曜日

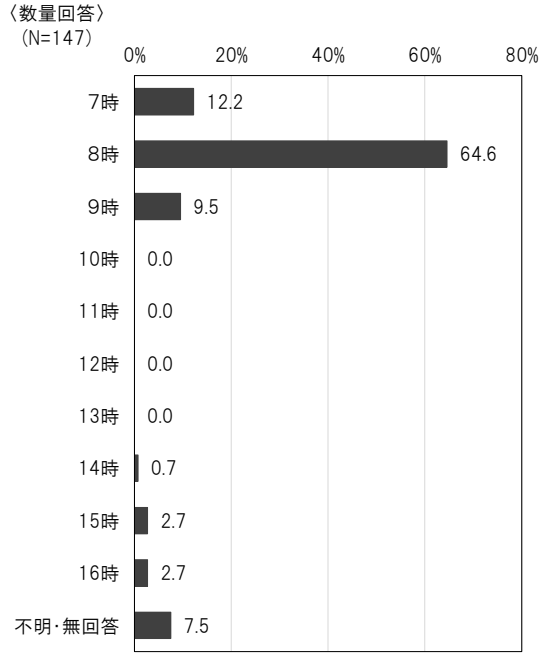
〈単数回答〉



■利用希望時間

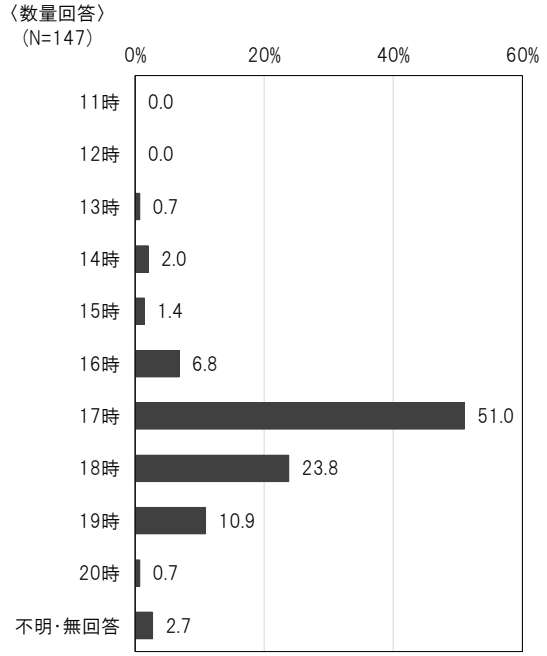
開始時間帯

〈数量回答〉
(N=147)



終了時間帯

〈数量回答〉
(N=147)

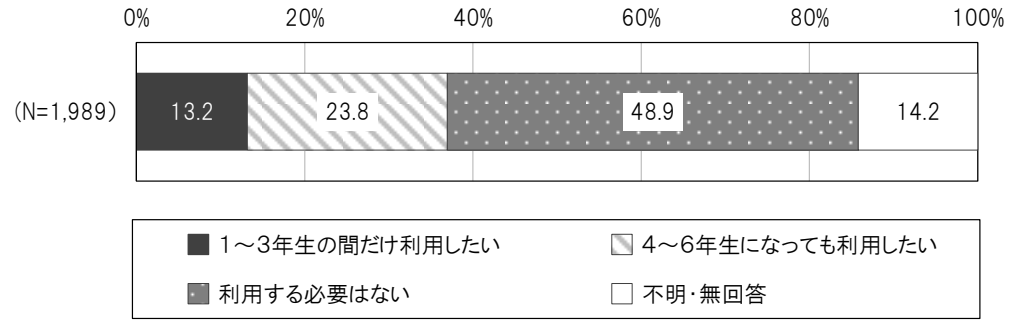


長期の休みでは、「利用する必要はない」が 48.9%、「4～6年生になっても利用したい」が 23.8%、「1～3年生の間だけ利用したい」が 13.2%となっています。

利用希望時間については、開始は「8時」、終了は「17 時」が最も高くなっています。

② 長期の休み（春・夏・冬休み）

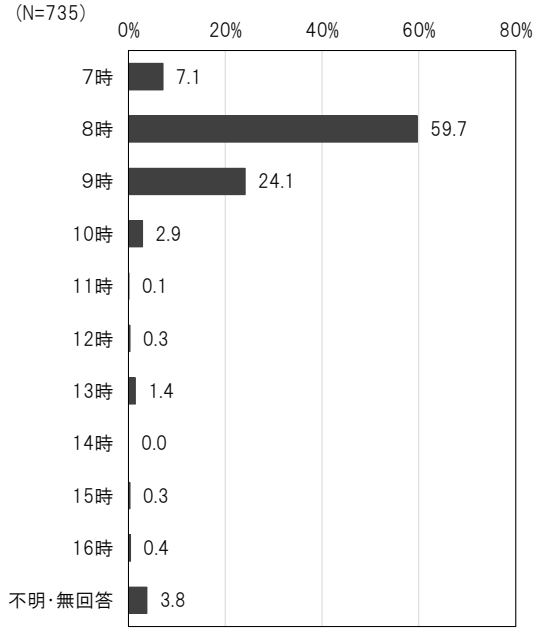
〈単数回答〉



■利用希望時間

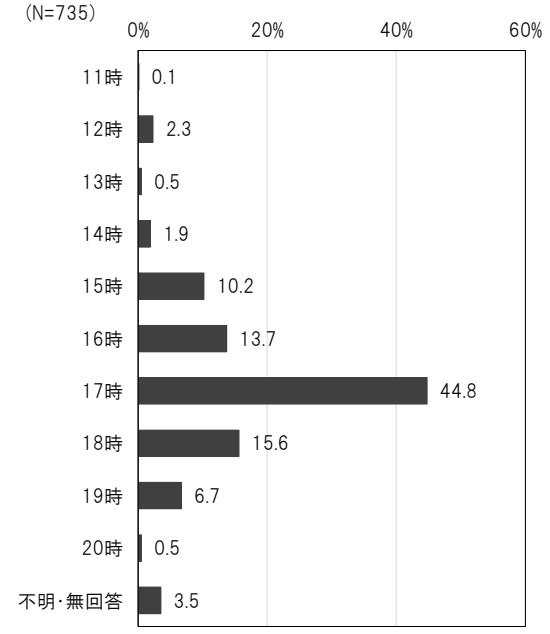
開始時間帯

〈数量回答〉
(N=735)



終了時間帯

〈数量回答〉
(N=735)

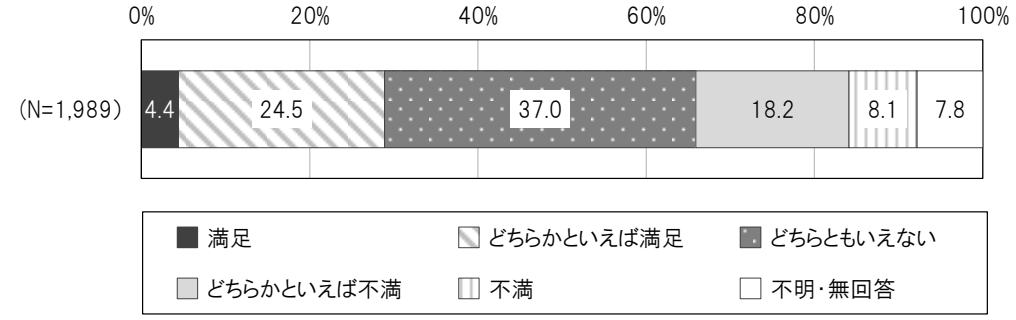


7．これからの子ども・子育て支援全般について

問29　小郡市における子育ての環境や支援に満足していますか。(1つに○)

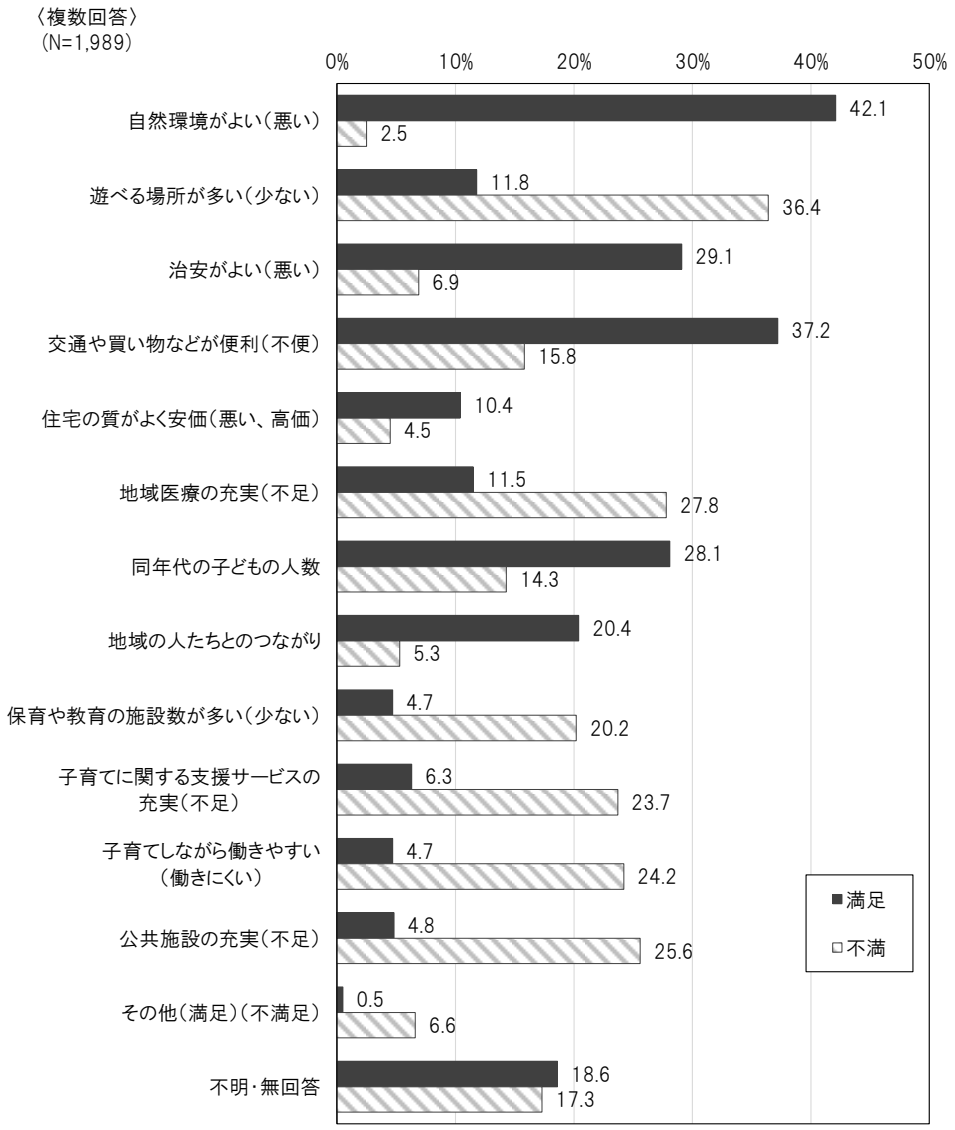
小郡市における子育ての環境や支援に満足しているかをみると、「どちらともいえない」が 37.0%と最も高くなっています。また、「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた『満足』の割合は 28.9%、「どちらかといえば不満」と「不満」をあわせた『不満』の割合は 26.3%となっており、『満足』が 2.6 ポイント高くなっています。

〈単数回答〉



問30 小郡市の子育ての環境や支援について満足している点、不満足な点は何ですか。(それぞれあてはまるすべての番号を□に記入)

小郡市の子育ての環境や支援について満足している点、不満足な点をみると、満足している点では「自然環境がよい」「交通や買い物などが便利」「治安がよい」の割合が高くなっています。一方、不満足な点では「遊べる場所が少ない」「地域医療の不足」「公共施設の不足」の割合が高くなっています。



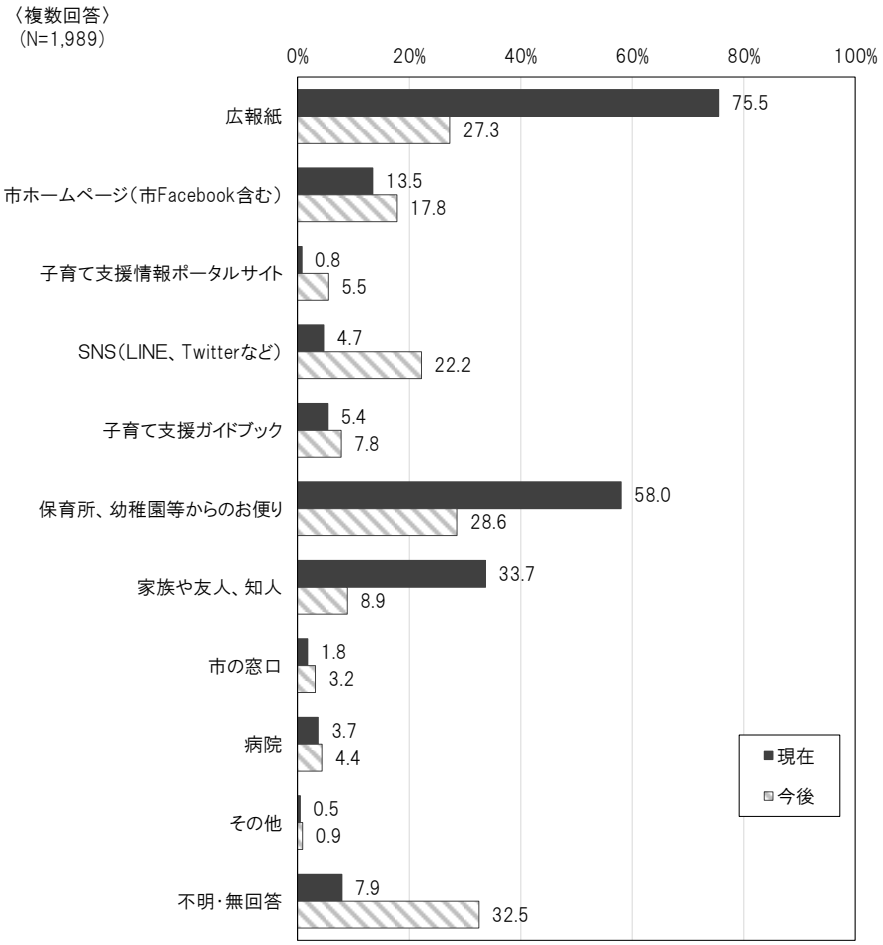
【満足な点】 [その他回答]▶学校が柔軟に対応してくださる ▶地域の方々が子ども会に協力的 ▶道幅(車道、歩道)が広い ▶教育熱心

【不満足な点】 [その他回答]▶医療費がかかる。補助の年齢を上げてほしい(27) ▶行政の対応(電話の受け答え、対応)(2) ▶保育園が高い(2) ▶公園が少ない(2) 他

問31　子育てに関する制度、事業などの情報をどのような方法で入手していますか。また、今後入手したいですか。(それぞれあてはまるすべての番号を□に記入)

子育てに関する制度、事業などの情報の入手方法をみると、現在では「広報紙」が 75.5%と最も高く、次いで「保育所、幼稚園等からのお便り」が 58.0%となっています。

今後では「保育所、幼稚園等からのお便り」が 28.6%と最も高く、次いで「広報紙」が 27.3%となっています。また、今後は「SNS(LINE、Twitterなど)」で情報を入手する方の割合も増えてくるとみられます。



【現在】　　[その他回答] 回答なし

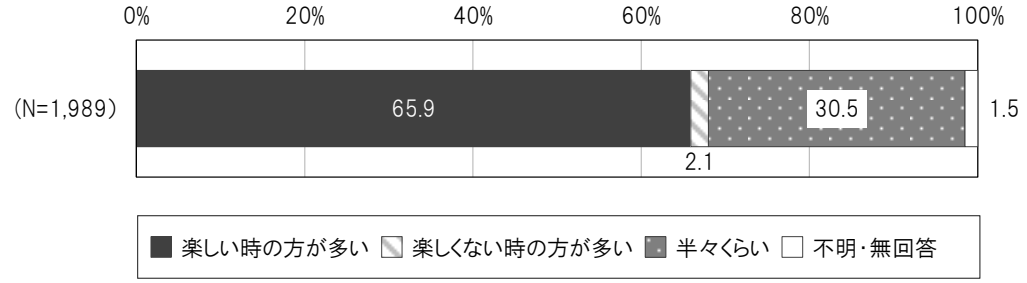
【今後】　　[その他回答] ▶紙媒体の情報欄に HP やサイトの案内を載せてもらえたら、もっと詳しく知ることができる ▶今のような内容の制度やサービスはあまり必要がない ▶買い物に行ったときに見れたら ▶駅など公共機関のコーナー ▶小郡イオン

問32　下記の各項目について、あなたの気持ちに近い番号はどれですか。（それぞれ1つに○）

子育ては楽しいかをみると、「楽しい時の方が多い」が65.9%、「半々くらい」が30.5%、「楽しくない時の方が多い」が2.1%となっています。

①子育ては楽しいですか？

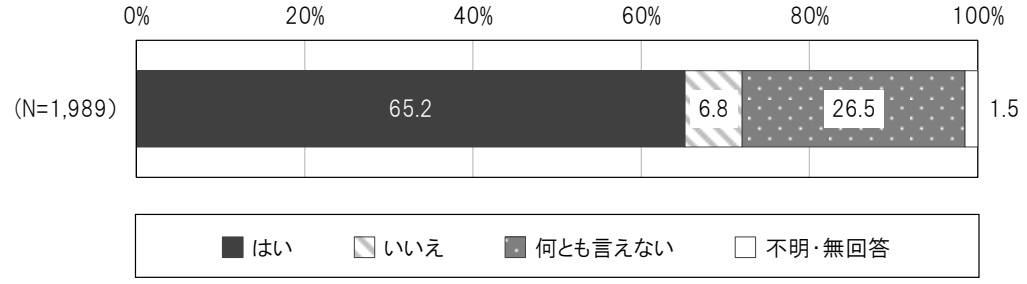
〈単数回答〉



ゆっくりとした気分で子どもと過ごせる時間があるかをみると、「はい」が 65.2%、「何とも言えない」が26.5%、「いいえ」が6.8%となっています。

②ゆっくりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか？

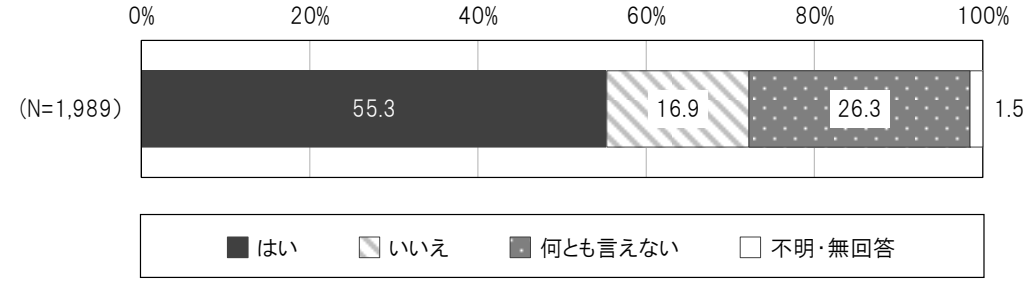
〈単数回答〉



自分のために使える時間を持てるかをみると、「はい」が 55.3%、「何とも言えない」が 26.3%、「いいえ」が 16.9%となっています。

③自分のために使える時間を持てますか？

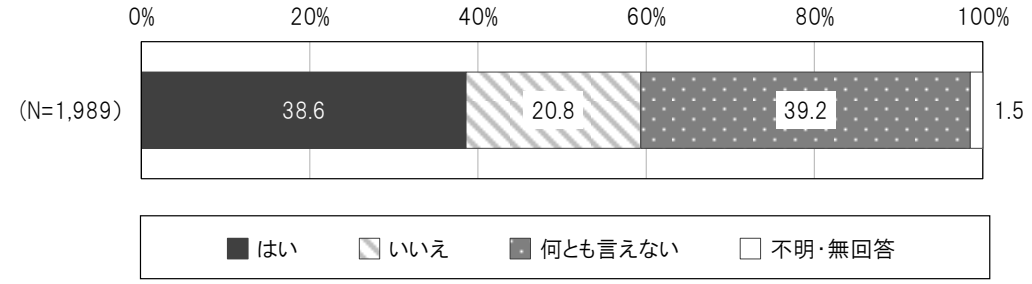
〈単数回答〉



子育てに自信が持てないことがあるかをみると、「何とも言えない」が 39.2%、「はい」が 38.6%、「いいえ」が 20.8%となっています。

④子育てに自信が持てないことがありますか？

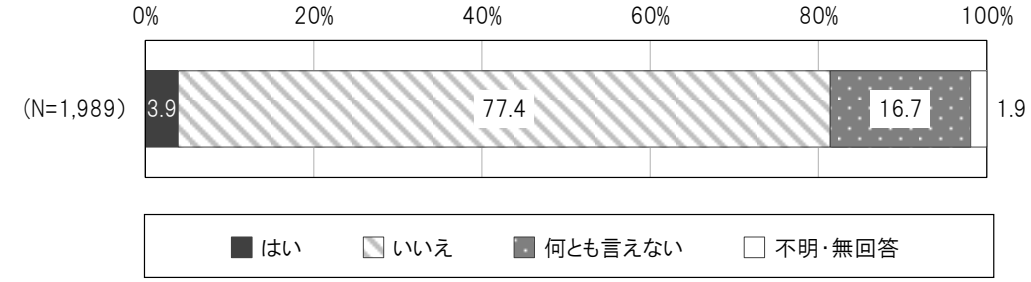
〈単数回答〉



子どもを虐待しているのではと思うことがあるかをみると、「いいえ」が 77.4%、「何とも言えない」が 16.7%、「はい」が 3.9%となっています。

⑤子どもを虐待しているのではないかと思うことがありますか？

〈単数回答〉



最後に、教育環境の充実など子育ての環境や周囲からあればよいサポート、支援について、ご自由にご記入ください。

※多かった意見、代表的な意見の抜粋となります。
※（　）内の数字は件数を示しています。
※意見が一件の場合、件数表示を省略しています。

教育・保育環境について
学校によって児童・生徒数の差が大きい（６）
小中学校が古い（４）
中学校の部活動の種類が少ない（３）
三国幼稚園の休園は残念（３）
スクールバスを導入してほしい（３）
保育料が高い（３）
学校給食の充実（２）
教育環境の充実（２）
小学校の質の向上（２）
先生を増やしてほしい（２）

子育て支援事業について
学童保育の保護者運営は負担（25）
長期休みに預けられる場所をつくってほしい（12）
学童保育を長期休暇中だけ利用できるようにしてほしい（９）
学童保育の時間を延長してほしい（６）
学童保育の OB 制の復活（５）
学童保育の質の向上（４）
病児保育の充実（４）
気軽に子どもを預けられる場所をつくってほしい（３）
学童保育に途中から入れるようにしてほしい（３）
学童保育料が高い（３）
学童保育の充実（３）

子育て家庭への支援について
地域での子育て支援（見守り等）の充実（７）
子育て支援センターが利用しやすかった（３）
習い事の情報を提供してほしい（２）
地域との交流が大切（２）

子どもの居場所について
放課後安心して遊べる（過ごせる）場所（５）
放課後勉強できる場所があれば良い（４）
長期休みに子どもが過ごせる場所がほしい（２）
学童以外で放課後過ごせる場所がほしい（２）

環境整備について
図書館の充実（15）
通学路の整備と安全の確保（７）
市営プールをつくってほしい（６）
公園を増やしてほしい、公園の整備（９）
児童館がほしい（５）
子どもが遊べる屋内施設をつくってほしい（３）
コミュニティバスの本数を増やしてほしい（３）
道路や歩道の整備（３）

働きやすい環境づくりについて
学校行事等有給を使って出席しているが、職場の人に申し訳ない。
働いている親への支援がない。
働いている親のニーズにあった社会資源がない。
土曜日も働いているため土曜日も学校にしてほしい。

医療の充実について
医療費助成対象年齢の拡大（23）
休日や夜間に診察してもらえる小児科が近くにあるとよい（７）
医療費の無償化（７）
医療費が高い（５）
インフルエンザの予防接種の助成（４）
病院が少ない（２）

相談支援について
専門の相談員に相談できる機会がほしい（２）
ひとり親家庭への支援の充実（３）
小郡市のＬＩＮＥを活用して気軽にいつでも問い合わせなどできる環境をつくってほしい。
子育てに関する相談窓口の充実

その他
PTA や地域の役員等の負担が大きい（８）
ひとり親家庭への支援の充実（４）
子ども会等を強制される（３）
児童手当の支給額を増やしてほしい（２）
子どもが少ない（２）
発達障がいについての講演会等をやってほしい。